

## 第3回がん検診事業の評価に関する委員会議事次第

日時: 平成20年2月4日(月)

15:00～17:00

場所: 全国都市会館第2会議室

1. 開 会

2. 議 題

(1) がん検診事業の評価に関する委員会 主な論点について

(2) その他

3. 閉 会

### 第3回がん検診事業の評価に関する委員会資料一覧

資料1：がん検診事業の評価に関する委員会 主な論点

資料2：受診率の推計方法等について（案）

資料3：がん検診事業評価指標値の設定及び活用方法について（案）

（齋藤委員・小坂委員提出資料）

資料4：宮城県のがん検診精度管理（宮城県提出資料）

資料5：がん検診関係資料

参考資料：「がん対策に関する世論調査」（平成19年 内閣府）

## 資料1：がん検診事業の評価に関する委員会

### 主な論点

## がん検診事業に関する委員会 主な論点

### 1. 基本的な事項

### 2. がん検診の受診率について

- (1) がん検診受診率の把握について
- (2) がん検診受診率向上に向けた取組方策について

### 3. 精度管理について

- (1) 目標と標準の設定
- (2) 質と達成度のモニタリング・分析
- (3) 改善に向けた取組
- (4) 市町村事業におけるがん検診事業評価の流れ（案）
- (5) 職場等におけるがん検診の精度管理・事業評価

## 1. 基本的な事項

がん対策推進基本計画に定めた目標に向け、国民のがん検診への要望に応えるためには、「有効な」がん検診をより「多くの人に」「正しく」実施することが必要であり、現状を正確に認識した上で、目標を達成できるような着実な前進が求められているのではないか。

また、「がん対策に関する世論調査」（平成19年9月内閣府）によると、国民の受けているがん検診の約半数は職場において実施されたもの（以下、職場における検診：福利厚生等を目的とした企業や保険者の自主的取組）であり、特に若年男性においては、多くが職場においてがん検診を受けている。国民のがん検診受診の機会について検討する際には、こうした幅広い取組も視野に入れることが必要ではないか。

## 2. がん検診の受診率について

### (1) がん検診受診率の把握について

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>がん対策推進基本計画に掲げられた目標の実現に向けた取組を進める上では、職場におけるがん検診等を含むがん検診受診率を把握することが必要。</p> <p>職域におけるがん検診等を含むのがん検診受診率の推計を目標とした調査としては、これまで厚生労働省の実施する「国民生活基礎調査（3年に1回の大規模調査）」、「がん対策に関する世論調査」（平成19年内閣府）、自治体が独自で実施している調査などがある。</p>	<p>国は原則として<u>国民生活基礎調査及び地域保健・老人保健事業報告等の結果を用いて全国及び各都道府県におけるがん検診受診率の把握を行う必要があるのではないか（第3回委員会：資料2）。</u></p> <p>都道府県は、自治体が独自で実施する調査結果又は、国民生活基礎調査及び地域保健・老人保健事業報告等からの推計を用いて、自らの都道府県内のがん検診受診率の把握を行い、各都道府県の「がん対策基本計画」に掲げられた目標受診率の実現に向けた取組方針につき、市町村事業及び職場におけるがん検診等それぞれにつき検討する必要があるのではないか。</p>

#### がん対策推進基本計画（抜粋）

効果的・効率的な受診間隔や重点的に受診勧奨すべき対象者を考慮しつつ、5年以内に、50%以上（乳がん検診、大腸がん検診等）とすることを目標とする。

(2) がん検診受診率向上に向けた取組方策について

「がん対策に関する世論調査」（平成 19 年 9 月内閣府）によると、がん検診については、94.7%が「重要と思う」と回答しており、これまで市町村等が行ってきた普及啓発活動や、民間を中心とするピンクリボン運動等の普及啓発活動等により、がん検診の重要性については国民に広く浸透してきていることが伺える。

しかしながら、国民の意識の高さが、実際の受診率に結びついていないとはいえず、がん対策推進基本計画に示す目標を実現するためには、職場におけるがん検診等も含め、受診率向上に向けた更なる取組が必要。

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>現在、郵送等による個別の受診勧奨を一部のがん検診対象者に行っている市町村は少なくないが、検診台帳を整備した上で未受診者への再勧奨を実施している市町村はほとんどない。がん検診をより効果あるものとするためには、初回受診者の掘り起しが重要であり、そのためにも受診者台帳の整備は必須である。</p>	<p>対象者個人に対する受診勧奨、受診者台帳の整備、未受診者への再勧奨を徹底する必要があるのではないか。（市町村、企業、保険者） 特に退職直後の者に重点的に受診勧奨する等の取組も必要ではないか。 職場におけるがん検診についても、同様の取組が行われることが望ましいのではないか。</p>
<p>がん検診を受診しない理由として、特に若年層では「時間がなかったから」と回答する者が多い。したがって、特に若年層のがん検診受診率を向上させるためには、受診者の利便性を向上させる取組が必要。</p>	<p>検診受診の利便性向上に向けた取組（市町村、都道府県、企業、保険者、検診実施機関）  利便性を向上させる方策としては、休日・早朝・夜間における検診の実施、特定健診等他の検診（健診）との同時実施、マンモグラフィー車の活用、職場における検診では勤務時間内に検診を実施する等が考えられる。既に一部の自治体や職場では行われているこうした取組が、更に広く実施されることが求められているのではないか。</p>

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>がん検診は自覚症状のない者が時間とコストを割いて受診するものであるから、受診率向上のためには、受診者が検診の持つメリットを十分に理解すること（受診者側に高いインセンティブを与えること）が必要。</p> <p>なお、がん検診は医療機関への受診とは異なり、無症状の者が受けるものであるにも関わらず、世論調査においてがん検診を受けない理由として、「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」が一定割合を占めたことや、佐賀県が実施した調査において、受診しない理由として「特に気になる症状がないから」との回答が最も多かった。このことから、国民が「がん検診」と医療機関へのいわゆる「受診」を混同している状況が伺え、がん検診についての更なる広報・教育活動の必要性が示唆されている。</p>	<p>教育、普及啓発に向けたPR活動（国、都道府県、市町村、企業、保険者、検診実施機関）</p> <p>PR活動の実施にあたっては、例えば以下の事項を考慮する必要があるのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん及びがん検診に関する正しい知識（男性は2人に1人、女性は3人に1人は癌に罹る、若くても癌に罹る、早期発見すれば癌は治る、検診と受診の違い等）について、周知を図る。</li> <li>・「20～30代は子宮がん」「40～50代はまず乳がん」のように、受診者側のライフステージに応じた分かりやすいメッセージを心がける。</li> <li>・ピンクリボン運動等を参考に、民間を活用したPR活動を行う。</li> <li>・「がん検診一覧表」のような一目で理解しやすい内容での普及・啓発。</li> </ul> <p>医療保険者は「がん検診に関する普及啓発等の施策に協力するよう努めなければならない」（がん対策基本法第五条）こととされており、被保険者を中心としたがん検診の普及啓発活動等への協力に努めることが求められるのではないかと。</p>

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>がん対策推進基本計画に「重点的に受診勧奨すべき対象者を考慮しつつ」と記載されているが、受診率の向上及び効率的かつ効果的ながん検診の推進を目的として、オーストラリアの乳がん検診が50～69歳の女性に重点的に実施されていること等を参考に、ある年齢層やハイリスク群に重点的に受診勧奨及び再勧奨行うこと等も検討が必要。</p>	<p>重点的に受診勧奨すべき対象者（ターゲット層）について検討を行う必要があるのではないか（国、都道府県、市町村）。</p> <p>ターゲット層の設定にあたっては、年齢階級別罹患率・がん死亡率、各がん特有のリスク、がん検診の与える利益と不利益のバランス等を考慮する必要があるのではないか。</p> <p>ターゲット層に重点的に受診勧奨する場合であっても、受診の機会はターゲット層に限定せず従来どおり提供することが必要なのではないか。</p>
<p>受診率向上のためには、がん検診の実施主体に高いインセンティブを与えうる仕組みが必要。</p>	<p>がん検診の実施主体（市町村、保険者等）に対する受診率向上に向けたインセンティブについて、例えば以下のような取組を検討する必要があるのではないか（国、都道府県）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村、企業や保険者におけるがん検診の実施状況の公表。</li> <li>・市町村、企業や保険者に対して、受診率向上に対するインセンティブが与えられる仕組みの検討。</li> <li>・がんは脳卒中等と異なり、一定割合の者が稼得能力のある若い年代で罹患する。したがって、がん検診はこうした若い世代のがんを早期に発見することができるという社会経済的メリットを有する。こうした社会経済的効果につき検証を行い、市町村の首長・財政当局、企業管理者・保険者等に分かりやすい形で情報提供することにより、がん検診の有用性につき理解を求める。</li> </ul>

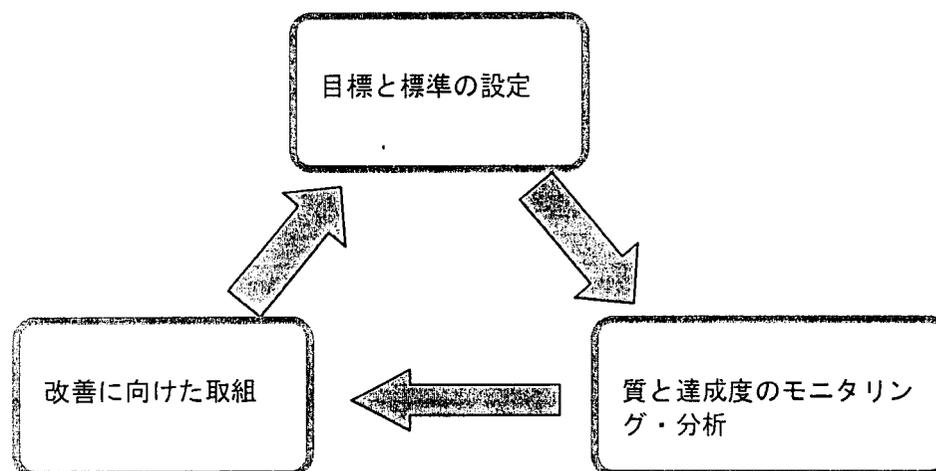
### 3. 精度管理について

我が国におけるがん検診の精度管理を向上させるにあたっては、英国等で成果を挙げているがん検診の精度管理のシステム<sup>(※)</sup>が参考になる。

(※) 製品の質を高めるために用いられる品質管理手法に通じる考え方に基づいたシステムであり、3つの段階（「目標と標準の設定」、「質と達成度のモニタリング・分析」、「改善に向けた取組」）がその基本的な構造。

これまで市町村事業におけるがん検診の事業評価における国、都道府県、市町村及び検診実施機関の役割については、厚生労働省「がん検診に関する検討会」において、主に専門的な観点からの検討が行われてきた。

本委員会では、がん検診に関わる当事者である都道府県、市町村、検診実施機関の参画を得ることにより、「がん検診に関する検討会」における検討結果を踏まえ、より具体的な取組のあり方について検討を行うべきではないか。



(1) 目標と標準の設定

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）						
<p>市町村事業としてのがん検診については、検診対象者の算出方法が統一されていない。市町村事業としてのがん検診の実施状況を比較・評価するためには、対象者の統一した計算方法が必要。</p>	<p>国は対象者の標準的な算定方法を設定する必要があるのではないか。 (第2回委員会)</p>						
<p>がん検診の目的はがんによる死亡率減少であるため、がん検診の事業評価は一義的にはアウトカム指標としての死亡率減少により行われるべきものである。ただし、死亡率減少効果があらわれるまでには相当の時間を要することから、死亡率減少のみをもって短期的にがん検診の事業評価を行うことは困難。したがって、がん検診の事業評価においては、継続的に検診の質を確保するという観点から、「技術・体制的指標」及び「プロセス指標」の評価を徹底し、結果としてがんによる死亡率減少を目指すことを目指す。</p> <p>(参考) がん検診事業評価に用いる指標</p> <table border="1" data-bbox="360 916 1518 1139"> <tbody> <tr> <td data-bbox="360 916 647 992">技術・体制的指標</td> <td data-bbox="647 916 1518 992">検診実施機関の体制の確保（設備、医師・技師等）、実施手順の確立等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="360 992 647 1069">プロセス指標</td> <td data-bbox="647 992 1518 1069">がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応的中度、がん発見率等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="360 1069 647 1139">アウトカム指標</td> <td data-bbox="647 1069 1518 1139">がん死亡率</td> </tr> </tbody> </table> <p>(※) がん検診に関する検討会中間報告「市町村事業におけるがん検診の事業評価の手法について」（平19年6月）</p> <p>これら指標のうち、技術・体制的指標の具体的内容については、「がん検診に関する検討会」において「事業評価のためのチェックリスト」「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」として既にとりまとめられている。他方、プロセス指標については、わが国において評価を行う上での指標となりうる数値が設定されていない。</p>	技術・体制的指標	検診実施機関の体制の確保（設備、医師・技師等）、実施手順の確立等	プロセス指標	がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応的中度、がん発見率等	アウトカム指標	がん死亡率	<p>国はプロセス指標について、<u>評価を行う上での指標となりうる数値を設定する必要があるのではないか</u>（第2回・第3回委員会：資料3）。</p>
技術・体制的指標	検診実施機関の体制の確保（設備、医師・技師等）、実施手順の確立等						
プロセス指標	がん検診受診率、要精検率、精検受診率、陽性反応的中度、がん発見率等						
アウトカム指標	がん死亡率						

(2) 質と達成度のモニタリング・分析

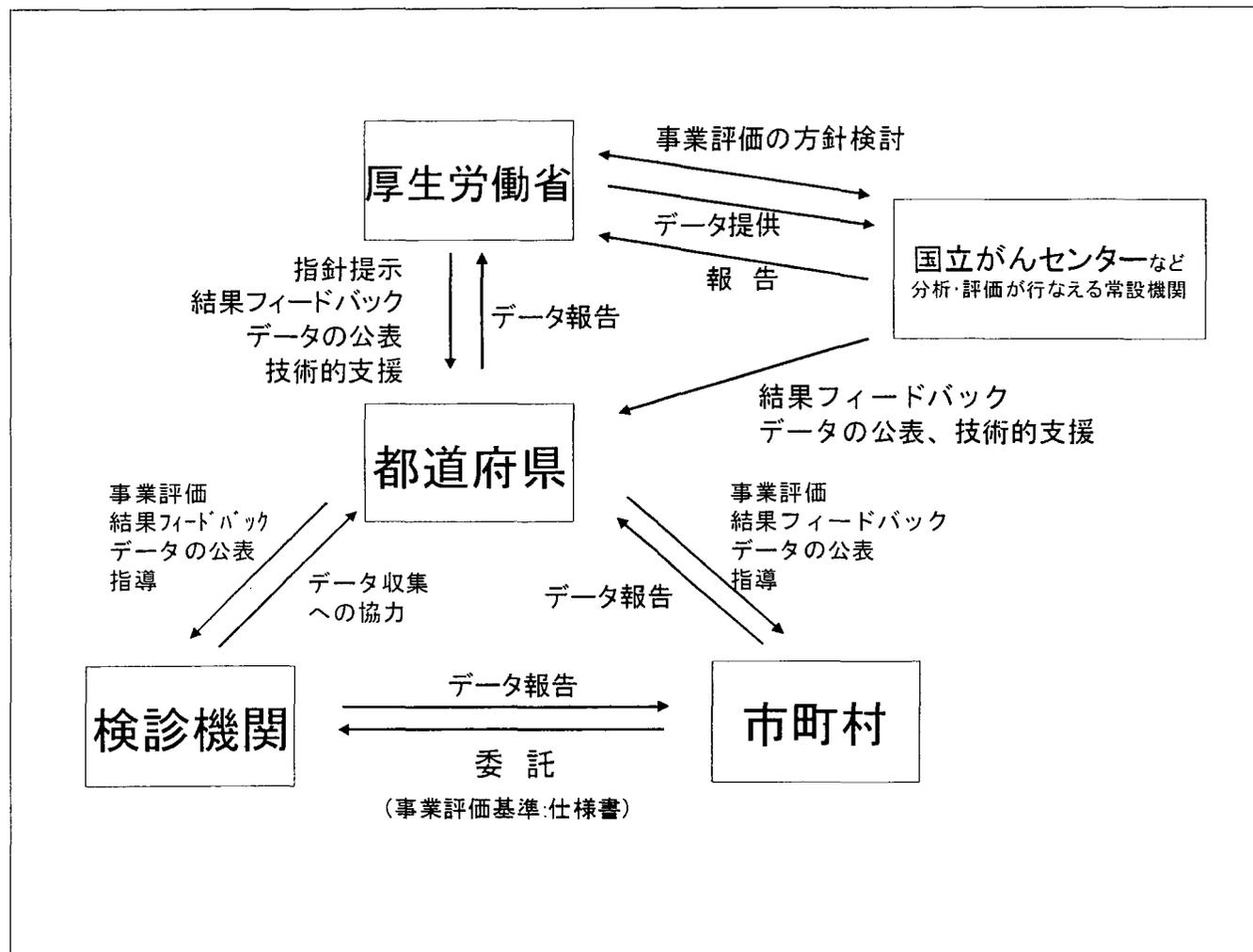
がん検診の事業評価を行うためには、「技術・体制的指標」、「プロセス指標」及び「アウトカム指標」の3つの指標を定期的かつ正確にモニタリングすることが必要。

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>「技術・体制的指標」をモニタリングするためには、都道府県、市町村及びがん検診実施機関が「事業評価のためのチェックリスト」及び「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」をどの程度満たしているかを定期的に把握する仕組みが必要。</p> <p><u>宮城県における取組（第3回委員会：資料4）</u></p>	<p>都道府県の生活習慣病検診等管理協議会は、市町村、検診実施機関が「事業評価のためのチェックリスト」をどの程度満たしているか把握し、市町村及び検診実施機関は必要な協力を行う必要があるのではないかと。</p> <p>国は都道府県が「事業評価のためのチェックリスト」をどの程度満たしているか把握する必要があるのではないかと。</p>
<p>「プロセス指標」については、これまで国の「地域保健・老人保健事業報告」による集計が行われてきたところであるが、対象者数の計算方法が統一されていないこと、報告時期が事業翌年の5月とされているが、5月では精密検査に関する情報を回収しきれない自治体も多いため、がん発見率や陽性反応的中度等の指標が正確性を欠いている等の問題点が指摘されている。</p> <p>検診実施機関毎のプロセス指標については現在定期的に把握する仕組みはない。</p>	<p>国の実施する「地域保健・老人保健事業報告」による報告項目・時期につき見直しを行う必要があるのではないかと。</p> <p>都道府県の生活習慣病検診等管理協議会は検診実施機関毎のプロセス指標について、市町村及び検診実施機関の協力の下、定期的に把握する必要があるのではないかと。</p>

(3) 改善に向けた取組

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>市町村や検診実施機関の改善に向けたインセンティブのためには、各市町村及び検診実施機関におけるがん検診の実施状況について、広く情報公開することが効果的。</p> <p>現時点では、各市町村におけるがん検診事業の状況が限られた自治体において公表されているにすぎず、今後は都道府県、市町村及び検診実施機関のがん検診に関する情報が広く公表されることが求められる。</p>	<p>都道府県は、生活習慣病検診管理指導協議会における検討結果(市町村、検診実施機関の事業評価結果)を広く公表するとともに、国は各都道府県ごとの状況について情報を把握・公表する必要があるのではないか。</p> <p>公開にあたっては、単なる数字の羅列などではなく、国民に分かりやすい形での公開とする必要があり、国立がんセンター等の専門機関が必要な助言を行う必要があるのではないか。</p>
<p>現在、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会の活動状況にばらつきがあり、これまで改善に向け必要な指導がなされていない場合もある。</p>	<p>都道府県は、市町村や検診実施機関に対して、事業評価の結果に基づき、必要な指導等を実施するとともに、広域的、専門的かつ技術的拠点である保健所は、市町村支援や検診実施機関の指導等に積極的に協力する必要があるのではないか。</p> <p>市町村は生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価の結果や保健所等の技術的な助言等を踏まえ、必要に応じて事業の実施体制等を改善するとともに、がん検診を委託する際には、仕様書に「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」を参考に、設備、人員、運営等に係る基準などを盛り込む必要があるのではないか。</p>

(4) 市町村事業におけるがん検診事業評価の流れ (案)



(5) 職場等におけるがん検診の精度管理・事業評価

現状及び基本的な考え方	具体的な対応（案）
<p>現在国民の受けているがん検診の約半数は職場における検診であり、特に若年男性においては、多くが職場においてがん検診を受けている。また、また妊婦健康診査時にも子宮がん検診が実施されることがあり、これら職場における検診や妊婦健康診査において実施されているがん検診についても、精度管理及び事業評価を行うことが望まれる。</p>	<p>具体的には、以下のような取組が考えられるのではないかと。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・生活習慣病検診等管理指導協議会は、「地域・職域連携推進協議会」、「保険者協議会」及び母子保健担当部局との協力を得た上で、職場等における検査項目や受診者数等の把握を行う</li><li>・都道府県や市町村は、がん検診の精度管理・事業評価の方法について、企業、保険者及び母子保健担当部局等に情報提供を行う</li><li>・都道府県や市町村は、がん検診実施機関毎の精度管理の状況について、企業、保険者及び母子保健担当部局等に情報提供を行う</li></ul>

第3回がん検診事業の評価に関する委員会	
---------------------	--

平成20年2月4日	資料2
-----------	-----

資料2：受診率の推計方法等について（案）

## 受診率の推計方法等について（案）

### 受診率の推計方法（案）

- ① 国及び各都道府県におけるがん検診受診率を、「国民生活基礎調査（平成16年）」によるがん検診受診者数（推計値）、がん検診対象者数（推計値）を用いて推計する（子宮がんは20～74歳、それ以外は40～74歳）。
- ② 次に、「地域保健・老人保健事業報告（平成16年）」により集計されたがん検診受診者数を用い、①で求めた受診率に占める「市町村事業としてのがん検診」の割合を推計する。
- ③ なお、「国民生活基礎調査（平成16年）」は、検診項目等の具体的な説明をすることなく、過去1年間のがん検診受診の有無を尋ねる形式の調査であるため、以下の理由により、実際のがん検診受診率との差が生じている可能性がある。

#### 【国民生活基礎調査において、実際の受診率と差が生じる主な理由】

- ・子宮がん検診、乳がん検診については、過去1年の検診を調査対象としている（指針では2年に1回<sup>(※)</sup>）
- ・回答者が便潜血検査をがん検診であると認識していない
- ・回答者が胸部エックス線検査によるがん検診を結核検診と誤解している
- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

- ④ こうしたバイアスを除くため、平成19年に実施された国民生活基礎調査では、調査対象者にごがん検診の内容を説明した上で受診の有無を尋ねており、平成16年調査と比較してがん検診受診者数の推計精度は高まることが見込まれる。
- ⑤ なお、がん対策推進基本計画において受診率50%を目標とされているがん検診は、人間ドックにおいて行われるいわゆる「任意型検診」も含まれるものであり、指針<sup>(※)</sup>に示されたがん検診に限定されるものではない。

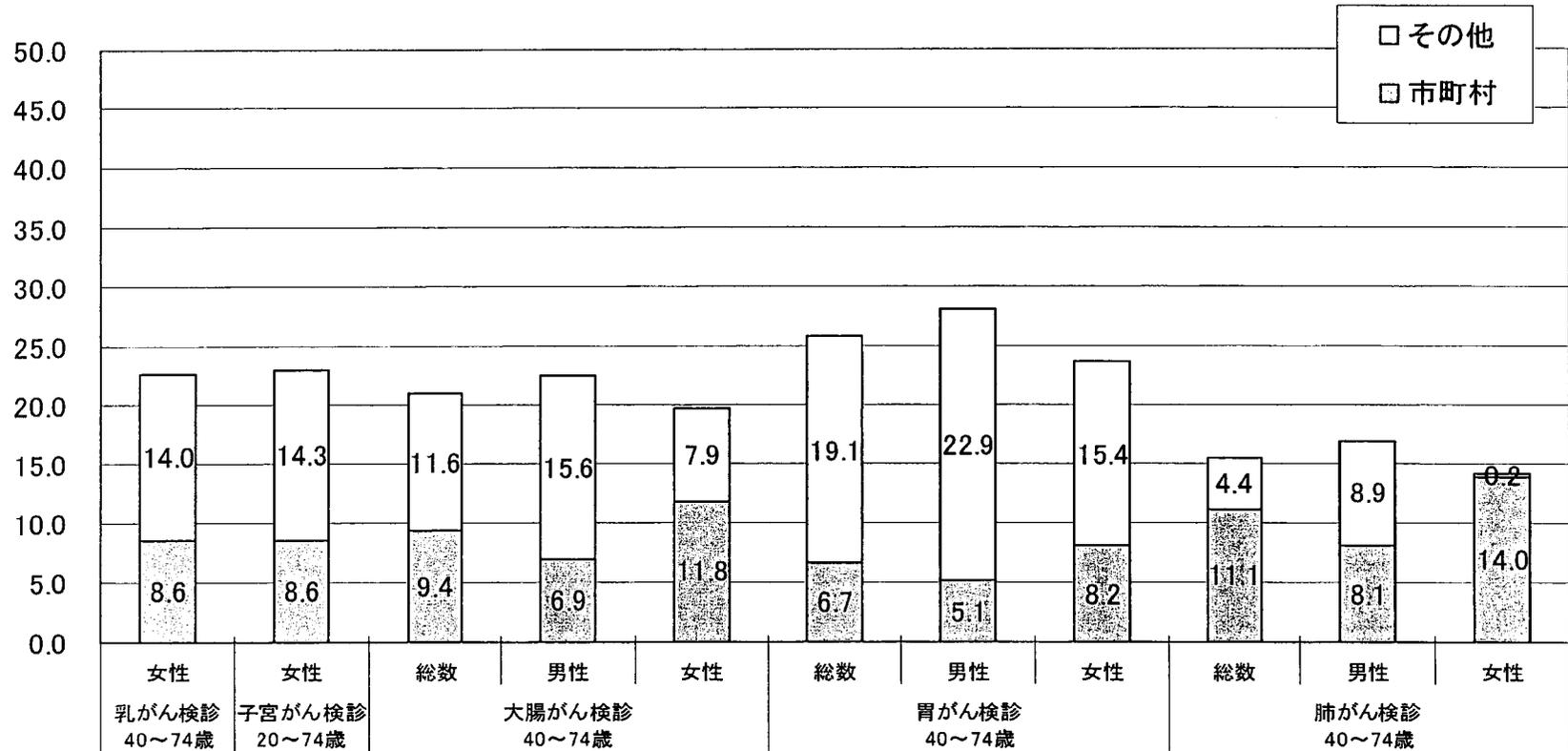
(※)「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針（平成10年3月路老人保健課長通知）」

### 都道府県における取組方策（案）

- ① 都道府県は、各都道府県が独自に行っている調査により職場でのがん検診を含めた、がん検診受診率を把握する。
- ② もしくは、上記方法により各都道府県におけるがん検診受診率を把握する。
- ③ ①又は②により推計されたがん検診受診率を現状の受診率とし、各都道府県内の市町村や職場等におけるがん検診それぞれにつき目標を設定した上で、市町村等に対し具体的な目標を提示することにより、がん検診を推進する。

# がん検診受診率(推計)

(%)

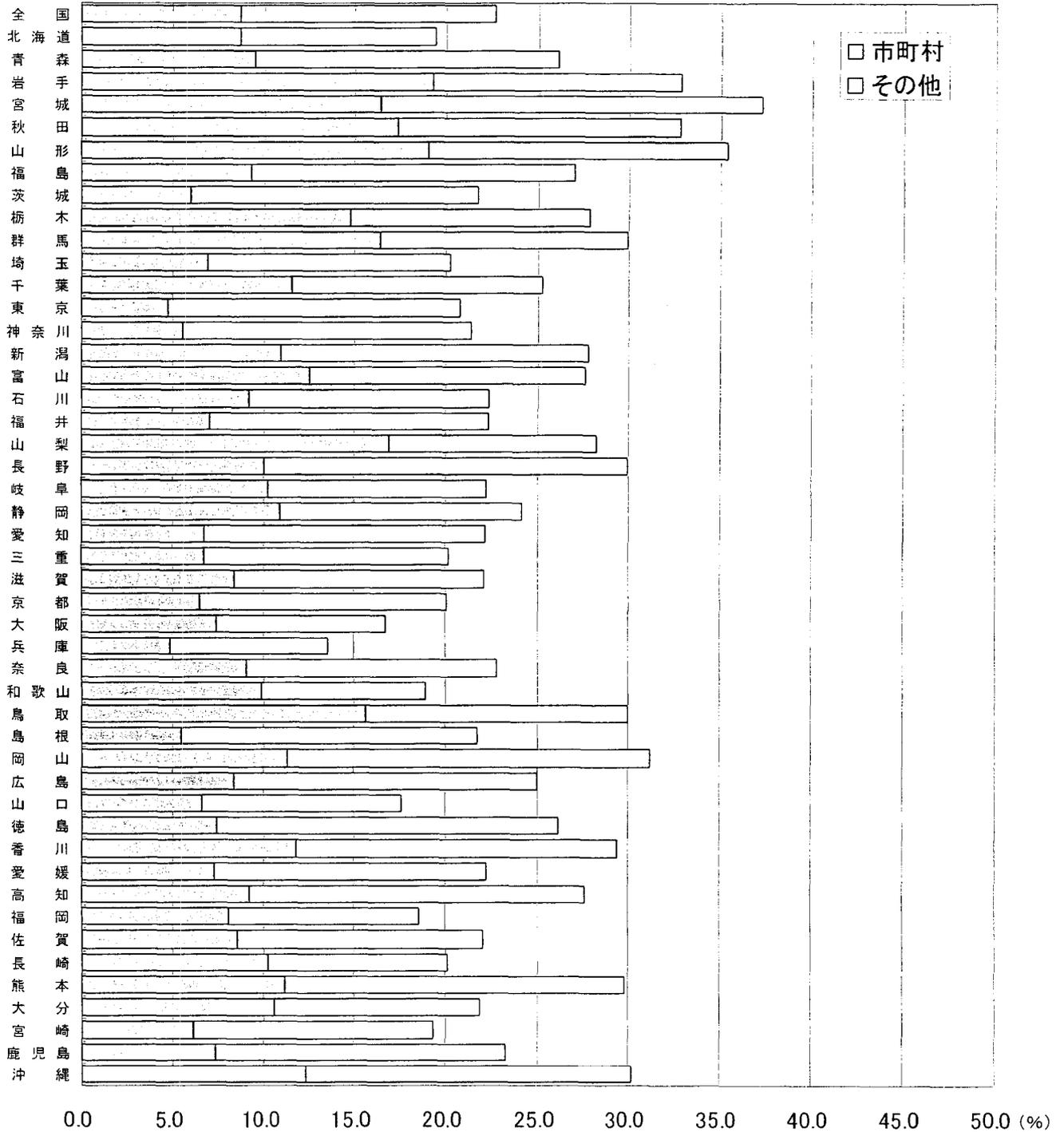


※国民生活基礎調査健康票第4巻第12表の「総数」を分母とし、同巻第16表の「各がん検診受診状況」を分子とした(「その他」及び「市町村」の和)。また、分子の内訳として、地域保健・老人保健事業報告におけるがん検診受診者数を「市町村」の分として推計した。

## 【国民生活基礎調査において、実際の受診率と差が生じるとされる主な要因】

- ・子宮がん検診、乳がん検診については、過去1年の検診を調査対象としている
- ・回答者が便潜血検査をがん検診であると認識していない
- ・回答者が胸部エックス線検査によるがん検診を結核検診と誤解している
- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

## 乳がん検診受診率(推計):40~74歳



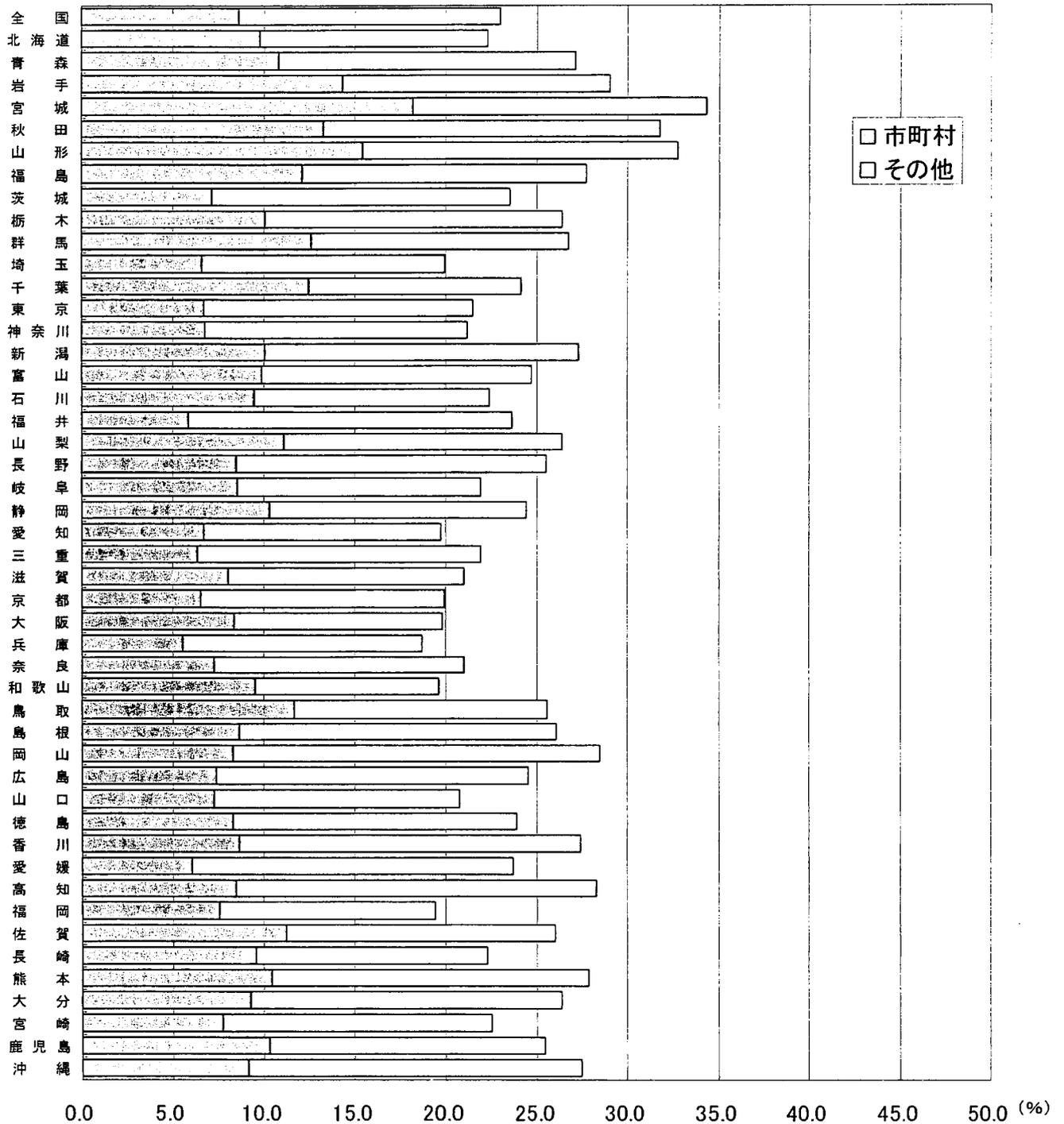
※国民生活基礎調査健康票第4巻第12表の「総数」を分母とし、同巻第16表の「各がん検診受診状況」を分子とした(「その他」及び「市町村」の和)。また、その分子の内訳として、地域保健・老人保健事業報告におけるがん検診受診者数を「市町村」の分として推計した。

### 【国民生活基礎調査において、実際受診率と差が生じるとされる主な要因】

乳がん

- ・過去1年の検診を調査対象としている
- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

## 子宮がん検診受診率(推計):20~74歳



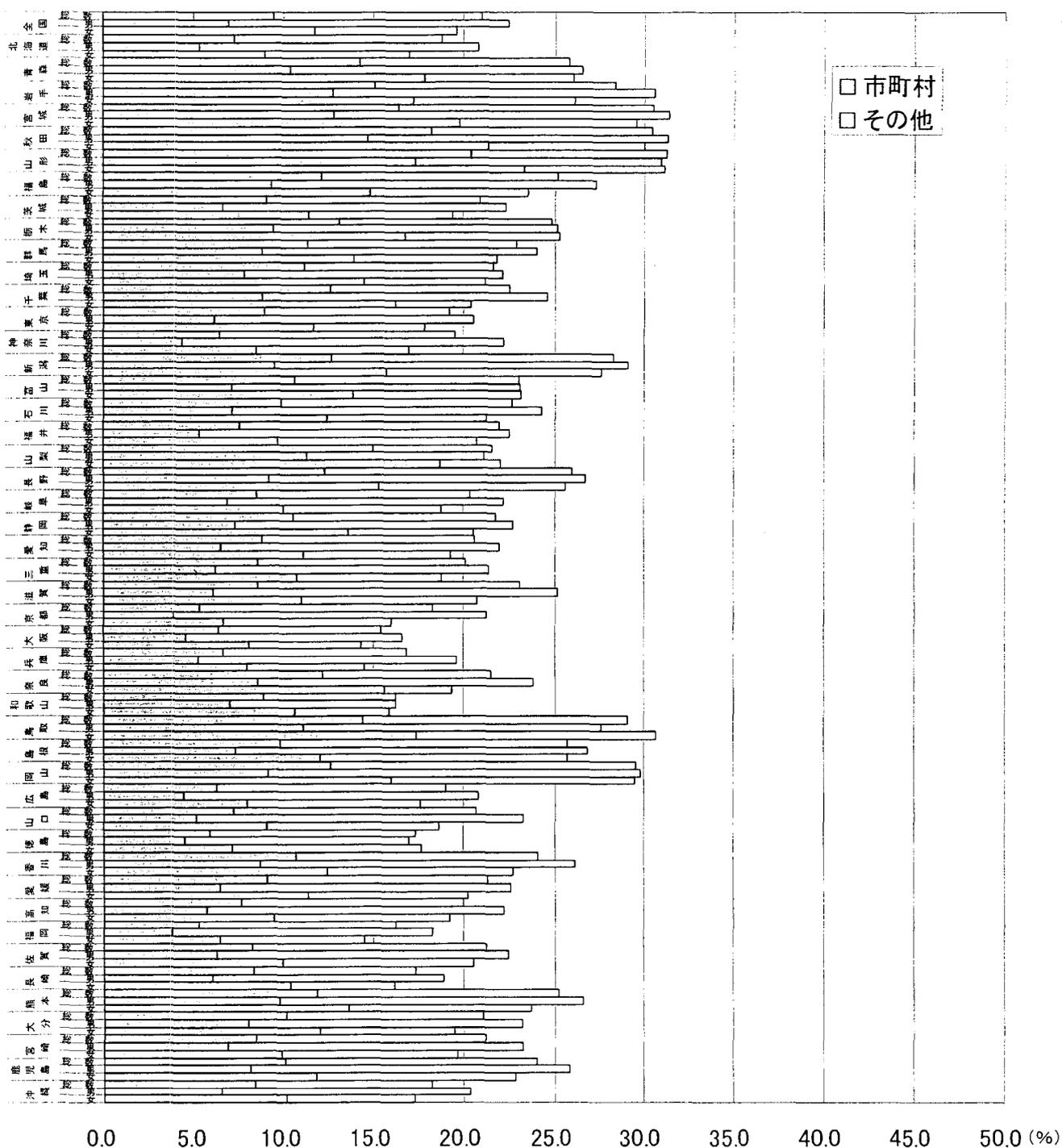
※国民生活基礎調査健康票第4巻第12表の「総数」を分母とし、同巻第16表の「各がん検診受診状況」を分子とした(「その他」及び「市町村」の和)。また、その分子の内訳として、地域保健・老人保健事業報告におけるがん検診受診者数を「市町村」の分として推計した。

**【国民生活基礎調査において、実際の受診率と差が生じるとされる主な要因】**

**子宮がん**

- ・過去1年の検診を調査対象としている
- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

## 大腸がん検診受診率(推計): 40~74歳



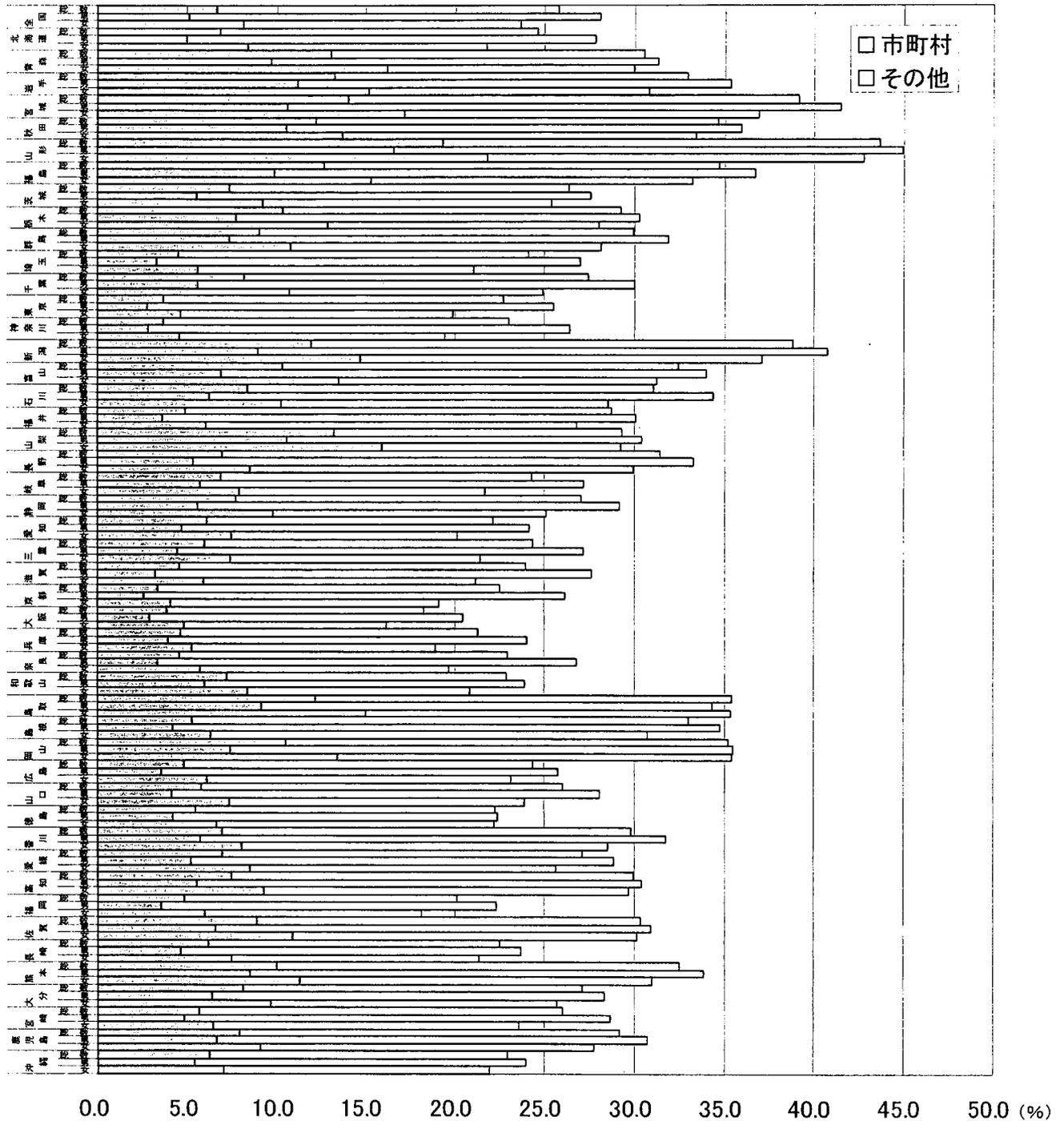
※国民生活基礎調査健康票第4巻第12表の「総数」を分母とし、同巻第16表の「各がん検診受診状況」を分子とした(「その他」及び「市町村」の和)。また、その分子の内訳として、地域保健・老人保健事業報告におけるがん検診受診者数を「市町村」の分として推計した。

【国民生活基礎調査において、実際の受診率と差が生じるとされる主な要因】

大腸がん

- ・回答者が便潜血検査をがん検診であると認識していない
- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

## 胃がん検診受診率(推計): 40~74歳



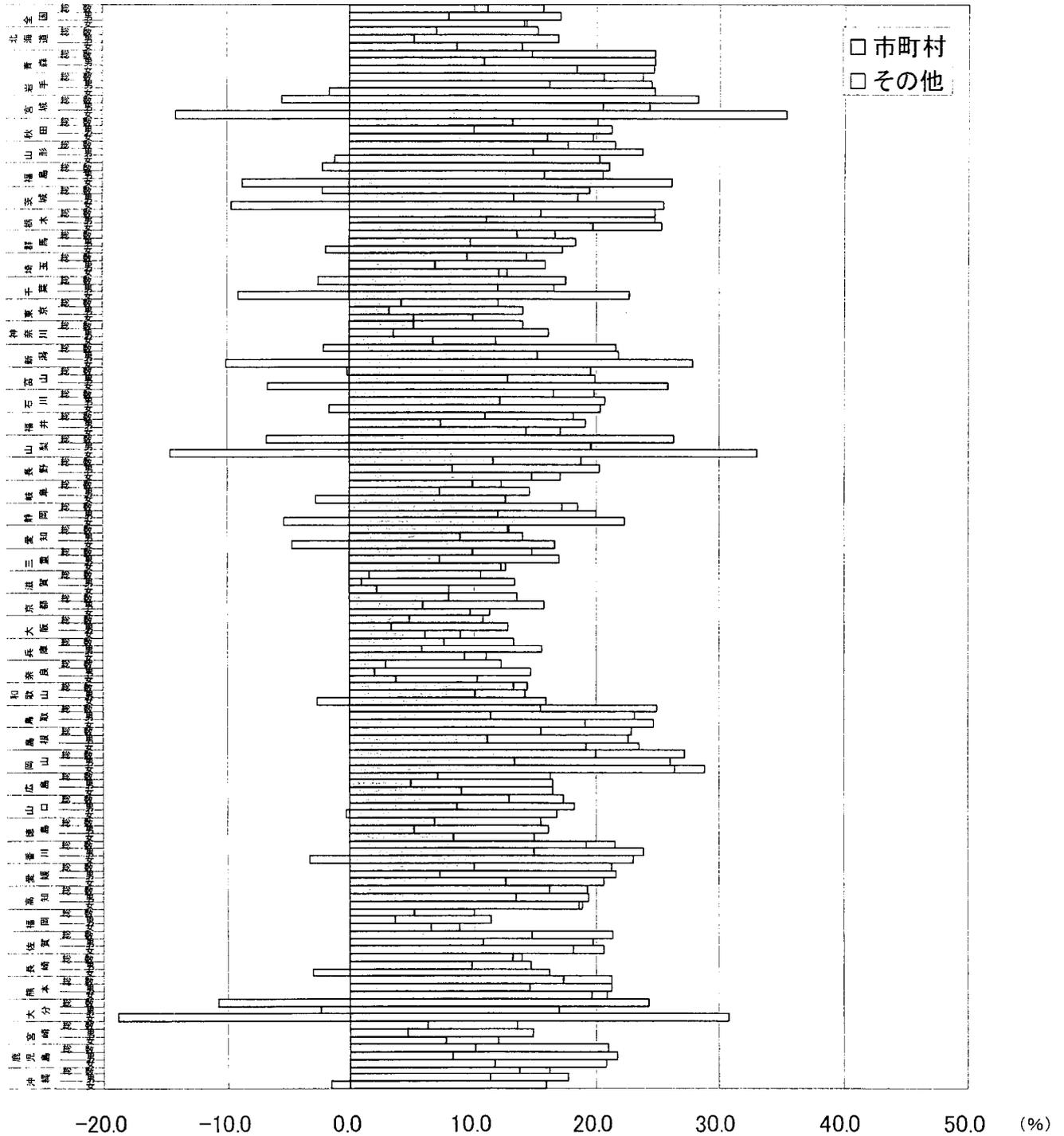
※国民生活基礎調査健康票第4巻第12表の「総数」を分母とし、同巻第16表の「各がん検診受診状況」を分子とした(「その他」及び「市町村」の和)。また、その分子の内訳として、地域保健・老人保健事業報告におけるがん検診受診者数を「市町村」の分として推計した。

**【国民生活基礎調査において、実際の受診率と差が生じるとされる主な要因】**

**胃がん**

- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

## 肺がん検診受診率(推計): 40~74歳



※国民生活基礎調査健康票第4巻第12表の「総数」を分母とし、同巻第16表の「各がん検診受診状況」を分子とした(「その他」及び「市町村」の和)。また、その分子の内訳として、地域保健・老人保健事業報告におけるがん検診受診者数を「市町村」の分として推計した。

**【国民生活基礎調査において、実際の受診率と差が生じるとされる主な要因】**

**肺がん**

- ・回答者が胸部エックス線検査によるがん検診を結核検診と誤解している
- ・回答者が症状があり医療機関を受診した際に受けた検査を「がん検診」と誤解している

都道府県	性	国民生活基礎調査(推計値)(千人)						地域保健・老人保健事業報告(千人)					
		胃がん検診 40～74歳	肺がん検診 40～74歳	子宮がん検診 20～74歳	乳がん検診 40～74歳	大腸がん検診 40～74歳	世帯員数 (対象者数) 40～74歳	世帯員数 (対象者数) 20～74歳	胃がん検診 40～74歳	肺がん検診 40～74歳	子宮がん検診 20～74歳	乳がん検診 40～74歳	大腸がん検診 40～74歳
全 国 総 数		14636	8840	10254	6649	11951	56803	87077	3801	6320	3854	2534	5354
全 国 男		7714	4676	0	0	6185	27496	42384	1406	2222	0	0	1907
全 国 女		6922	4169	10254	6649	5765	29307	44693	2395	4098	3854	2534	3446
北 海 道 総 数		656	403	465	275	502	2665	3962	183	189	204	123	193
北 海 道 男		347	210	0	0	260	1247	1872	63	66	0	0	66
北 海 道 女		308	196	465	275	241	1418	2091	120	124	204	123	127
青 森 総 数		211	171	139	93	178	691	984	90	101	55	34	98
青 森 男		104	82	0	0	88	332	469	32	36	0	0	34
青 森 女		107	88	139	93	93	357	512	58	65	55	34	64
岩 手 総 数		215	155	140	112	185	652	933	86	134	69	66	99
岩 手 男		110	76	0	0	95	311	451	35	50	0	0	40
岩 手 女		105	79	140	112	89	341	482	52	84	69	66	59
宮 城 総 数		414	241	287	203	322	1057	1629	148	298	162	89	174
宮 城 男		213	125	0	0	161	514	794	54	105	0	0	66
宮 城 女		201	116	287	203	161	545	837	94	193	152	89	108
秋 田 総 数		190	119	130	95	167	549	778	67	72	54	50	100
秋 田 男		93	55	0	0	81	259	371	27	26	0	0	38
秋 田 女		97	57	130	95	87	290	409	40	46	54	50	62
山 形 総 数		239	118	134	100	171	548	803	106	96	63	54	112
山 形 男		119	63	0	0	82	265	394	44	39	0	0	46
山 形 女		121	54	134	100	88	283	409	62	57	63	54	66
福 島 総 数		327	178	195	131	237	942	1399	119	198	85	45	115
福 島 男		168	94	0	0	125	458	697	45	72	0	0	43
福 島 女		161	84	195	131	114	485	703	74	126	85	45	72
茨 城 総 数		351	230	236	146	279	1331	2012	99	258	72	40	120
茨 城 男		183	122	0	0	148	663	1009	37	88	0	0	44
茨 城 女		170	106	236	146	130	669	1004	62	170	72	40	77
栃 木 総 数		254	215	177	121	216	869	1344	90	134	68	64	114
栃 木 男		131	107	0	0	109	433	672	34	48	0	0	41
栃 木 女		122	110	177	121	110	435	671	56	86	68	64	73
群 馬 総 数		272	150	181	137	208	909	1345	82	122	85	75	104
群 馬 男		143	82	0	0	108	449	667	33	44	0	0	40
群 馬 女		129	70	181	137	100	458	676	49	78	85	75	64
埼 玉 総 数		753	444	497	319	677	3125	4983	142	296	165	108	349
埼 玉 男		419	245	0	0	344	1554	2493	52	108	0	0	121
埼 玉 女		330	199	497	319	333	1572	2492	89	189	165	108	228
千 葉 総 数		725	395	520	341	595	2643	4252	218	461	289	156	334
千 葉 男		388	212	0	0	318	1292	2094	73	155	0	0	114
千 葉 女		337	183	520	341	276	1350	2157	145	306	289	156	220
東 京 総 数		1245	654	938	581	1080	5494	8651	206	236	292	132	493
東 京 男		691	377	0	0	557	2705	4279	76	89	0	0	166
東 京 女		553	278	938	581	500	2789	4372	130	147	292	132	326
神 奈 川 総 数		861	520	639	398	734	3742	6066	140	196	204	103	241
神 奈 川 男		498	302	0	0	419	1884	3043	54	69	0	0	83
神 奈 川 女		361	219	639	398	316	1858	3023	86	127	204	103	158
新 潟 総 数		438	221	231	161	319	1128	1653	135	244	85	64	144
新 潟 男		223	119	0	0	159	547	806	49	82	0	0	52
新 潟 女		215	103	231	161	160	580	846	85	161	85	64	92
富 山 総 数		169	101	98	75	120	521	771	54	102	39	34	55
富 山 男		84	49	0	0	57	247	373	17	32	0	0	18
富 山 女		85	52	98	75	63	272	396	37	70	39	34	38
石 川 総 数		163	104	92	62	119	525	798	44	86	39	25	52
石 川 男		85	51	0	0	60	247	386	16	30	0	0	18
石 川 女		79	52	92	62	59	277	411	28	56	39	25	34
福 井 総 数		102	64	64	41	78	355	543	18	30	16	13	27
福 井 男		52	33	0	0	39	173	272	6	13	0	0	9
福 井 女		49	31	64	41	38	183	271	11	26	16	13	18
山 梨 総 数		114	76	76	55	84	389	577	52	102	32	33	59
山 梨 男		59	38	0	0	41	194	289	21	38	0	0	22
山 梨 女		57	36	76	55	43	195	288	31	64	32	33	37
長 野 総 数		299	178	185	146	247	952	1437	67	110	62	49	117
長 野 男		153	93	0	0	123	460	709	25	38	0	0	42
長 野 女		146	83	185	146	125	488	724	42	71	62	49	75
岐 阜 総 数		231	116	159	109	194	952	1421	66	95	62	50	81
岐 阜 男		126	67	0	0	103	463	694	27	34	0	0	32
岐 阜 女		106	48	159	109	92	489	727	39	61	62	50	49
静 岡 総 数		460	314	317	209	370	1700	2563	133	292	134	94	179
静 岡 男		244	167	0	0	190	836	1264	47	100	0	0	61
静 岡 女		217	147	317	209	178	864	1299	85	193	134	94	118
愛 知 総 数		675	393	490	343	630	3053	4923	188	390	167	104	270
愛 知 男		365	210	0	0	331	1509	2439	72	135	0	0	98
愛 知 女		310	183	490	343	298	1542	2484	116	255	167	104	172

都道府県	性	国民生活基礎調査(推計値)(千人)						地域保健・老人保健事業報告(千人)					
		胃がん検診 40~74歳	肺がん検診 40~74歳	子宮がん検診 20~74歳	乳がん検診 40~74歳	大腸がん検診 40~74歳	世帯員数 (対象者数) 40~74歳	世帯員数 (対象者数) 20~74歳	胃がん検診 40~74歳	肺がん検診 40~74歳	子宮がん検診 20~74歳	乳がん検診 40~74歳	大腸がん検診 40~74歳
三重	総数	201	121	141	87	166	825	1244	50	82	41	29	71
三重	男	108	67	0	0	85	397	603	18	29	0	0	25
三重	女	92	54	141	87	81	430	644	32	53	41	29	46
滋賀	総数	140	62	97	66	135	584	912	27	10	37	25	50
滋賀	男	79	36	0	0	72	286	451	9	3	0	0	17
滋賀	女	63	24	97	66	62	298	462	18	7	37	25	33
京都	総数	263	157	191	124	214	1168	1828	40	94	62	40	62
京都	男	144	86	0	0	117	550	869	14	33	0	0	21
京都	女	118	70	191	124	99	618	960	26	61	62	40	41
大阪	総数	721	425	631	347	611	3952	6107	156	193	267	152	252
大阪	男	385	240	0	0	313	1881	2919	55	66	0	0	85
大阪	女	336	186	631	347	297	2071	3187	101	128	267	152	167
兵庫	総数	532	329	370	177	423	2499	3773	117	192	109	63	166
兵庫	男	287	185	0	0	235	1195	1793	48	71	0	0	63
兵庫	女	246	144	370	177	189	1302	1978	69	121	109	63	104
奈良	総数	143	76	105	73	134	623	958	29	19	36	29	76
奈良	男	81	44	0	0	72	302	457	10	6	0	0	26
奈良	女	63	33	105	73	62	320	501	19	12	36	29	50
和歌山	総数	114	71	73	50	81	498	710	36	66	35	26	44
和歌山	男	56	33	0	0	38	234	336	14	24	0	0	16
和歌山	女	55	35	73	50	42	264	372	22	42	35	26	28
鳥取	総数	101	71	54	45	83	285	402	35	44	25	24	41
鳥取	男	46	31	0	0	37	134	191	12	15	0	0	15
鳥取	女	53	37	54	45	46	150	211	23	29	25	24	26
鳥根	総数	113	78	66	39	88	342	488	18	53	22	10	34
鳥根	男	57	37	0	0	44	164	235	7	18	0	0	12
鳥根	女	55	42	66	39	46	179	253	11	34	22	10	22
岡山	総数	310	239	195	142	260	880	1330	93	176	57	52	111
岡山	男	150	110	0	0	126	423	643	32	56	0	0	39
岡山	女	161	131	195	142	134	455	685	61	120	57	52	73
広島	総数	319	211	247	170	250	1308	1945	64	93	74	57	82
広島	男	162	103	0	0	131	629	939	23	32	0	0	28
広島	女	157	111	247	170	120	679	1006	42	61	74	57	54
山口	総数	181	120	110	64	144	696	1018	41	90	39	24	50
山口	男	93	60	0	0	77	331	487	14	29	0	0	17
山口	女	87	60	110	64	68	364	531	27	61	39	24	33
徳島	総数	87	60	69	53	68	391	549	22	27	24	15	23
徳島	男	42	30	0	0	32	188	261	8	10	0	0	9
徳島	女	45	30	69	53	36	203	289	14	17	24	15	14
香川	総数	136	98	99	71	110	456	686	32	88	31	29	49
香川	男	68	51	0	0	56	214	328	12	32	0	0	19
香川	女	69	48	99	71	55	242	361	20	56	31	29	30
愛媛	総数	183	143	123	79	144	675	985	47	68	31	26	61
愛媛	男	92	69	0	0	72	319	464	17	23	0	0	21
愛媛	女	91	73	123	79	72	355	519	30	45	31	26	40
高知	総数	109	70	79	53	73	364	532	27	58	24	18	28
高知	男	52	33	0	0	38	171	254	10	23	0	0	10
高知	女	57	36	79	53	37	192	279	18	35	24	18	18
福岡	総数	445	222	354	221	360	2210	3430	108	117	138	96	116
福岡	男	227	116	0	0	187	1019	1609	36	38	0	0	39
福岡	女	216	106	354	221	173	1192	1822	72	79	138	96	77
佐賀	総数	114	80	77	44	80	376	561	34	55	33	17	31
佐賀	男	55	35	0	0	40	178	267	12	19	0	0	11
佐賀	女	60	41	77	44	41	199	296	22	36	33	17	20
長崎	総数	150	92	116	71	116	667	986	41	88	50	36	55
長崎	男	75	46	0	0	60	316	467	15	31	0	0	19
長崎	女	75	46	116	71	57	352	521	26	57	50	36	37
熊本	総数	259	169	179	127	201	797	1214	80	137	67	48	95
熊本	男	126	79	0	0	99	372	573	32	54	0	0	36
熊本	女	132	89	179	127	101	426	643	48	84	67	48	58
大分	総数	148	74	113	64	115	546	804	45	133	40	31	55
大分	男	72	37	0	0	59	254	376	16	43	0	0	20
大分	女	75	35	113	64	57	292	428	28	90	40	31	35
宮崎	総数	141	73	91	55	115	542	770	31	34	31	17	46
宮崎	男	74	38	0	0	60	258	367	13	12	0	0	18
宮崎	女	67	34	91	55	56	284	404	19	22	31	17	28
鹿児島	総数	238	171	157	100	196	815	1157	65	82	64	31	82
鹿児島	男	119	84	0	0	100	387	541	26	32	0	0	31
鹿児島	女	119	89	157	100	98	429	617	39	50	64	31	51
沖縄	総数	118	83	121	80	94	515	860	32	70	40	33	43
沖縄	男	60	44	0	0	51	250	421	14	28	0	0	16
沖縄	女	58	38	121	80	46	265	440	19	42	40	33	27

資料3：がん検診事業評価指標値の設定及び  
活用方法について（案）  
（斎藤委員・小坂委員提出資料）

## がん検診事業評価指標値の設定及び活用方法について（案）

### ① 数値設定する項目

- ・ 精検受診率： $\text{精検受診者数} (= \text{要精検者数} - \text{未把握者} - \text{未受診者}) / \text{要精検者数} * 100$  <sup>注)</sup>
- ・ 未把握率： $\text{未把握者数} / \text{要精検者数} * 100$  <sup>注)</sup>
- ・ 未受診率： $\text{未受診者数} / \text{要精検者数} * 100$  <sup>注)</sup>
- ・ (未受診+未把握)率： $(\text{未把握者} + \text{未受診者}) / \text{要精検者数} * 100$  <sup>注)</sup>  
<sup>注)</sup> 精検受診、未把握、未受診の定義は別途「定義」を参照
- ・ 要精検率： $\text{要精検者数} / \text{受診者数} * 100$
- ・ がん発見率： $\text{がんであった者} / \text{受診者数} * 100$
- ・ 陽性反応的中度 (PPV)： $\text{がんであった者} / \text{要精検者数} * 100$

### ② 許容値、目標値の設定

- ・ 上記①より設定した「最低限の基準としての許容値設定」が主体ではあるが、全ての県が目標とすべき値として精度管理の優良な地域の値を参考に「目標値」も設定する。
- ・ 今回、目標値は、優先して改善すべき項目であり、かつ設定上限が明らかな精検受診率、未把握率、未受診率、(未把握+未受診)において設定する。

### ③ 数値設定方法（及びその根拠）

- ・ 今回提示する数値設定方法は、各指標の都道府県の分布を基にベンチマーキングした一時的な設定方法である。数値設定は、最終的には無作為化比較対照試験などに基づく死亡率減少に結びつく一定の根拠が必要であるが、それを含め数値設定の方法については今後の課題として検討していく。
- ・ 許容値は、現在の老人保健事業報告データによる精度管理の優良な地域 70 パーセンタイル（優良なもの上位 70%）の下限（指標によっては上限）の値を参考に設定した。優良地域群のパーセンタイル設定は、各指標値の都道府県別の分布、特に重要な精検受診率で 70 パーセントに外れ値が多く見られることより、分かりやすく全指標に共通して 70 パーセンタイルとした。
- ・ 目標値は、現在の老人保健事業報告データによる精度管理の優良な地域 10%（優良なもの上位 10%）の平均値を参考に設定する。

### ④ 数値設定の対象となる年齢層の設定

- ・ 数値設定の対象となる年齢は、本来はより絞り込んだ年齢層が望ましいが、各がんにより重点となる年齢層が異なるため今回は分かりやすさを考慮し、各がん共通で 40 歳から 74 歳まで（子宮頸がんのみ 20 歳から 74 歳）とする。
- ・ 上限については、がん対策基本計画の個別目標である「がんの年齢調整死亡率（75 歳未満）の 20%減少」に対応し設定する。

⑤ 数値設定の対象となる検診

- ・ 今回提案する数値指標は対策型検診（集団、個別共に）を対象とする。また、有効性のある検査法による検診（下記の検診法）のみが対象である。

乳がん：視触診とマンモグラフィの併用

子宮頸がん：細胞診

大腸がん：便潜血検査

胃がん：胃X線

肺がん：胸部X線と喀痰検査（高危険群のみ）の併用

各がん検診に関する事業評価指標とそれぞれの許容値及び目標値(案)

		乳がん	子宮がん	大腸がん	胃がん	肺がん
精検 受診率	許容値	80%以上	70%以上	70%以上	70%以上	70%以上
	目標値	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上
未把握率	許容値	10%以下	10%以下	10%以下	10%以下	10%以下
	目標値	5%以下	5%以下	5%以下	5%以下	5%以下
未受診率	許容値	10%以下	20%以下	20%以下	20%以下	20%以下
	目標値	5%以下	5%以下	5%以下	5%以下	5%以下
未受診・ 未把握率	許容値	20%以下	30%以下	30%以下	30%以下	20%以下
	目標値	10%以下	10%以下	10%以下	10%以下	10%以下
要精検率（許容値）		11.0%以下	1.4%以下	7.0%以下	11.0%以下	3.0%以下
がん発見率（許容値）		0.23%以上	0.05%以上	0.13%以上	0.11%以上	0.03%以下
陽性反応的中度（許容値）		2.5%以上	4.0%以上	1.9%以上	1.0%以上	1.3%以上

⑥ 数値指標の具体的な活用方法（案）

- ・ 今回提示する数値指標は主として都道府県に対するものであり、その主たる目的は精度管理の不十分な地域の改善である。
- ・ 自治体においては、今回示した許容値・目標値と自らの自治体における精度管理指標との関係を確認し、他自治体と比べて偏った位置にいたのであれば、現在の検診に何かしら要因が存在しないかなどにつき、検討するきっかけとして扱うのが妥当と考えられる。
- ・ 具体的には、都道府県においては以下のような活用方法が想定される。
  - ・ 各指標について今回示した数値指標との比較を行う等の方法により、都道府県全体としてのがん検診の事業評価を行う。
  - ・ 各指標について市町村毎、検診実施機関毎の検討を行い、指標値との大きな乖離がないか検証する。ただし、本項で示した暫定指標値は一定以上の人口規模を有する都道府県単位で使用されることを想定したものであり、検診実施機関は勿論、市町村毎の指標値も都道府県の指標値に比べ、信頼度はごく低いので注意を要する。とくにがん発見率については判断はできない。

- ・ 一方、精検受診率やその結果の未把握率・未受診率は検診機関においてもそれぞれ100%と0%に近いほど良いので個々の機関や市町村で重視すべきである。
- ・ 各指標について、市町村や検診実施機関において大きな乖離が生じている場合等には、がん検診に関する検討会においてとりまとめられた「がん検診の事業評価における主要指標について」（「がん検診の事業評価の指標について」別添1 平成19年6月）等を参考にして、検診実施機関の精度管理上の問題か、がん検診の対象集団の特性の差異（年齢構成が異なる場合や検診受診歴が異なる場合等）によるものかなど、問題の所在を明らかにするよう努める。
- ・ なお、本指標を用いた評価を実施するにあたり、がん発見率には精検受診率も大きな影響を及ぼしうるなど、各指標は密接にかかわっているため、要精検率など一つの指標で評価するのではなく、がん発見率、要精検率や陽性反応的中度を組み合わせながら総合的な評価を行っていくことが適当。
- ・ 今回の数値指標は現段階における一時的な設定値であり、今後の精度管理状況の変化を踏まえて設定方法を含め適宜更新されるべきものである。

注) 精検受診、未把握、未受診の定義

○精検受診：精検機関より精検結果の報告があったもの。

もしくは、受診者が詳細（精検日・受診機関・精検法・精検結果の4つ全て）申告したもの。

○未把握：精検受診の有無が分からないもの。

及び（精検受診したとしても）精検結果が正確に分からないもの全て。  
（すなわち、上記の精検受診、未受診以外のもの全て）

○未受診：要精検者が精検機関に行かなかったことが判明しているもの。

（受診者本人の申告及び精検機関で受診の事実が確認されないもの）及び精検として不適切な検査が行なわれたもの。＊）

＊精検として不適切な検査とは以下の2つである。

- ・ 大腸がん検診における便潜血検査の再検
- ・ 肺がん検診における喀痰細胞診要精検者に対する喀痰細胞診の再検

# 乳がん検診 \*40-74歳対象の指標値

(H17年度地域保健・老人保健事業報告より算出)

	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)										
精度管理不良県30%	東京	57.1	東京	37.0	栃木	33.2	東京	42.9	31	鳥取県	14.45	09	栃木県	0.142	14	神奈川県	1.655
	栃木	63.1	茨城	18.3	北海道	23.8	東京	36.9	35	山口県	14.44	16	富山県	0.159	46	鹿児島県	1.814
	神奈川	68.9	島根	18.2	和歌山	18.7	神奈川	31.1	47	沖縄県	14.01	07	福島県	0.161	30	和歌山県	1.843
	静岡	68.9	大阪	16.3	埼玉	17.8	静岡	31.1	17	石川県	13.75	19	山梨県	0.162	12	千葉県	1.952
	茨城	73.7	兵庫	16.1	宮崎	17.7	茨城	26.3	18	福井県	13.56	46	鹿児島県	0.163	31	鳥取県	1.999
	北海道	74.0	神奈川	15.1	秋田	17.5	北海道	26.0	29	奈良県	13.56	06	山形県	0.165	05	秋田県	2.003
	秋田	74.7	静岡	14.9	山形	17.4	秋田	25.3	25	滋賀県	12.61	12	千葉県	0.170	41	佐賀県	2.049
	埼玉	75.0	千葉	14.8	佐賀	16.7	埼玉	25.0	14	神奈川	12.58	24	三重県	0.175	09	栃木県	2.069
	島根	75.2	三重	13.6	静岡	16.2	島根	24.8	30	和歌山	12.07	08	茨城県	0.177	13	東京都	2.097
	千葉	75.5	長野	10.7	神奈川	16.0	千葉	24.5	34	広島県	11.67	02	青森県	0.182	24	三重県	2.182
	大阪	76.0	青森	9.3	山梨	13.4	大阪	24.0	32	島根県	11.62	44	大分県	0.204	29	奈良県	2.190
	三重	76.3	宮城	9.0	岡山	12.7	三重	23.7	05	秋田県	11.40	14	神奈川県	0.208	47	沖縄県	2.274
	宮崎	76.4	愛知	9.0	鳥取	12.6	宮崎	23.6	41	佐賀県	11.38	30	和歌山県	0.222	17	石川県	2.336
	和歌山	80.5	長崎	8.8	京都	12.4	和歌山	19.5	28	兵庫県	11.31	13	東京都	0.227	07	福島県	2.355
	山梨	80.6	福岡	8.4	鹿児島	12.3	山梨	19.4	27	大阪府	11.31	20	長野県	0.227	18	福井県	2.463
	兵庫	80.6	広島	8.1	沖縄	12.1	兵庫	19.4	13	東京都	10.83	05	秋田県	0.228	16	富山県	2.476
	山形	80.9	秋田	7.8	福島	10.4	山形	19.1	42	長崎県	10.59	41	佐賀県	0.233	02	青森県	2.498
	佐賀	82.2	熊本	7.5	大分	10.2	佐賀	17.8	40	福岡県	10.41	15	新潟県	0.234	20	長野県	2.521
	長野	82.7	香川	7.2	富山	10.1	長野	17.3	37	香川県	9.98	22	静岡県	0.246	15	新潟県	2.543
	岡山	82.8	埼玉	7.2	三重	10.1	岡山	17.2	36	徳島県	9.65	21	岐阜県	0.247	19	山梨県	2.609
	愛知	83.2	愛媛	7.1	千葉	9.8	愛知	16.8	21	岐阜県	9.37	38	愛媛県	0.262	21	岐阜県	2.632
	熊本	83.4	山梨	6.1	愛媛	9.3	熊本	16.6	15	新潟県	9.22	04	宮城県	0.267	44	大分県	2.656
	愛媛	83.5	宮崎	5.9	熊本	9.1	愛媛	16.5	39	高知県	9.15	03	岩手県	0.268	42	長崎県	2.773
	青森	83.7	福井	5.6	岐阜	9.1	青森	16.3	20	長野県	9.02	10	群馬県	0.272	22	静岡県	2.785
	沖縄	84.1	山口	5.2	沖縄	8.5	沖縄	15.9	46	鹿児島	9.00	43	熊本県	0.280	06	山形県	2.886
	大分	85.2	大分	4.6	岩手	8.1	大分	14.8	26	京都府	8.86	11	埼玉県	0.283	34	広島県	3.009
	京都	85.3	岡山	4.6	茨城	8.0	京都	14.7	22	静岡県	8.83	31	鳥取県	0.289	08	茨城県	3.077
	広島	85.6	岐阜	4.3	群馬	7.9	広島	14.4	12	千葉県	8.72	42	長崎県	0.294	25	滋賀県	3.087
	鹿児島	85.6	奈良	4.0	愛知	7.8	鹿児島	14.4	43	熊本県	8.49	29	奈良県	0.297	32	島根県	3.245
	岐阜	86.6	沖縄	3.8	大阪	7.8	岐阜	13.4	01	北海道	8.38	23	愛知県	0.306	43	熊本県	3.297
	鳥取	86.7	栃木	3.7	石川	7.8	鳥取	13.3	23	愛知県	8.26	33	岡山県	0.311	36	徳島県	3.348
	福島	86.8	滋賀	3.4	滋賀	7.7	福島	13.2	33	岡山県	8.09	26	京都府	0.314	40	福岡県	3.442
	長崎	87.1	福島	2.8	奈良	7.1	長崎	12.9	11	埼玉県	8.07	47	沖縄県	0.319	11	埼玉県	3.505
	富山	87.8	岩手	2.4	青森	7.0	富山	12.2	24	三重県	8.00	17	石川県	0.321	04	宮城県	3.526
	福井	87.9	群馬	2.4	長野	6.6	福井	12.1	44	大分県	7.68	36	徳島県	0.323	27	大阪府	3.545
福岡	88.7	京都	2.3	島根	6.5	福岡	11.3	04	宮城県	7.56	18	福井県	0.334	26	京都府	3.551	
滋賀	88.9	北海道	2.2	滋賀	6.5	滋賀	11.1	02	青森県	7.27	34	広島県	0.351	28	兵庫県	3.609	
奈良	88.9	新潟	2.1	広島	6.3	奈良	11.1	07	福島県	6.85	40	福岡県	0.358	23	愛知県	3.702	
岩手	89.5	鹿児島	2.1	東京	6.0	岩手	10.5	09	栃木県	6.84	32	島根県	0.377	35	山口県	3.760	
宮城	89.5	富山	2.0	長崎	4.0	宮城	10.5	45	宮崎県	6.58	45	宮崎県	0.381	33	岡山県	3.843	
群馬	89.7	山形	1.7	高知	3.9	群馬	10.3	16	富山県	6.42	25	滋賀県	0.389	37	香川県	4.191	
徳島	90.2	徳島	1.3	新潟	3.7	徳島	9.8	19	山梨県	6.22	27	大阪府	0.401	38	愛媛県	4.314	
香川	90.6	佐賀	1.2	山口	3.6	香川	9.4	38	愛媛県	6.08	01	北海道	0.406	39	高知県	4.440	
山口	91.2	鳥取	0.8	兵庫	3.3	山口	8.8	10	群馬県	6.04	39	高知県	0.406	10	群馬県	4.587	
石川	92.1	和歌山	0.8	福岡	2.9	石川	7.9	08	茨城県	5.77	28	兵庫県	0.408	01	北海道	4.846	
新潟	94.2	高知	0.5	香川	2.2	新潟	5.8	06	山形県	5.73	37	香川県	0.418	03	岩手県	4.871	
高知	95.6	石川	0.2	宮城	1.5	高知	4.4	03	岩手県	5.51	35	山口県	0.543	45	宮崎県	5.793	

指標値*40-74歳対象	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
許容値案1:全国平均	79.9	9.9	10.2	20.1	9.02	0.267	3.004
許容値案2:優良県70%	下限 80.6	上限 8.5	上限 12.3	上限 19.4	上限 11.31	下限 0.227	下限 2.463
許容値案	80以上	10以下	10以下	20以下	11.0以下	0.23以上	2.5以上
目標値案1:優良県70%平均	86.7	3.9	7.2	13.3			
目標値案2:優良県10%平均	92.7	0.7	2.7	7.3			
目標値案	90以上	5以下	5以下	10以下			

# 子宮がん検診 \*20-74歳対象の指標値

(H17年度地域保健・老人保健事業報告より算出)

精度管理不良県30%

5

精度管理優良県70%

精度管理優良県10%

	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
神奈川	35.2	奈良 48.5	栃木 57.1	神奈川 64.8	17 石川県 3.638	29 奈良県 0.031	05 秋田県 1.456
栃木	36.8	東京 43.9	北海道 56.4	栃木 63.2	05 秋田県 2.577	07 福島県 0.033	14 神奈川県 2.688
島根	38.4	島根 39.5	神奈川 50.4	61.6	20 長野県 2.404	03 岡山県 0.036	45 宮崎県 2.870
北海道	40.8	兵庫 37.8	大阪 36.9	北海道 59.2	03 岩手県 2.044	05 秋田県 0.038	43 熊本県 3.188
奈良	42.7	三重 31.6	佐賀 35.0	奈良 57.3	18 福井県 1.932	12 千葉県 0.038	03 岩手県 3.262
東京	43.8	宮崎 29.9	秋田 26.9	東京 56.2	27 大阪府 1.779	14 神奈川 0.039	17 石川県 3.323
大阪	50.1	岡山 26.8	山形 26.8	大阪 49.9	01 北海道 1.704	04 宮城県 0.039	44 大分県 3.339
兵庫	57.9	広島 25.1	熊本 24.1	兵庫 42.1	23 愛知県 1.625	36 徳島県 0.042	01 北海道 3.428
埼玉	59.1	愛知 24.4	鹿児島 23.9	埼玉 40.9	44 大分県 1.608	22 静岡県 0.043	13 東京都 3.458
宮崎	60.3	千葉 23.7	埼玉 22.7	宮崎 39.7	08 茨城県 1.569	46 鹿児島 0.043	18 福井県 3.600
愛知	61.5	新潟 23.3	島根 22.0	38.5	45 宮崎県 1.541	39 高知県 0.043	27 大阪府 3.665
長崎	62.6	静岡 22.9	徳島 21.3	長崎 37.4	42 長崎県 1.501	31 鳥取県 0.044	02 青森県 3.718
広島	63.3	茨城 22.4	青森 19.2	広島 36.7	43 熊本県 1.471	02 青森県 0.044	42 長崎県 3.935
佐賀	64.2	長崎 20.8	和歌山 18.5	35.8	14 神奈川 1.436	45 宮崎県 0.044	20 長野県 3.957
三重	64.2	福岡 20.7	岐阜 18.3	三重 35.8	41 佐賀県 1.401	11 埼玉県 0.045	09 栃木県 4.033
静岡	64.3	山梨 19.3	愛媛 17.7	静岡 35.7	13 東京都 1.350	13 東京都 0.047	04 宮城県 4.142
新潟	64.3	埼玉 18.2	大分 16.8	35.7	40 福岡県 1.254	43 熊本県 0.047	08 茨城県 4.287
徳島	64.4	香川 17.8	長崎 16.6	35.6	09 栃木県 1.214	06 山形県 0.048	40 福岡県 4.373
秋田	67.2	京都 14.7	鳥取 15.2	秋田 32.8	02 青森県 1.188	34 広島県 0.048	36 徳島県 4.487
山梨	67.8	沖縄 14.6	山口 15.1	32.2	28 兵庫県 1.182	24 三重県 0.048	34 広島県 4.568
岡山	68.2	神奈川 14.5	富山 14.2	31.8	10 群馬県 1.100	09 栃木県 0.049	06 山形県 4.874
茨城	68.4	徳島 14.4	愛知 14.1	31.6	30 和歌山 1.097	44 大分県 0.054	22 静岡県 4.995
千葉	68.5	大阪 13.1	岩手 14.0	31.5	37 香川県 1.092	35 山口県 0.055	35 山口県 5.075
熊本	70.5	山口 13.1	沖縄 13.9	29.5	35 山口県 1.077	40 福岡県 0.055	33 岡山県 5.115
沖縄	71.5	福井 11.5	群馬 13.9	28.5	34 広島県 1.055	32 島根県 0.055	41 佐賀県 5.172
山形	71.5	大分 10.3	静岡 12.9	28.5	21 岐阜県 1.035	01 北海道 0.058	07 福島県 5.276
山口	71.9	愛媛 9.2	石川 12.9	28.1	47 沖縄県 1.025	42 長崎県 0.059	11 埼玉県 5.322
大分	72.9	高知 7.8	山梨 12.9	27.1	25 滋賀県 1.016	19 山梨県 0.062	28 兵庫県 5.483
京都	73.0	岐阜 6.5	高知 12.5	27.0	06 山形県 0.977	21 岐阜県 0.063	12 千葉県 5.614
愛媛	73.1	栃木 6.2	新潟 12.4	26.9	36 徳島県 0.943	28 兵庫県 0.065	23 愛知県 5.705
鹿児島	73.2	群馬 6.0	東京 12.4	26.8	04 宮城県 0.934	15 新潟県 0.065	21 岐阜県 6.082
福岡	74.8	秋田 5.9	京都 12.3	25.2	19 山梨県 0.908	27 大阪府 0.065	32 島根県 6.509
青森	75.0	青森 5.7	滋賀 12.2	25.0	15 新潟県 0.894	03 岩手県 0.067	19 山梨県 6.818
岐阜	75.1	熊本 5.4	広島 11.6	24.9	22 静岡県 0.854	08 茨城県 0.067	47 沖縄県 6.938
香川	76.2	宮城 3.6	福岡 10.5	23.8	32 島根県 0.844	38 愛媛県 0.068	15 新潟県 7.290
和歌山	78.6	長野 3.2	宮崎 9.8	21.4	11 埼玉県 0.839	18 福井県 0.070	10 群馬県 7.600
高知	79.7	岩手 3.2	茨城 9.2	20.3	33 岡山県 0.706	47 沖縄県 0.071	37 香川県 8.081
群馬	80.2	鹿児島 2.9	奈良 8.7	19.8	16 富山県 0.689	41 佐賀県 0.072	25 滋賀県 8.099
岩手	82.9	和歌山 2.9	岩手 8.7	17.1	12 千葉県 0.670	26 京都府 0.077	29 奈良県 9.184
富山	83.6	北海道 2.8	香川 6.0	16.4	26 京都府 0.641	25 滋賀県 0.082	24 三重県 10.106
鳥取	83.7	富山 2.2	長野 5.6	16.3	07 福島県 0.625	10 群馬県 0.084	30 和歌山県 10.680
福井	84.2	滋賀 1.7	福岡 4.5	15.8	24 三重県 0.477	37 香川県 0.088	31 鳥取県 10.989
滋賀	86.1	福島 1.7	兵庫 4.4	13.9	38 愛媛県 0.411	23 愛知県 0.093	46 鹿児島県 11.069
石川	87.0	山形 1.7	福井 4.3	13.0	31 鳥取県 0.401	20 長野県 0.095	26 京都府 12.037
福島	87.7	鳥取 1.1	三重 4.1	12.3	46 鹿児島県 0.389	30 和歌山 0.117	39 高知県 13.333
長野	91.2	佐賀 0.8	岡山 3.1	8.8	29 奈良県 0.339	17 石川県 0.121	38 愛媛県 16.529
宮城	93.8	石川 0.2	宮城 2.6	6.2	39 高知県 0.326	16 富山県 0.145	16 富山県 20.994

指標値*40-74歳対象	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
許容値案1:全国平均	全国平均 62.6	16.1	21.3	37.4	1.221	0.056	6.552
許容値案2:優良県70%	下限 64.2	上限 20.7	上限 18.4	上限 35.8	上限 1.401	下限 0.045	下限 4.033
許容値案	70以上	10以下	20以下	30以下	1.4以下	0.05以上	4.0以上
目標値案1:優良県70%平均	上位70%平均 76.3	7.2	10.5	23.7			
目標値案2:優良県10%平均	上位10%平均 89.2	1.1	3.7	10.8			
目標値案	90以上	5以下	5以下	10以下			

# 大腸がん検診 \*40-74歳対象の指標値

(H17年度地域保健・老人保健事業報告より算出)

精度管理不良県30%

精度管理優良県70%

精度管理優良県10%

精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
東京 27.5	東京 57.9	和歌山 50.8	東京 72.5	41 佐賀県 9.932	19 山梨県 0.082	19 山梨県 1.391
奈良 33.8	奈良 49.1	埼玉 45.8	奈良 66.2	42 長崎県 8.480	02 青森県 0.096	41 佐賀県 1.509
神奈川 35.0	福井 37.9	栃木 45.6	65.0	01 北海道 8.366	38 愛媛県 0.105	13 東京都 1.547
埼玉 43.5	千葉 35.8	北海道 36.8	埼玉 56.5	40 福岡県 8.164	13 東京都 0.107	44 大分県 1.551
大阪 44.1	神奈川 32.9	山梨 35.6	大阪 55.9	07 福島県 8.155	06 山形県 0.113	06 山形県 1.624
千葉 44.2	三重 30.0	京都 34.8	千葉 55.8	31 鳥取県 7.957	14 神奈川県 0.116	38 愛媛県 1.742
和歌山 48.0	兵庫 29.7	和歌山 34.8	52.0	35 山口県 7.809	12 千葉県 0.118	20 長野県 1.791
静岡 48.3	静岡 27.4	群馬 34.2	静岡 51.7	44 大分県 7.766	39 高知県 0.119	01 北海道 1.792
三重 48.5	青森 24.4	徳島 33.9	三重 51.5	27 大阪府 7.624	36 徳島県 0.120	33 岡山県 1.810
栃木 49.4	長崎 24.2	鳥取 32.9	50.6	34 広島県 7.247	44 大分県 0.120	11 埼玉県 1.820
福井 50.5	岡山 23.3	神奈川 32.1	49.5	24 三重県 7.237	22 静岡県 0.122	12 千葉県 1.821
兵庫 56.3	福岡 22.9	島根 31.3	43.7	16 富山県 7.166	29 奈良県 0.122	36 徳島県 1.827
島根 57.8	大阪 21.2	鹿児島 30.6	42.2	45 宮崎県 7.133	33 岡山県 0.124	45 宮崎県 1.922
広島 57.9	茨城 20.2	秋田 30.5	42.1	20 長野県 7.019	11 埼玉県 0.125	29 奈良県 1.935
岡山 58.4	広島 19.7	富山 30.5	41.6	37 香川県 6.949	20 長野県 0.126	07 福島県 1.949
茨城 59.0	新潟 19.7	滋賀 29.4	41.0	06 山形県 6.943	09 栃木県 0.129	24 三重県 1.990
秋田 59.5	宮崎 16.1	佐賀 29.0	40.5	08 茨城県 6.937	05 秋田県 0.129	14 神奈川県 2.020
山梨 59.6	香川 14.3	長野 26.6	40.4	13 東京都 6.934	18 福井県 0.131	46 鹿児島県 2.022
青森 59.8	愛知 13.3	大分 25.7	40.2	11 埼玉県 6.891	28 兵庫県 0.132	08 茨城県 2.042
群馬 61.1	島根 10.9	愛媛 25.5	38.9	30 和歌山県 6.890	46 鹿児島県 0.136	22 静岡県 2.072
北海道 61.4	埼玉 10.8	沖縄 24.9	38.6	33 岡山県 6.830	45 宮崎県 0.137	42 長崎県 2.129
長崎 62.3	宮城 10.8	福島 24.6	37.7	23 愛知県 6.761	08 茨城県 0.142	27 大阪府 2.156
福岡 63.1	山口 10.7	福岡 24.5	36.9	46 鹿児島県 6.744	24 三重県 0.144	28 兵庫県 2.235
京都 63.4	岐阜 10.7	熊本 24.3	36.6	25 滋賀県 6.642	41 佐賀県 0.150	34 広島県 2.287
愛知 64.2	秋田 10.0	静岡 24.2	35.8	36 徳島県 6.547	01 北海道 0.150	05 秋田県 2.313
徳島 64.9	福島 8.7	石川 24.1	35.1	12 千葉県 6.455	07 福島県 0.159	40 福岡県 2.320
鳥取 65.3	愛媛 8.2	岐阜 23.5	34.7	17 石川県 6.421	26 京都府 0.162	09 栃木県 2.367
岐阜 65.8	熊本 6.4	愛知 22.4	34.2	47 沖縄県 6.386	47 沖縄県 0.164	23 愛知県 2.495
鹿児島 66.1	大分 6.2	広島 22.3	33.9	29 奈良県 6.314	27 大阪府 0.164	47 沖縄県 2.573
愛媛 66.2	沖縄 6.1	三重 21.5	33.8	03 岩手県 6.288	34 広島県 0.166	26 京都府 2.581
福島 66.7	栃木 5.1	高知 21.3	33.3	26 京都府 6.284	04 宮城県 0.168	18 福井県 2.692
富山 66.9	山梨 4.8	茨城 20.9	33.1	21 岐阜県 6.177	23 愛知県 0.169	35 山口県 2.702
宮崎 67.0	長野 4.7	千葉 20.0	33.0	10 群馬県 6.170	21 岐阜県 0.171	31 鳥取県 2.712
滋賀 67.4	群馬 4.7	山口 19.2	32.6	38 愛媛県 6.056	43 熊本県 0.171	02 青森県 2.722
大分 68.1	岩手 3.3	岡山 18.3	31.9	28 兵庫県 5.907	42 長崎県 0.181	30 和歌山県 2.764
長野 68.6	鹿児島 3.3	岩手 17.8	31.4	19 山梨県 5.902	10 群馬県 0.189	21 岐阜県 2.767
香川 68.8	滋賀 3.3	奈良 17.1	31.2	22 静岡県 5.869	40 福岡県 0.189	37 香川県 2.769
沖縄 69.0	山形 2.8	宮崎 16.9	31.0	14 神奈川県 5.745	30 和歌山県 0.190	10 群馬県 3.056
熊本 69.3	富山 2.6	香川 16.9	30.7	15 新潟県 5.595	37 香川県 0.192	43 熊本県 3.095
山口 70.0	高知 2.6	青森 15.8	30.0	05 秋田県 5.591	32 島根県 0.201	25 滋賀県 3.159
佐賀 70.1	北海道 1.8	東京 14.6	29.9	43 熊本県 5.540	17 石川県 0.205	17 石川県 3.194
新潟 71.1	鳥取 1.8	福岡 14.1	28.9	09 栃木県 5.434	25 滋賀県 0.210	39 高知県 3.448
山形 72.7	京都 1.8	兵庫 14.0	27.3	32 島根県 5.279	35 山口県 0.211	04 宮城県 3.581
石川 75.7	和歌山 1.3	長崎 13.5	24.3	18 福井県 4.858	31 鳥取県 0.216	32 島根県 3.809
高知 76.2	徳島 1.2	福井 11.6	23.8	04 宮城県 4.636	03 岩手県 0.267	16 富山県 3.957
宮城 78.9	佐賀 0.9	宮城 10.3	21.1	02 青森県 3.514	15 新潟県 0.272	03 岩手県 4.244
岩手 78.9	石川 0.2	新潟 9.2	21.1	39 高知県 3.443	16 富山県 0.284	15 新潟県 4.865

指標値*40-74歳対象	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
許容値案1:全国平均	54.5	20.3	25.1	45.5	6.599	0.148	2.444
許容値案2:優良県70%	下限 58.3	上限 19.8	上限 30.5	上限 41.7	6.949	0.126	1.949
許容値案	70以上	10以下	20以下	30以下	7.0以下	0.13以上	1.9以上
目標値案1:優良県70%平均	66.8	6.9	20.4	33.2			
目標値案2:優良県10%平均	76.5	1.1	11.7	23.5			
目標値案	90以上	5以下	5以下	10以下			

# 胃がん検診 \*40-74歳対象の指標値

(H17年度地域保健・老人保健事業報告より算出)

精度管理不良県30%

精度管理優良県70%

精度管理優良県10%

精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
東京 53.18	東京 40.39	栃木 76.41	東京 46.82	31 鳥取県 43.70	47 沖縄県 0.072	31 鳥取県 0.609
新潟 60.01	新潟 32.19	神奈川 25.76	新潟 39.99	13 東京都 14.05	20 長野県 0.080	20 長野県 0.614
三重 60.02	三重 27.93	北海道 24.50	三重 39.98	26 京都府 13.60	46 鹿児島県 0.082	13 東京都 0.690
神奈川 61.15	長崎 18.20	山梨 23.51	神奈川 38.85	41 佐賀県 13.42	22 静岡県 0.082	47 沖縄県 0.785
栃木 64.42	大阪 16.27	秋田 20.58	秋田 35.58	05 秋田県 13.23	09 栃木県 0.094	41 佐賀県 0.809
大阪 66.32	島根 14.64	埼玉 20.22	大阪 33.68	20 長野県 12.96	33 岡山県 0.097	18 福井県 0.852
茨城 68.99	青森 14.60	鹿児島 20.09	茨城 31.01	06 山形県 12.38	43 熊本県 0.097	22 静岡県 0.886
埼玉 69.23	茨城 14.48	奈良 19.76	埼玉 30.77	18 福井県 11.90	13 東京都 0.097	46 鹿児島県 0.909
千葉 69.41	千葉 13.43	京都 18.70	千葉 30.59	39 高知県 11.71	44 大分県 0.097	44 大分県 0.922
奈良 70.05	神奈川 13.09	熊本 18.66	奈良 29.95	07 福島県 11.49	19 山梨県 0.099	26 京都府 0.926
和歌山 70.11	福井 12.22	佐賀 18.46	和歌山 29.89	10 群馬県 11.15	24 三重県 0.100	12 千葉県 0.956
島根 70.98	福岡 12.09	徳島 18.43	島根 29.02	12 千葉県 11.02	18 福井県 0.101	08 茨城県 0.997
秋田 70.99	岡山 11.77	長野 17.73	秋田 29.01	11 埼玉県 10.99	04 宮城県 0.103	11 埼玉県 1.001
静岡 71.80	広島 11.58	大阪 17.40	静岡 28.20	14 神奈川県 10.95	12 千葉県 0.105	43 熊本県 1.023
青森 71.89	宮城 11.55	福島 17.18	青森 28.11	45 宮崎県 10.92	41 佐賀県 0.109	05 秋田県 1.028
北海道 73.92	静岡 11.29	千葉 17.17	北海道 26.08	17 石川県 10.90	08 茨城県 0.109	02 青森県 1.146
山梨 74.00	兵庫 10.80	静岡 16.91	山梨 26.00	08 茨城県 10.90	02 青森県 0.109	14 神奈川県 1.149
鹿児島 74.02	埼玉 10.55	茨城 16.52	鹿児島 25.98	44 大分県 10.52	11 埼玉県 0.110	38 愛媛県 1.162
長崎 77.17	愛知 10.30	愛媛 16.36	長崎 22.83	23 愛知県 10.52	38 愛媛県 0.119	32 島根県 1.164
愛媛 77.23	奈良 10.19	沖縄 16.16	愛媛 22.77	21 岐阜県 10.47	27 大阪府 0.119	24 三重県 1.169
愛知 77.29	秋田 8.43	富山 15.95	愛知 22.71	32 島根県 10.42	30 和歌山県 0.121	04 宮城県 1.190
岡山 77.29	香川 7.85	石川 14.60	岡山 22.71	38 愛媛県 10.24	32 島根県 0.121	27 大阪府 1.205
兵庫 77.34	大分 7.32	山形 14.51	兵庫 22.66	34 広島県 10.01	14 神奈川県 0.126	19 山梨県 1.210
福井 77.38	愛媛 6.41	島根 14.38	福井 22.62	28 兵庫県 9.99	26 京都府 0.126	39 高知県 1.243
広島 77.87	滋賀 6.34	岐阜 14.36	広島 22.13	35 山口県 9.94	42 長崎県 0.129	21 岐阜県 1.245
熊本 78.02	宮崎 5.93	岩手 14.13	熊本 21.98	16 富山県 9.91	21 岐阜県 0.130	30 和歌山県 1.308
京都 78.20	鹿児島 5.88	青森 13.51	京都 21.80	27 大阪府 9.90	37 香川県 0.132	06 山形県 1.313
福島 78.30	山形 5.88	愛知 12.41	福島 21.70	01 北海道 9.75	01 北海道 0.133	01 北海道 1.364
沖縄 78.89	岐阜 5.58	三重 12.06	沖縄 21.11	36 徳島県 9.65	15 新潟県 0.134	37 香川県 1.369
山形 79.61	沖縄 4.95	兵庫 11.86	山形 20.39	37 香川県 9.63	05 秋田県 0.136	10 群馬県 1.377
長野 79.68	福島 4.52	滋賀 11.72	長野 20.32	03 岩手県 9.52	03 岩手県 0.137	34 広島県 1.402
岐阜 80.06	山口 4.00	宮崎 11.32	岐阜 19.94	02 青森県 9.50	40 福岡県 0.140	33 岡山県 1.422
徳島 80.30	栃木 3.57	徳島 10.95	徳島 19.70	43 熊本県 9.46	34 広島県 0.140	07 福島県 1.423
佐賀 80.67	熊本 3.32	広島 10.56	佐賀 19.33	22 静岡県 9.29	36 徳島県 0.143	03 岩手県 1.442
福岡 81.45	京都 3.10	大分 10.44	福岡 18.55	30 和歌山県 9.27	39 高知県 0.146	36 徳島県 1.479
富山 81.86	長野 2.58	福井 10.40	富山 18.14	47 沖縄県 9.20	10 群馬県 0.154	09 栃木県 1.492
滋賀 81.94	群馬 2.51	山口 8.96	滋賀 18.06	46 鹿児島県 9.02	28 兵庫県 0.161	45 宮崎県 1.508
大分 82.24	山梨 2.49	和歌山 8.50	大分 17.76	04 宮城県 8.69	06 山形県 0.162	42 長崎県 1.513
宮崎 82.74	岩手 2.27	群馬 8.34	宮崎 17.26	24 三重県 8.59	07 福島県 0.162	23 愛知県 1.589
岩手 83.60	富山 2.20	高知 7.94	岩手 16.40	42 長崎県 8.53	45 宮崎県 0.165	28 兵庫県 1.610
石川 85.31	北海道 1.58	新潟 7.80	石川 14.69	25 滋賀県 8.24	23 愛知県 0.167	17 石川県 1.675
香川 85.65	和歌山 1.56	香川 6.50	香川 14.35	19 山梨県 8.20	35 山口県 0.169	35 山口県 1.695
宮城 86.18	徳島 1.28	福岡 6.45	宮城 13.82	29 奈良県 8.09	25 滋賀県 0.172	16 富山県 1.801
山口 87.04	高知 1.03	東京 6.43	山口 12.96	40 福岡県 7.58	16 富山県 0.178	40 福岡県 1.843
群馬 89.15	佐賀 0.87	長崎 4.63	群馬 10.85	15 新潟県 7.21	17 石川県 0.183	15 新潟県 1.854
高知 91.03	鳥取 0.18	鳥取 2.57	高知 8.97	33 岡山県 6.80	29 奈良県 0.183	25 滋賀県 2.085
鳥取 97.26	石川 0.09	宮城 2.27	鳥取 2.74	09 栃木県 6.32	31 鳥取県 0.266	29 奈良県 2.267

指標値*40-74歳対象	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
許容値案1:全国平均	74.62	11.03	14.35	25.38	10.485	0.126	1.260
許容値案2:優良県70%	下限 72.91	上限 11.55	上限 17.23	上限 28.12	上限 10.917	下限 0.109	下限 1.028
許容値案	70以上	10以下	20以下	30以下	11.0以下	0.11以上	1.0以上
目標値案1:優良県70%平均	79.84	5.98	12.80	20.69			
目標値案2:優良県10%平均	90.13	0.69	4.47	9.87			
目標値案	90以上	5以下	5以下	10以下			

# 肺がん検診 \*40-74歳対象の指標値

(H17年度地域保健・老人保健事業報告より算出)

精度管理不良県30%

精度管理優良県70%

精度管理優良県10%

精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
東京 43.5	東京 44.5	栃木 33.7	東京 56.5	18 福井県 5.36	45 宮崎県 0.004	45 宮崎県 0.408
三重 48.9	三重 38.4	秋田 27.5	三重 51.1	29 奈良県 4.30	25 滋賀県 0.012	38 愛媛県 0.547
埼玉 50.5	神奈川 33.1	和歌山 25.5	埼玉 49.5	34 広島県 3.93	38 愛媛県 0.019	32 島根県 0.723
神奈川 55.9	千葉 30.3	埼玉 24.4	神奈川 44.1	38 愛媛県 3.52	44 大分県 0.020	11 埼玉県 0.794
千葉 59.7	埼玉 25.1	山梨 24.3	千葉 40.3	05 秋田県 3.49	12 千葉県 0.021	18 福井県 0.870
栃木 60.3	長崎 21.5	佐賀 22.1	栃木 39.7	28 兵庫県 3.35	11 埼玉県 0.021	08 茨城県 1.080
秋田 64.4	岡山 19.6	大阪 19.6	秋田 35.6	32 島根県 3.29	46 鹿児島県 0.022	13 東京都 1.091
大阪 66.3	茨城 16.8	静岡 17.8	大阪 33.7	07 福島県 3.24	08 茨城県 0.022	19 山梨県 1.121
岡山 66.8	福井 16.6	山形 17.7	岡山 33.2	24 三重県 3.21	32 島根県 0.024	15 新潟県 1.181
茨城 68.8	大分 16.4	長野 17.6	茨城 31.2	01 北海道 3.17	19 山梨県 0.024	29 奈良県 1.231
大分 69.9	愛知 16.1	徳島 17.2	大分 30.1	14 神奈川県 3.11	22 静岡県 0.027	20 長野県 1.235
長崎 70.1	広島 15.2	鹿児島 16.9	長崎 29.9	20 長野県 3.09	10 群馬県 0.028	43 熊本県 1.241
福井 70.8	兵庫 14.6	岩手 16.8	福井 29.2	43 熊本県 3.06	30 和歌山県 0.029	30 和歌山県 1.248
山梨 71.2	大阪 14.0	大阪 15.8	28.8	47 沖縄県 3.02	13 東京都 0.030	21 岐阜県 1.288
兵庫 72.0	宮崎 12.6	鳥取 15.1	兵庫 28.0	15 新潟県 2.97	21 岐阜県 0.031	14 神奈川県 1.290
和歌山 72.6	香川 10.8	北海道 14.9	和歌山 27.4	31 鳥取県 2.95	09 栃木県 0.032	01 北海道 1.313
愛知 72.6	福岡 9.2	富山 14.8	愛知 27.4	40 福岡県 2.88	39 高知県 0.033	28 兵庫県 1.328
広島 73.4	島根 8.7	福島 14.8	広島 26.6	13 東京都 2.78	41 佐賀県 0.034	47 沖縄県 1.381
静岡 74.4	青森 8.2	茨城 14.3	25.6	03 岩手県 2.78	15 新潟県 0.035	22 静岡県 1.381
長野 77.2	秋田 8.1	岐阜 14.1	22.8	11 埼玉県 2.69	37 香川県 0.036	07 福島県 1.381
島根 77.5	静岡 7.7	鳥根 13.8	22.5	23 愛知県 2.49	02 青森県 0.036	12 千葉県 1.412
佐賀 77.5	群馬 6.7	大分 13.7	22.5	21 岐阜県 2.44	33 岡山県 0.037	03 岩手県 1.415
山形 78.3	愛媛 6.6	山形 13.4	21.7	27 大阪府 2.44	04 宮城県 0.038	05 秋田県 1.419
福岡 78.5	奈良 6.6	石川 13.2	21.5	41 佐賀県 2.40	43 熊本県 0.038	41 佐賀県 1.431
宮崎 79.5	沖縄 6.4	愛媛 12.8	20.5	30 和歌山県 2.35	20 長野県 0.038	24 三重県 1.497
熊本 79.6	宮城 6.1	三重 12.7	20.4	06 山形県 2.29	26 京都府 0.039	09 栃木県 1.526
岐阜 80.2	栃木 6.0	福井 12.6	19.8	42 福井県 2.28	03 岩手県 0.039	40 福岡県 1.535
福島 80.5	岐阜 5.8	沖縄 12.6	19.5	19 山梨県 2.15	14 神奈川県 0.040	31 鳥取県 1.583
愛媛 80.5	長野 5.2	岡山 12.5	19.5	16 富山県 2.15	23 愛知県 0.040	34 広島県 1.588
岩手 80.8	京都 4.9	福岡 12.3	19.2	36 徳島県 2.12	01 北海道 0.042	23 愛知県 1.623
沖縄 81.0	福島 4.8	東京 12.0	19.0	09 沖縄県 2.10	47 沖縄県 0.042	44 大分県 1.714
鹿児島 81.2	山梨 4.5	宮城 11.8	18.8	08 茨城県 2.08	06 山形県 0.042	06 山形県 1.829
鳥取 81.2	熊本 4.5	広島 11.4	18.8	22 静岡県 1.95	42 長崎県 0.043	42 長崎県 1.877
香川 81.9	山形 4.0	愛知 11.3	18.1	04 宮城県 1.89	40 福岡県 0.044	04 宮城県 2.001
宮城 82.0	鳥取 3.7	神奈川 11.0	18.0	35 山口県 1.81	28 兵庫県 0.045	39 高知県 2.003
徳島 82.2	新潟 3.7	京都 10.0	17.8	37 香川県 1.77	07 福島県 0.045	27 大阪府 2.011
青森 82.6	山口 3.3	千葉 10.0	17.4	02 青森県 1.69	18 福井県 0.047	37 香川県 2.038
北海道 83.3	高知 3.1	青森 9.2	16.7	33 岡山県 1.68	31 鳥取県 0.047	02 青森県 2.152
富山 84.7	滋賀 2.7	富山 8.9	15.3	39 高知県 1.65	35 山口県 0.047	46 鹿児島県 2.191
京都 85.1	岩手 2.5	長崎 8.4	14.9	12 千葉県 1.51	24 三重県 0.048	33 岡山県 2.232
石川 86.0	鹿児島 1.9	新潟 8.4	14.0	17 石川県 1.49	27 大阪府 0.049	36 徳島県 2.483
奈良 86.2	和歌山 1.9	宮崎 7.9	13.8	26 京都府 1.17	05 秋田県 0.049	35 山口県 2.611
山口 87.8	北海道 1.8	高知 7.7	12.2	44 大分県 1.16	36 徳島県 0.053	10 群馬県 2.747
群馬 88.0	石川 0.9	香川 7.4	12.0	45 宮崎県 1.03	29 奈良県 0.053	26 京都府 3.288
新潟 88.0	徳島 0.6	奈良 7.2	12.0	10 群馬県 1.00	17 石川県 0.056	16 富山県 3.333
高知 89.1	富山 0.5	滋賀 5.4	10.9	46 鹿児島県 0.99	34 広島県 0.062	25 滋賀県 3.333
滋賀 91.9	佐賀 0.4	群馬 5.3	8.1	25 滋賀県 0.36	16 富山県 0.072	17 石川県 3.774

指標値*40-74歳対象	精検受診率(%)	未把握率(%)	未受診率(%)	未受診+未把握率(%)	要精検率MF(%)	がん発見率MF(%)	PPV(がん/要精検者)(%)
許容値案1:全国平均	71.9	13.5	14.6	28.1	2.39	0.036	1.773
許容値案2:優良県70%	下限 71.9	上限 12.9	上限 15.2	上限 28.1	上限 2.97	下限 0.031	下限 1.290
許容値案	70以上	10以下	20以下	20以下	3.0以下	0.03以上	1.3以上
目標値案1:優良県70%平均	81.1	5.0	11.2	18.9			
目標値案2:優良県10%平均	89.0	0.8	6.6	11.0			
目標値案	90以上	5以下	5以下	10以下			

第3回がん検診事業の評価に関する委員会	
---------------------	--

平成20年2月4日	資料4
-----------	-----

資料4：宮城県のがん検診精度管理（宮城県提出資料）

# 宮城県のがん検診精度管理

宮城県保健福祉部健康推進課

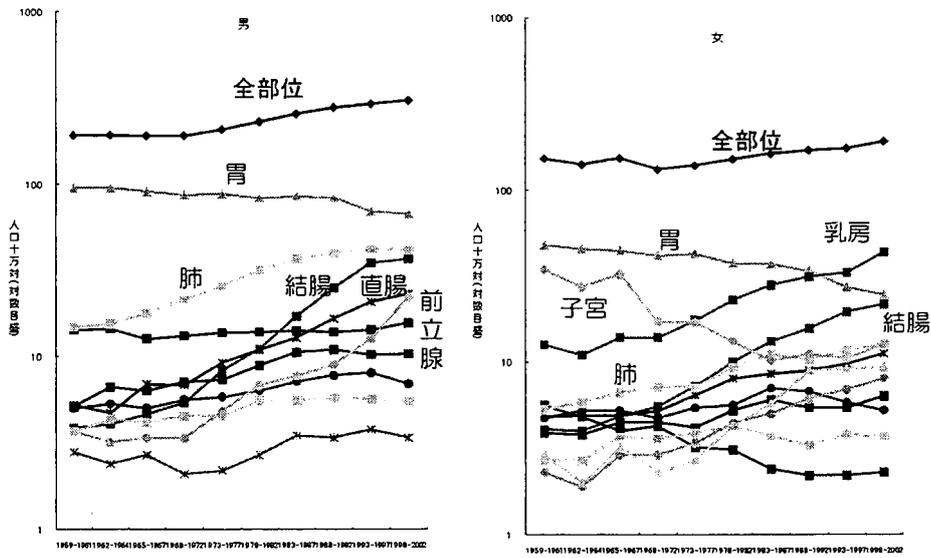
## 宮城県内のがん罹患

- 1 宮城県のがん登録開始 1951年  
DCO（死亡診断書の情報のみによるもの） 9.6%(H15年) \*1  
I/M比（罹患数と死亡数の比） 2.25
- 2 年間約12,000人が、新たになんに罹患している
- 3 男性の罹患率は増加、死亡率は横ばい
- 4 女性の罹患率は若干上昇傾向、死亡率は減少傾向
- 5 検診によって発見されるがんは、  
全体の16～39%であった

資料「宮城県のがん 1998-2002」平成10～14年の罹患数

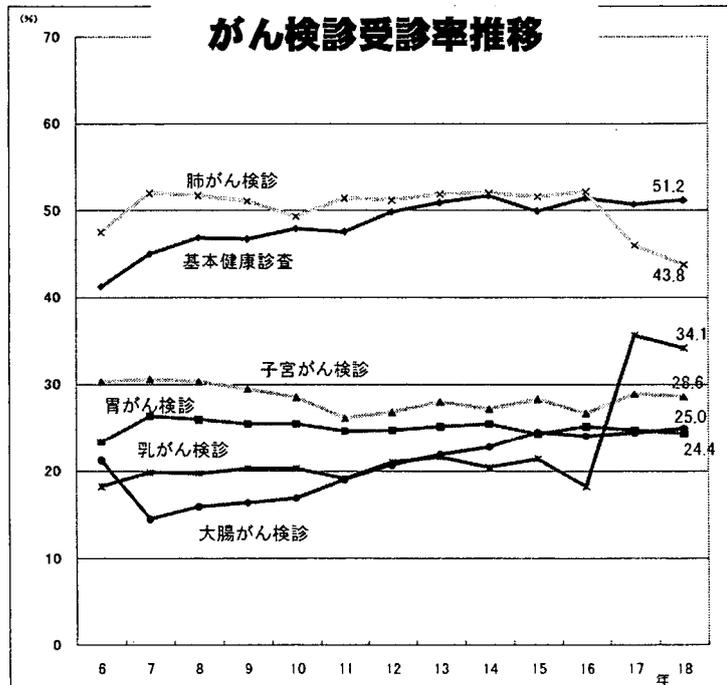
\*1：平成19年度 生活習慣病登録・評価部会資料

## がんの年齢調整罹患率推移

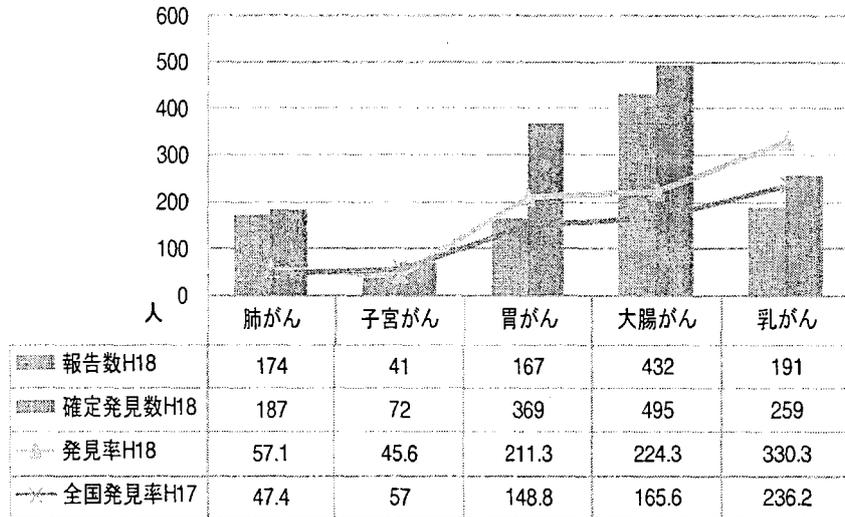


出典 宮城県のがん 1998-2002

## がん検診受診率推移



## がん発見数・発見率（受診者10万人対）



H18年度 老人保健事業報告 追跡調査結果

## 宮城県生活習慣病検診管理指導協議会

肺がん部会

胃がん部会

大腸がん部会

子宮がん部会

乳がん部会

生活習慣病登録・評価部会  
(がん登録・心疾患登録・脳卒中登録)

循環器疾患等部会

合同会議

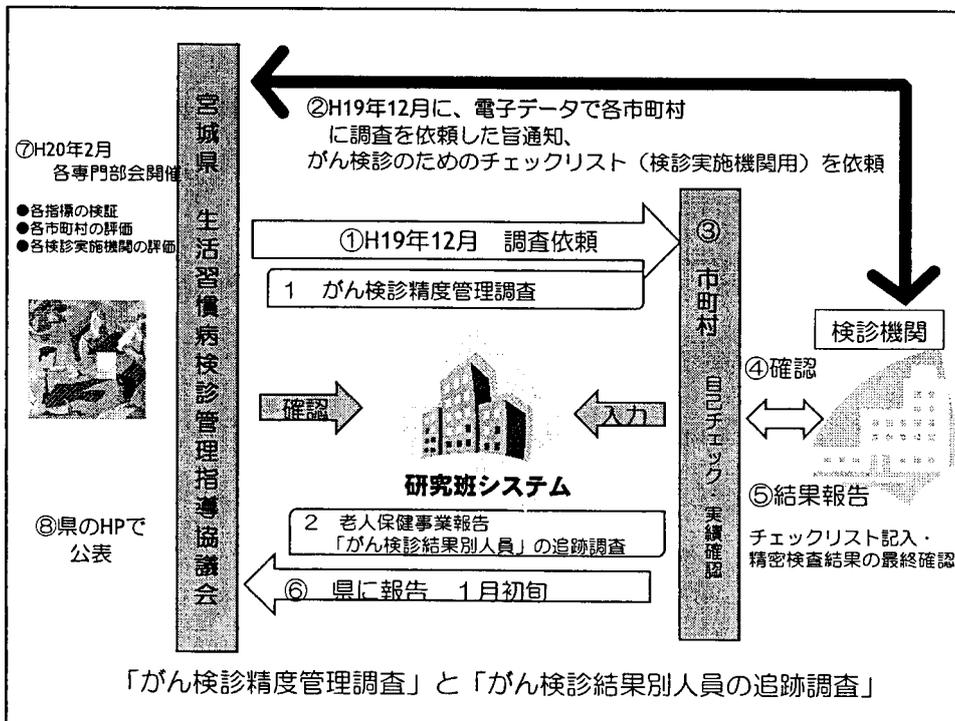
市町村等への指導  
(通知・説明会の開催・個別)

# がん検診精度管理調査事業

H13年 H16年 H17年 H18年 H19年

- 肺がん検診精度管理調査開始 
- 基本健康診査基準を県内全体で統一 
- 胃がん検診精度管理調査開始 
- 乳がん、子宮がん検診  
精度管理調査開始 
- 大腸がん検診精度管理  
調査開始 

19年「厚生労働科学研究費補助金による第3次対がん総合戦略研究事業研究班」のシステムを一部活用し、5つのがん検診の精度管理調査を実施中



# 肺がん検診精度管理調査

精度評価のための客観的なデータ（事業評価のための点検表、主要指標）その結果を公表することで、精度管理の向上を図る

## 肺がん検診精度管理調査

以下の調査は、厚生省の研究費で検診（肺がん検診）実施体制を点検・評価するために実施すべきこととされたもの（世帯：「がん検診の精度評価に関する手引き」及び「肺がん検診マニュアル」）に基づいています。\*平成16年度の調査に際して、平成18年8月31日までにお寄せ下さい。

以下のカッコ内に数値を記入して下さい。受診・診断状況の原（集計表1及び集計表2）を提出しましたので、記入して下さい。検診実施機関が複数ある場合には、集計表1・集計表2について、各検診実施機関分を各市町村で集計し、以下の様式を提出してください。不明の点は検診機関にお問い合わせ下さい。

集計に際し、電子データ（エクセルファイル）を御提供いたしますので、必要な場合は御返送下さい。

検診実施年度（対象年度）：16年度

1. 受診者の精度管理
  - (1) 受診者の性・年齢別構成を別表(別紙1)(別紙2)に記入して下さい。( )%
  - (2) 全受診者中の前年度も受診した者の比率（経年受診率）：( )%
  - (3) 要精検率 ( )%
  - (4) 文庫による要精検率：( )%
  - (5) 喀痰による要精検率：( )%
  - (6) 精検受診率：( )%
  - (7) 文庫による精検受診率：( )%
  - (8) 喀痰による精検受診率：( )%
2. 肺がん発見例の精度管理
  - (1) 発見肺がん例の性・年齢別構成を別表(別紙3)(別紙4)に記入して下さい。( )
  - (2) 肺がん発見率（総受診者数に対する発見肺がん数）：受診者 10万人対 ( )
  - (3) 経年受診者の肺がん発見率：受診者 10万人対 ( )
  - (4) 新症受診者の肺がん発見率：受診者 10万人対 ( )
  - (5) 標準化発見比：( )
  - (6) 文庫による肺がん発見率：受診者 10万人対 ( )
  - (7) 経年受診者の文庫による肺がん発見率：受診者 10万人対 ( )
  - (8) 新症受診者の文庫による肺がん発見率：受診者 10万人対 ( )
  - (9) 喀痰による肺がん発見率（喀痰受診者数に対する発見肺がん数）：受診者 10万人対 ( )
  - (10) 喀痰のみによる（文庫で未検出）肺がん発見率：受診者 10万人対 ( )
  - (11) 臨床病期1期肺がん比率：( )%
  - (12) 陽性反応中度（陽性受診者における発見肺がんの割合）：( )%
  - (13) 文庫による陽性反応中度：『別紙5(別紙6)』に記入 ( )%
  - (14) 喀痰による陽性反応中度：『別紙5(別紙6)』に記入 ( )%

評価 A：40項目 全項目満了す

B：1～4項目未達成

C：5～8項目未達成

D：9項目以上未達成

E：無回答



# 肺がん検診精度管理調査の項目

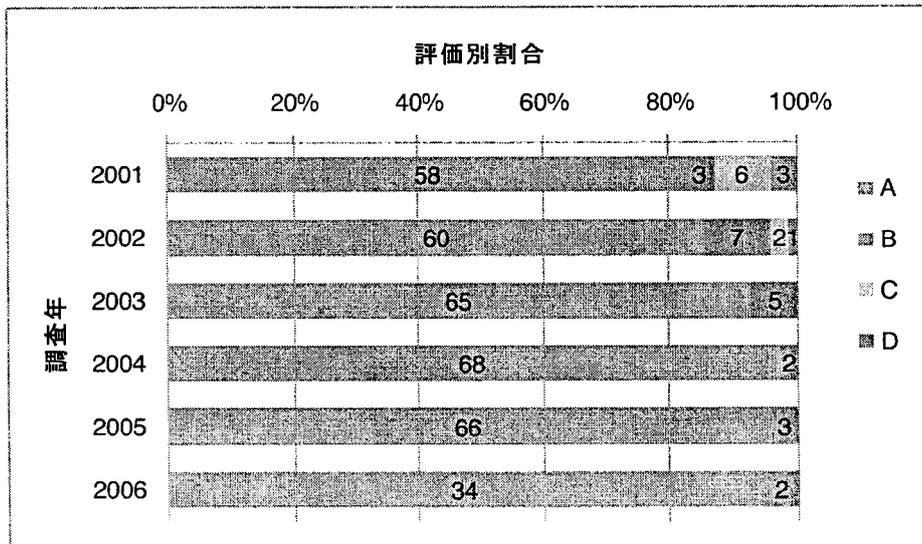
受診者の精度管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●性、年齢別構成 ●経年受診率</li> <li>●要精検率 ●精検受診率</li> </ul>
肺がん発見例の精度管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●発見例の性年齢別構成</li> <li>●肺がん発見率</li> <li>●標準化発見比</li> <li>●臨床病期一期肺がん比率</li> <li>●陽性反応的中度</li> </ul>
診断技術の精度管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>●撮影機器の仕様 ●放射線技師の数や研修</li> <li>●二重読影の実施状況</li> <li>●読影委員会の設置</li> <li>●細胞診指導医師の数や研修機会</li> <li>●細胞検査士の数や研修機会</li> </ul>

注) 上記はH18年度までの項目

## 肺がん検診精度管理調査の 成績経過表

調査年度		18年度	17年度	16年度	15年度	14年度	13年度
全市町村数		36	69	71	71	71	71
肺がん検診実施市町村数		36	69	70	70	70	70
評価別市町村数	A	34	66	68	65	60	58
	B	2	3	2	5	7	3
	C	—	—	—	—	2	6
	D	—	—	—	—	1	3
	E	—	—	—	—	—	—
基準を満たしていない項目		6	6	4	8	31	87

## 肺がん検診精度管理調査の成績

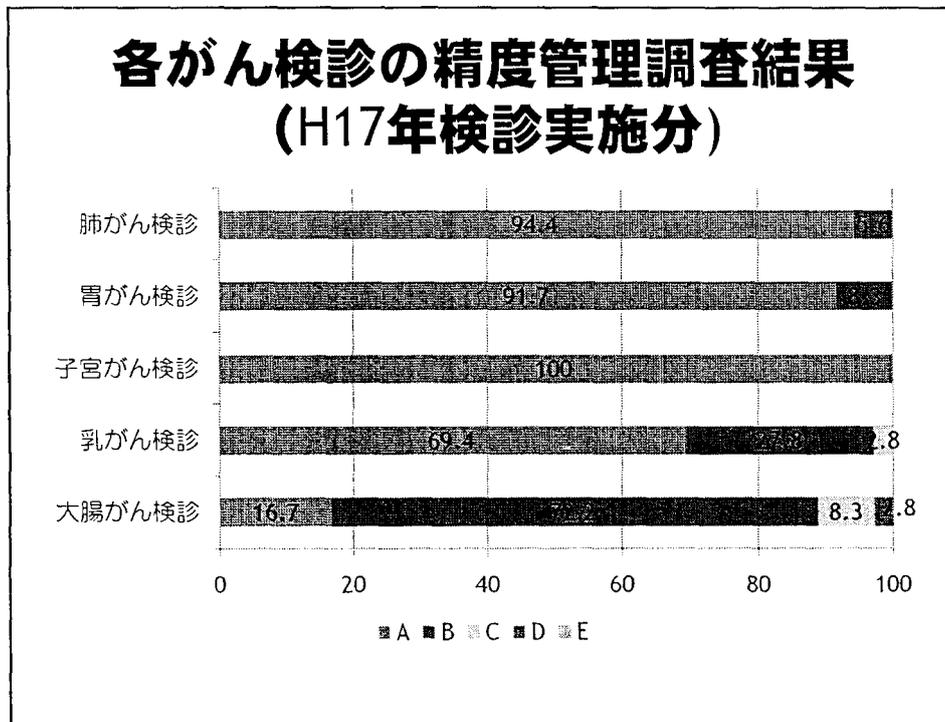


平成18年度がん検診精度管理調査の結果

市町村名 ○○市

がん検診	評価	理由	率				備考
			参考(老人保健法 基準値(H17年))	○○市	宮城県 全国(H16)		
肺がん検診	A		受診率	71.0	46.0	23.7	今後も受診率の向上に努めること。
			精密検査受診率	95.1	88.5	87.0	今後も受診率の向上に努めること。
			がん発見率(受診 者10万人対)	46.3	48.0	47.7	
胃がん検診	A		受診率	25.7	24.6	13.2	今後も受診率の向上に努めること。
			精密検査受診率	95.8	95.4	84.3	今後も受診率の向上に努めること。
			がん発見率(受診 者10万人対)	312.7	214.6	147.1	
子宮がん検診	A		受診率	23.4	28.9	13.6	年齢層別、性別、地域別により受診率が 高い原因を明らかにし対策を立てること。
			精密検査受診率	100.0	95.9	80.8	今後も受診率の向上に努めること。
			がん発見率(受診 者10万人対)	62.2	44.3	49.1	
乳がん検診	A		受診率	28.1	34.5	11.3	年齢層別、性別、地域別により受診率が 高い原因を明らかにし対策を立てること。
			精密検査受診率	100.0	98.1	89.6	今後も受診率の向上に努めること。
			がん発見率(受診 者10万人対)	317.8	283.4	190.0	
大腸がん検診	B	- 精密検査結果への定期的な 説明がない - 個人情報の取り扱いに ついて受診者に説明して いない - 検診実施機関では、検 診を実施後24時間以内に 測定していない	受診率	29.2	24.5	17.9	今後も受診率の向上に努めること。
			精密検査受診率	95.2	88.3	73.9	今後も受診率の向上に努めること。
			がん発見率(受診 者10万人対)	182.2	190.8	155.4	

\* がん検診の精度管理の評価基準は別紙  
 \* 子宮がん検診、乳がん検診は平成18年度から、4年検診  
 \* 受診率=(最終年度受診者数+前年度受診者数)÷2年連続して受診した者の数/最終年度対象者数×100



## 精度管理調査の実施による変化

- X線装置の買い換え（公立病院）
- 医療機関、医師会からの照会 ← 関心
- 市町村と医師会、市町村と検診団体との話し合いの促進
- 市町村検診担当者の意識の向上  
（検診団体の選定方法、仕様書の変化、未把握数の減少）

第3回がん検診事業の評価に関する委員会	
平成20年2月4日	資料5

資料5：がん検診関係資料

「がん対策推進基本計画」(抜粋)  
**がん検診に関する目標**

- ◆ がん検診の受診率について、欧米諸国に比べて低いことも踏まえ、効果的・効率的な受診間隔や重点的に受診勧奨すべき対象者を考慮しつつ、5年以内に50%以上（乳がん検診、大腸がん検診等）とすることを目標とする。
- ◆ また、すべての市町村において、精度管理・事業評価が実施されるとともに、科学的根拠に基づくがん検診が実施されることを目標とする。

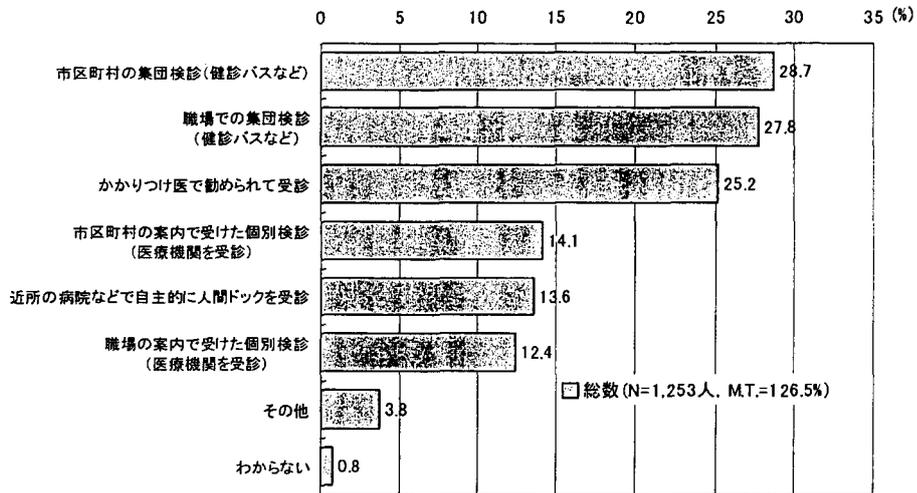
**市町村事業におけるがん検診の概要**

種 類	検 査 項 目	対 象 者	受 診 間 隔
乳がん検診	問診、視診、触診、 乳房エックス線検査(マンモグラフィ)	40歳以上	2年に1回
子宮がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診 (有症状者は、まず医療機関の受診を 勧奨。なお、希望する場合には子宮頸 部の細胞診に引き続き子宮体部の細胞 診を実施。)	20歳以上	2年に1回
大腸がん検診	問診、便潜血検査	40歳以上	年1回
胃がん検診	問診、胃部エックス線検査	40歳以上	年1回
肺がん検診	問診、胸部エックス線検査、 喀痰細胞診	40歳以上	年1回

がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針(平成10年3月老人保健課長通知)に基づき実施されているもの

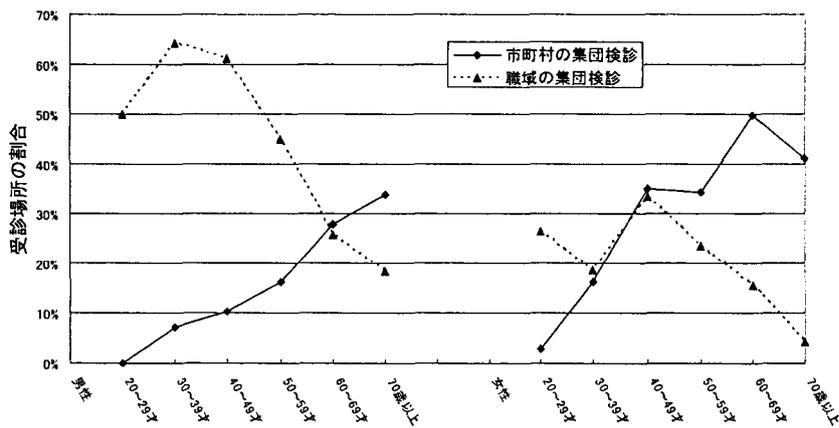
# がん検診の受診場所

がん検診の受診場所 （一度でも何らかのがん検診を受診された者に、複数回答）



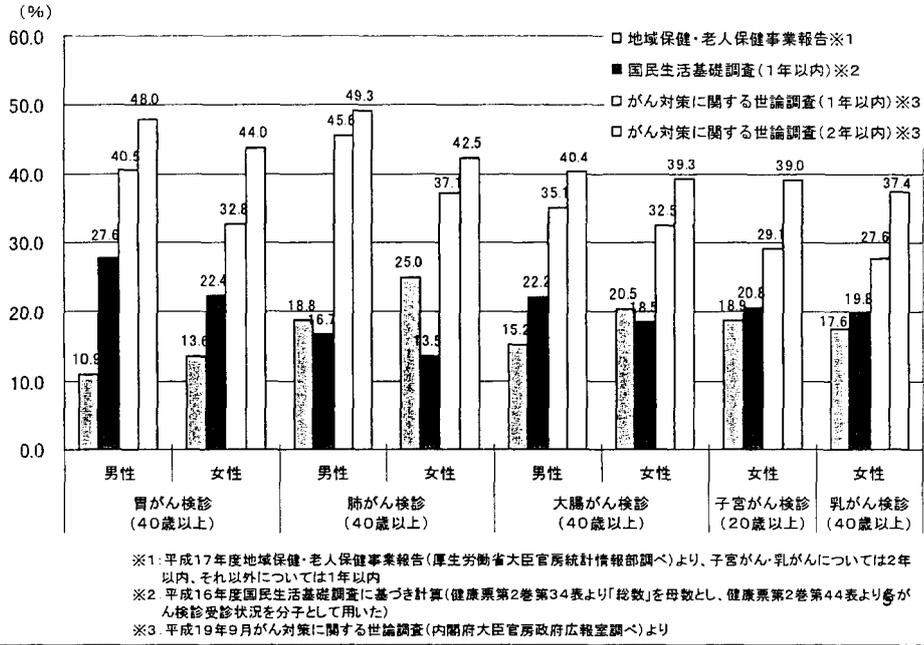
出典: がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## がん検診の受診場所(性別・年齢階級別、集団検診)

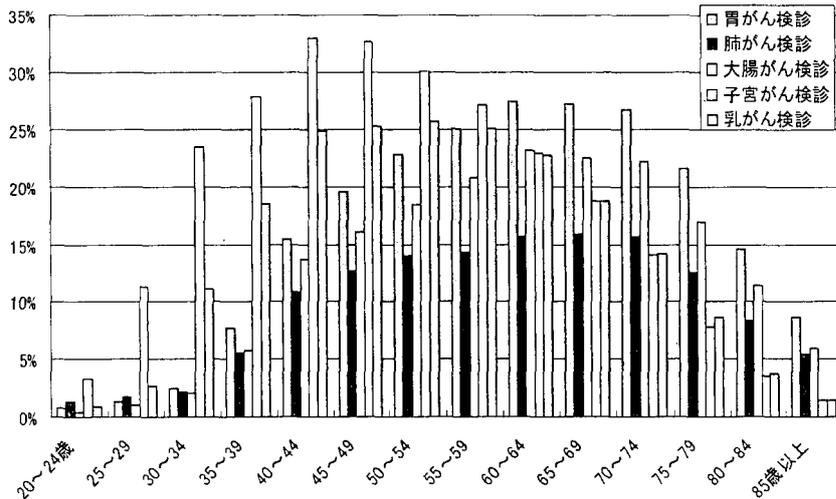


出典: 「がん対策に関する世論調査」(平成19年9月内閣府)  
一度でも何らかのがん検診を受診した者の回答(複数回答)

## 調査別がん検診受診率

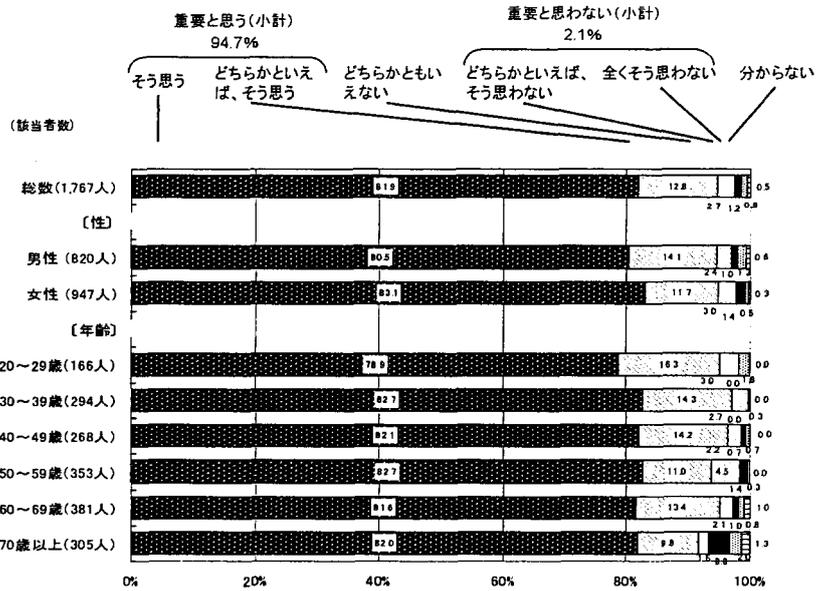


## 年齢階級別がん検診受診率(女性)



平成16年国民生活基礎調査から推計  
 (健康票第2巻第34表/健康票第4巻第16表)

## がん検診の関心度

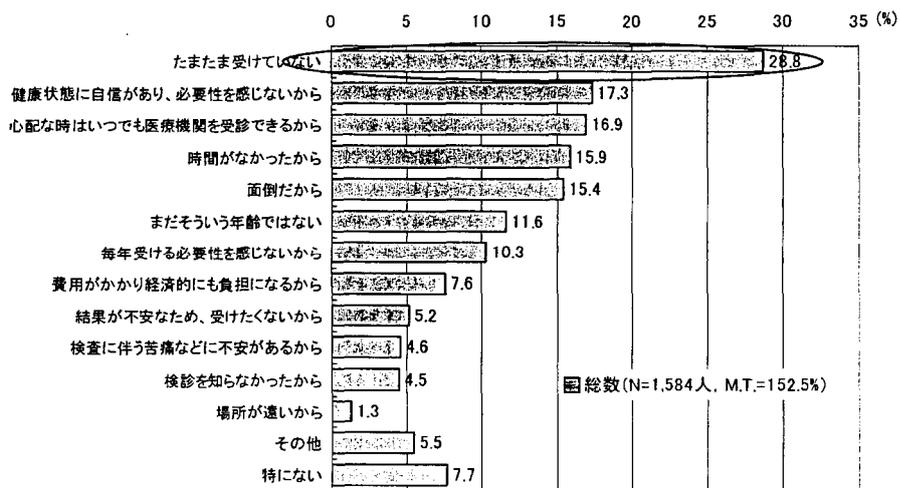


出典: がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## がん検診 未受診の理由

最近、未受診の理由

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答

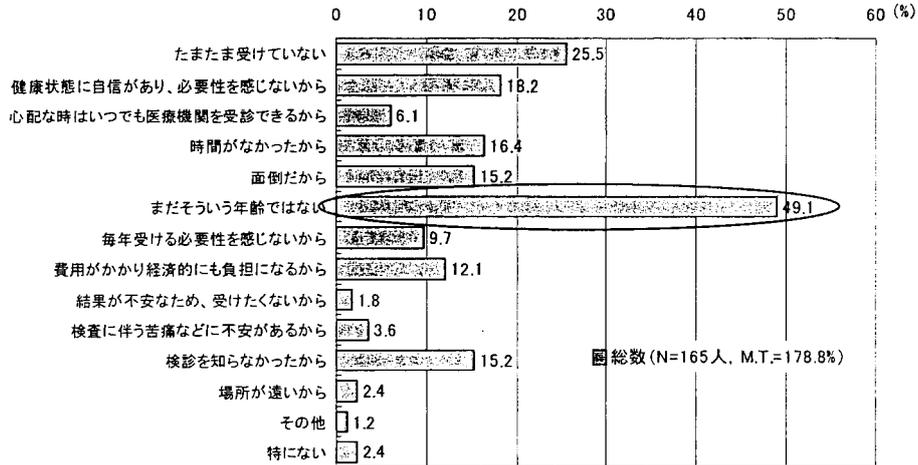


出典: がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## 年齢階級別 がん検診 未受診の理由①

最近、未受診の理由  
(20～29歳)

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答

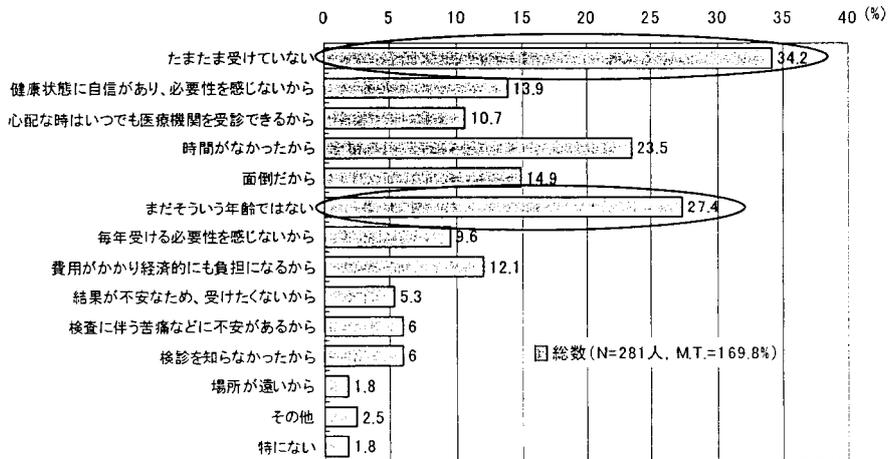


出典：がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## 年齢階級別 がん検診 未受診の理由②

最近、未受診の理由  
(30～39歳)

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答

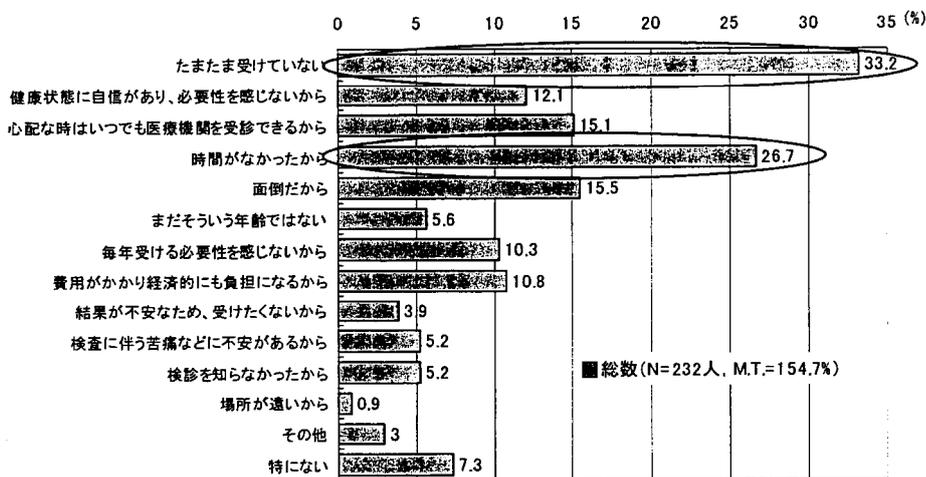


出典：がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

### 年齢階級別 がん検診 未受診の理由③

最近、未受診の理由  
(40～49歳)

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答

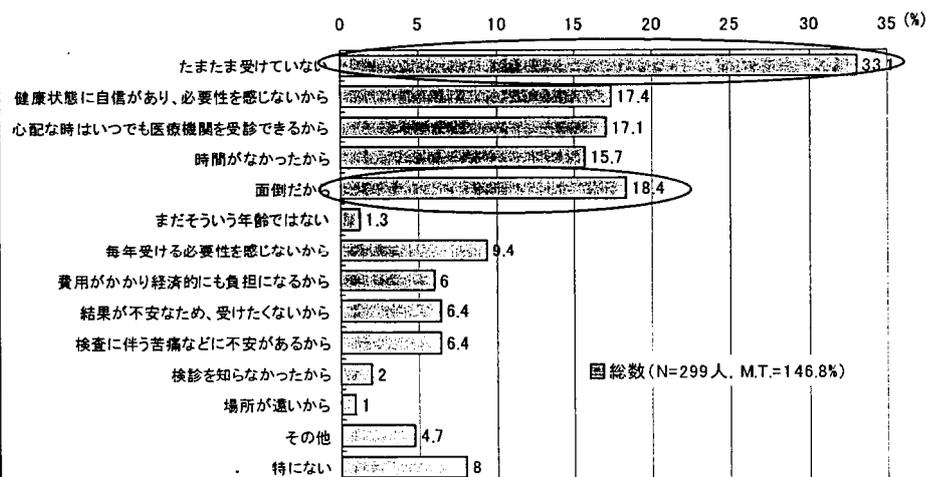


出典：がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

### 年齢階級別 がん検診 未受診の理由④

最近、未受診の理由  
(50～59歳)

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答

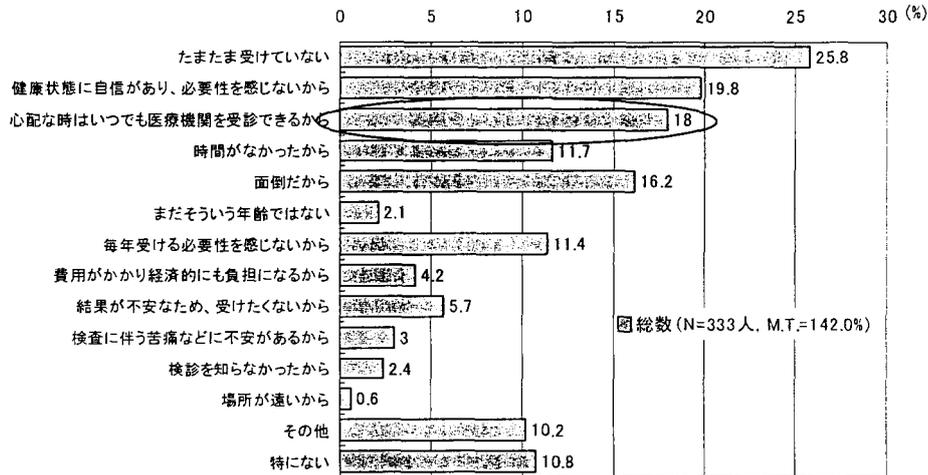


出典：がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## 年齢階級別 がん検診 未受診の理由⑤

最近、未受診の理由  
(60～69歳)

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答

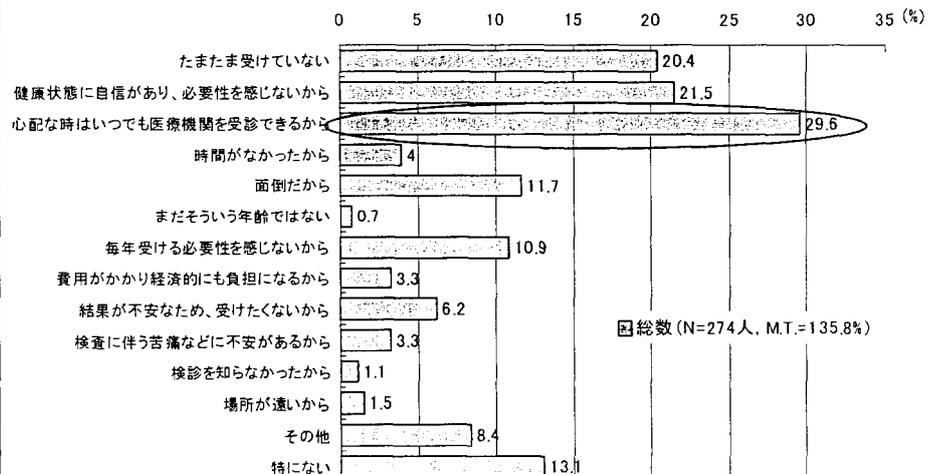


出典: がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## 年齢階級別 がん検診 未受診の理由⑥

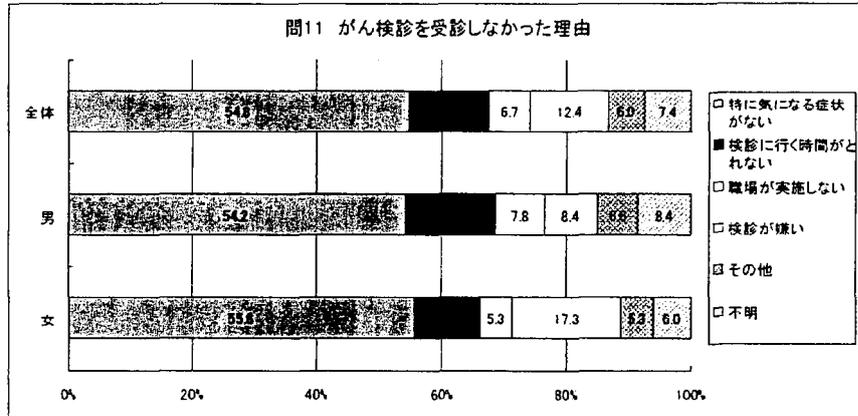
最近、未受診の理由  
(70歳以上)

がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答



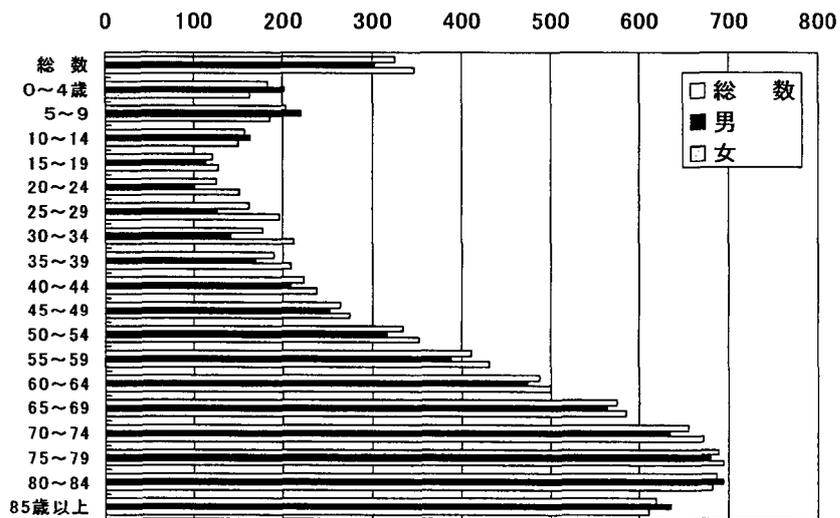
出典: がん対策に関する世論調査(内閣府大臣官房政府広報室調べ)

## 佐賀県の調査結果によるがん検診を受診しない理由



出典:「平成19年度がん予防県民意識調査報告書」平成19年12月 佐賀県健康福祉本部健康増進課

## 年齢階級別の通院率



出典:平成16年国民生活基礎調査(第2巻71表) (人口千人あたり) 16

## 自治体におけるがん検診対象者数の算定方法

N=607	自治体数	%
全数把握	115	18.9%
過去(現在)の調査を基に算出	66	10.9%
都道府県で決められた方法	73	12.0%
その他の算出方法	333	55.7%
合計	592	97.5%

平成18年度 厚生労働省「がん検診の受診率向上に向けた有効な手段の開発に関する研究」

17

## EUのマンモグラフィの精度管理数値目標

European guidelines for quality assurance in breast cancer screening and diagnosis,  
4th ed. 2006

精度管理(プロセス)指標		許容レベル	推奨レベル
対象者中の受診率		>70%	>75%
要精検率	初回	<7%	<5%
	2回目以降	<5%	<
乳がん発見率	3% 初回	罹患率の3倍	それ以
	上	罹患率の1.5倍	それ以上
検診外発見例の割合	1年以内	罹患率の30%	それ以下
	1-2年	罹患率の50%	それ以
進行がん割合 (stage II以上)	下 初回	/	<30%
	2回目以降	25%	<
	25%		
10mm以下の浸潤がんの割合	初回	/	≥25%
	2回目以降	≥25%	≥30%

罹患率: 検診が実施されない場合の期待罹患率

18

市における事業評価の取組状況

検診実施機関への事業評価の状況

精度管理指標の評価

N=607	自治体数	%
行っていない	318	52.4%
がん発見率	191	31.5%
偽陽性率	67	11.0%
陽性適中度	99	16.3%
その他	32	5.3%
合計	707	116.5%

「事業評価のためのチェックリスト」の活用

N=607	自治体数	%
知らない	101	16.6%
活用している	144	23.7%
活用していない	308	50.7%
その他	19	3.1%
合計	707	94.2%

がん検診の受診率向上に向けた有効な手段の開発に関する研究(平成18年老人保健健康増進等事業)  
 ○調査対象: 全市(781市)  
 ○調査時期: 平成19年3月  
 ○回答: 607市から回答あり(回収率77.7%)

19

市における事業評価の取組状況

検診実施機関の決定方法

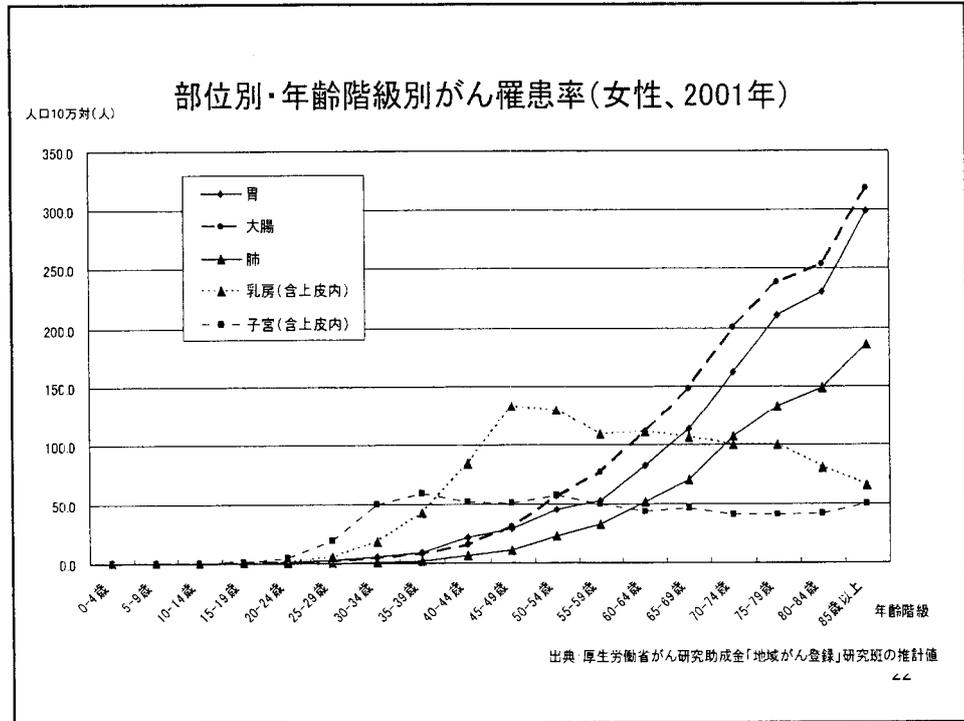
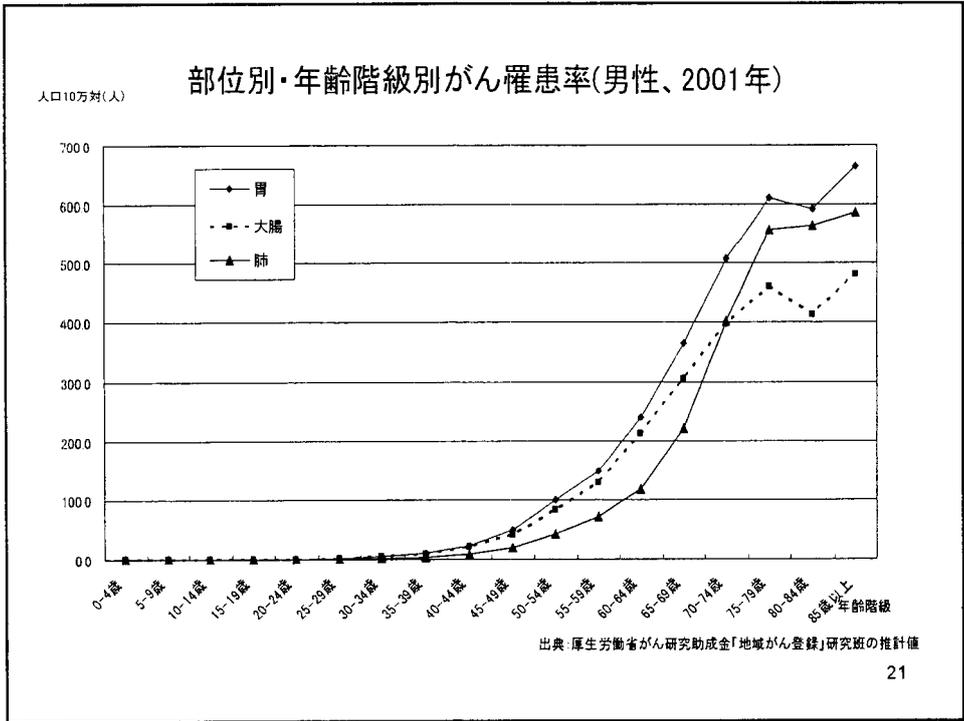
N=607	自治体数	%
1) 一般競争入札	63	10.4%
2) 随意契約	517	85.2%
3) その他	41	6.8%
合計	621	102.3%

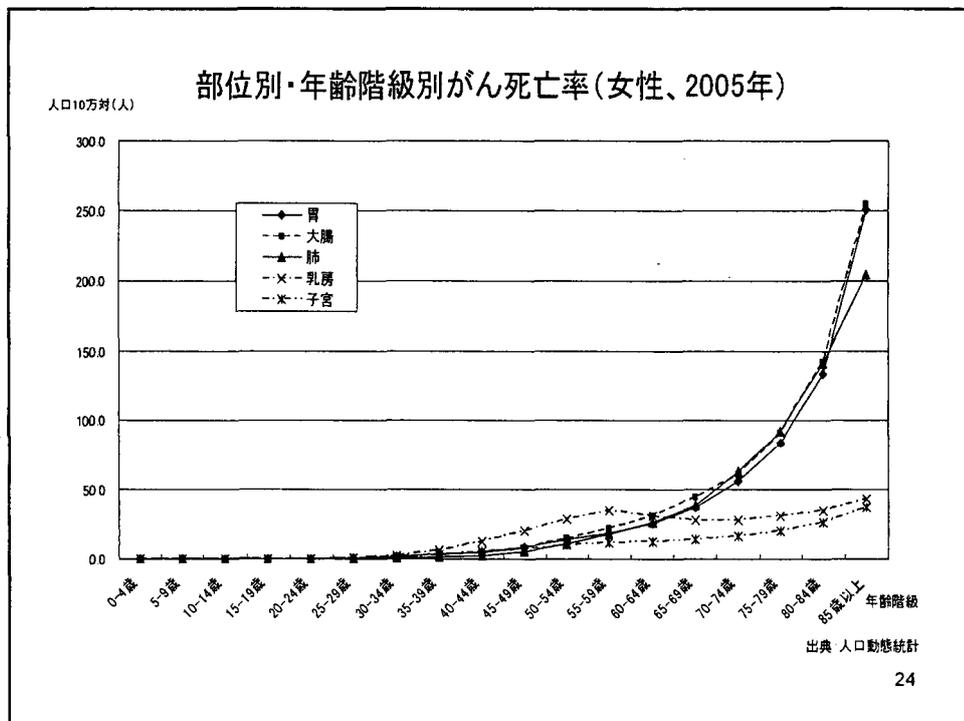
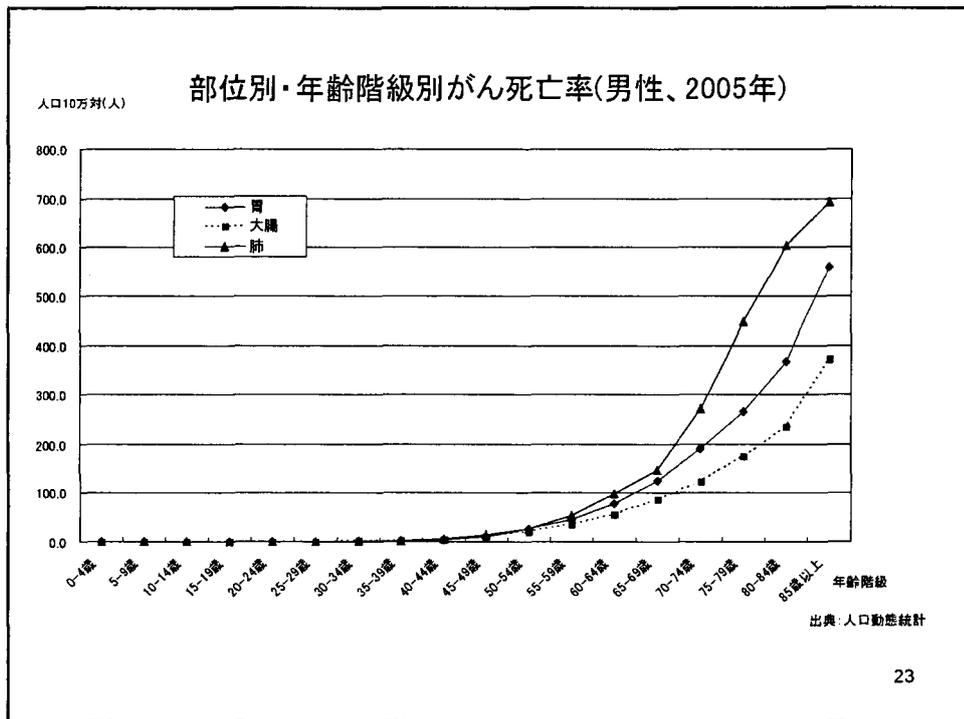
一般競争入札の場合

	自治体数
A 金額のみ考慮	38
B 実績も考慮	11
C 実績及びがん発見率などの精度も考慮	17
合計	66

がん検診の受診率向上に向けた有効な手段の開発に関する研究(平成18年老人保健健康増進等事業)  
 ○調査対象: 全市(781市)  
 ○調査時期: 平成19年3月  
 ○回答: 607市から回答あり(回収率77.7%)

20





第3回がん検診事業の評価に関する委員会	
---------------------	--

平成20年2月4日	参考資料
-----------	------

参考資料：がん対策に関する世論調査

(平成19年9月内閣府)

世論調査報告書  
平成19年9月調査

# がん対策に関する世論調査

(附帯：有害情報に関する特別世論調査)

内閣府大臣官房政府広報室

# 目 次

本報告書を読む際の注意 .....	1
がん対策に関する世論調査 .....	3
I 調査の概要 .....	5
II 調査結果の概要 .....	6
1 「がん」に対する意識について .....	6
(1) 「がん」についての印象 .....	6
(2) 「がん」を予防するための実践 .....	8
(3) 「がん」に関する情報源 .....	12
(4) 国からインターネットによるがん情報サービスの認知・利用度 .....	14
2 がん検診に関する意識について .....	16
(1) がん検診の関心度について .....	16
(2) がん検診の受診状況（胃がん検診） .....	18
(3) がん検診の受診状況（肺がん検診） .....	20
(4) がん検診の受診状況（大腸がん検診） .....	22
(5) がん検診の受診状況（子宮がん検診（女性のみ）） .....	24
(6) がん検診の受診状況（乳がん検診（女性のみ）） .....	26
(7) がん検診の受診状況（その他のがん検診） .....	28
ア がん検診の受診場所 .....	30
イ 最近、未受診の理由 .....	32
3 「がん」に関する情報について .....	36
(1) セカンド・オピニオンの認知度 .....	36
(2) セカンド・オピニオンに対する意向 .....	38
(3) 拠点病院・相談支援センターの認知・利用度 .....	40
(4) 緩和ケアについてのイメージ .....	42
4 がん登録について .....	44
(1) がん登録の認知度 .....	44
(2) がん登録の必要性 .....	46
5 がん対策に関する政府への要望について .....	48
(1) 政府に対する要望 .....	48
III 調査票 .....	53
IV 集計表 .....	63

[本報告書を読む際の注意]

- 1 Nは質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。なお、特に数字を示していない場合はN=1,767人（有効回収数）である。
- 2 標本誤差は回答者数（N）と得られた結果の比率によって異なるが、単純任意抽出法（無作為抽出）を仮定した場合の誤差（95%は信頼できる誤差の範囲）は下表のとおりである。

N \ 各回答の比率	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50%
2,500	±1.2	±1.6	±1.8	±1.9	±2.0
2,000	±1.3	±1.8	±2.0	±2.1	±2.2
1,000	±1.9	±2.5	±2.8	±3.0	±3.1
500	±2.6	±3.5	±4.0	±4.3	±4.4
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8

なお、本調査のように層化2段抽出法による場合は標本誤差が若干増減することもある。  
また、誤差には調査員のミスや回答者の誤解などによる計算不能な非標本誤差もある。

- 3 質問の種類を示す記号は次のとおりである。

S. Q. : 前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問  
(Sub-Question の略)。

M. A. : 1回答者が2以上の回答をすることができる質問 (Multiple Answers の略)。  
このときM. T. (Multiple Total の略) は回答数の合計を回答者数 (N) で割った比率であり、通常その値は100%を超える。

[回答票] : 回答の選択肢を列記した「回答票」を示して、その中から回答を選ばせる質問

- 4 結果数値 (%) は表章単位未満を四捨五入してあるので、内訳の合計が計に一致しないこともある。
- 5 統計表等に用いた符号は次のとおりである。
  - 0.0 : 表章単位に満たないが、回答者がいるもの
  - : 回答者がいないもの
  - \* : 回答の選択肢が長いため、その一部を省略して表章してあるもの
  - ※ : 調査をしていない項目

6 本調査で用いた都市規模区分は次のとおりである。

(1) 都市規模区分

大 都 市 (東京都区部, 政令指定都市)

中 都 市 (人口 10 万人以上の市)

小 都 市 (人口 10 万人未満の市)

町 村

7 本調査で用いた地域ブロック区分は次のとおりである。

北海道：北海道

東 北：青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

関 東：茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県

北 陸：新潟県, 富山県, 石川県, 福井県

東 山：山梨県, 長野県, 岐阜県

東 海：静岡県, 愛知県, 三重県

近 畿：滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県

中 国：鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

四 国：徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

九 州：福岡県, 佐賀県, 長崎県, 大分県, 熊本県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

8 本報告書で結果を引用した過去の世論調査は次のとおりである。

【有害情報に関する特別世論調査】

平成 14 年 8 月調査 「児童の性的搾取に関する世論調査」

(全国 15 歳以上の者 5,000 人, 有効回収数 3,247 人)

※ なお、平成 18 年度以降に実施した調査から調査実施主体が「内閣府」であることを提示した上で調査を実施している。

# がん対策に関する世論調査



# I 調査の概要

- 1 調査目的 がん対策に対する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
- 2 調査項目 (1) 「がん」に対する意識について  
(2) がん検診に関する意識について  
(3) 「がん」に関する情報について  
(4) がん登録について  
(5) がん対策に関する政府への要望について
- 3 関係省庁 厚生労働省
- 4 調査対象 (1) 母集団 全国20歳以上の者  
(2) 標本数 3,000人  
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
- 5 調査時期 平成19年9月13日～9月23日
- 6 調査方法 調査員による個別面接聴取
- 7 調査実施委託機関 社団法人 新情報センター
- 8 回収結果 (1) 有効回収数(率) 1,767人(58.9%)  
(2) 調査不能数(率) 1,233人(41.1%)  
—不能内訳—  
転居 134 長期不在 81 一時不在 380  
住所不明 50 拒否 524 その他 64  
(病気など)

## 9 性・年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
				%					%
男	20～29歳	193	72	37.3	女	20～29歳	206	94	45.6
	30～39歳	251	121	48.2		30～39歳	287	173	60.3
性	40～49歳	269	135	50.2	40～49歳	225	133	59.1	
	50～59歳	284	156	54.9	性 50～59歳	301	197	65.4	
	60～69歳	275	187	68.0	60～69歳	272	194	71.3	
	70歳以上	209	149	71.3	70歳以上	228	156	68.4	
	計	1,481	820	55.4	計	1,519	947	62.3	

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 「がん」に対する意識について

#### (1) 「がん」についての印象

「がん」についてどのような印象を持っているか聞いたところ、「こわくない」とする者の割合が24.0%（「こわいと思わない」14.3%+「あまりこわいと思わない」9.7%）、「どちらともいえない」と答えた者の割合が10.5%、「こわい」とする者の割合が65.1%（「ややこわいと思う」18.4%+「こわいと思う」46.7%）となっている。

都市規模別に見ると、「こわくない」とする者の割合は町村で高くなっている。

性別に見ると、「こわくない」とする者の割合は男性で、「こわい」とする者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「こわくない」とする者の割合は70歳以上で、「こわい」とする者の割合は20歳代、30歳代で、それぞれ高くなっている。 （図1、表1）

図1 「がん」についての印象

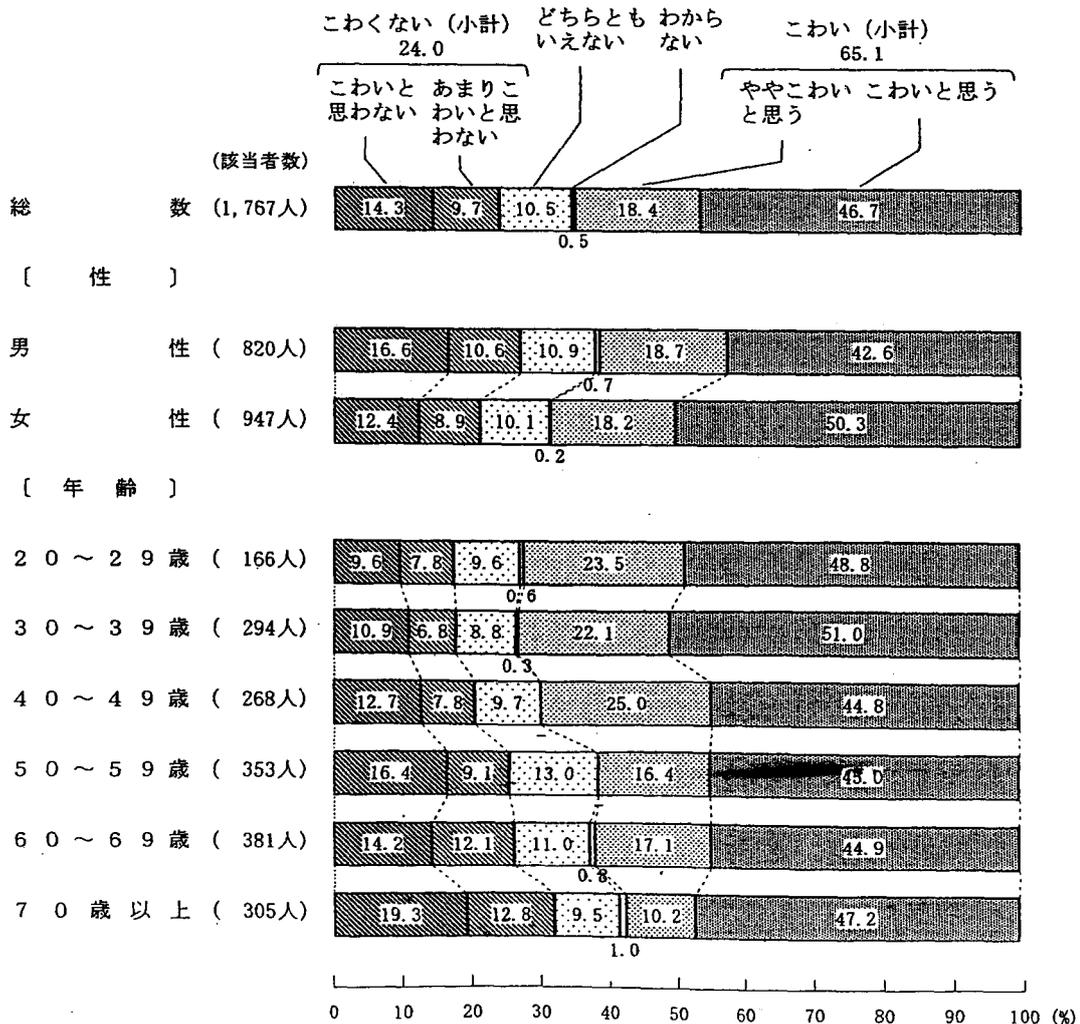


表1 「がん」についての印象

	該 当 者 数	こわくない（小計）	こわいと思わない	あまりこわいと思わない	どちらともいえない	こわい（小計）	ややこわいと思う	こわいと思う	わ か ら な い
		人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	24.0	14.3	9.7	10.5	65.1	18.4	46.7	0.5
[都市規模]									
大都市（小計）	388	24.0	13.4	10.6	9.5	66.0	16.5	49.5	0.5
東京都都区部	96	31.3	17.7	13.5	10.4	58.3	12.5	45.8	-
政令指定都市	292	21.6	12.0	9.6	9.2	68.5	17.8	50.7	0.7
中小都市	731	22.3	12.7	9.6	10.3	67.2	21.1	46.1	0.3
町	423	24.1	14.7	9.5	12.1	63.1	16.1	47.0	0.7
村	225	29.3	20.4	8.9	9.8	60.4	17.3	43.1	0.4
[性別]									
男性	820	27.2	16.6	10.6	10.9	61.2	18.7	42.6	0.7
女性	947	21.2	12.4	8.9	10.1	68.4	18.2	50.3	0.2
[年齢]									
20～29歳	166	17.5	9.6	7.8	9.6	72.3	23.5	48.8	0.6
30～39歳	294	17.7	10.9	6.8	8.8	73.1	22.1	51.0	0.3
40～49歳	268	20.5	12.7	7.8	9.7	69.8	25.0	44.8	-
50～59歳	353	25.5	16.4	9.1	13.0	61.5	16.4	45.0	-
60～69歳	381	26.2	14.2	12.1	11.0	61.9	17.1	44.9	0.8
70歳以上	305	32.1	19.3	12.8	9.5	57.4	10.2	47.2	1.0
[性別・年齢]									
(男性) 20～29歳	72	19.4	6.9	12.5	9.7	69.4	29.2	40.3	1.4
(男性) 30～39歳	121	20.7	12.4	8.3	8.3	70.2	21.5	48.8	0.8
(男性) 40～49歳	135	21.5	14.1	7.4	12.6	65.9	28.1	37.8	-
(男性) 50～59歳	156	33.3	22.4	10.9	14.1	52.6	13.5	39.1	-
(男性) 60～69歳	187	28.9	16.0	12.8	10.7	59.9	18.7	41.2	0.5
(男性) 70歳以上	149	32.9	21.5	11.4	8.7	56.4	8.1	48.3	2.0
(女性) 20～29歳	94	16.0	11.7	4.3	9.6	74.5	19.1	55.3	-
(女性) 30～39歳	173	15.6	9.8	5.8	9.2	75.1	22.5	52.6	-
(女性) 40～49歳	133	19.5	11.3	8.3	6.8	73.7	21.8	51.9	-
(女性) 50～59歳	197	19.3	11.7	7.6	12.2	68.5	18.8	49.7	-
(女性) 60～69歳	194	23.7	12.4	11.3	11.3	63.9	15.5	48.5	1.0
(女性) 70歳以上	156	31.4	17.3	14.1	10.3	58.3	12.2	46.2	-
[職業]									
自営業主者	176	30.7	17.0	13.6	8.5	59.1	14.8	44.3	1.7
家族従業者	65	29.2	13.8	15.4	6.2	64.6	12.3	52.3	-
雇用者（小計）	801	20.3	12.5	7.9	11.1	68.3	21.8	46.4	0.2
管理・専門技術・事務職	397	16.9	11.6	5.3	10.3	72.8	23.9	48.9	-
労務職	404	23.8	13.4	10.4	11.9	63.9	19.8	44.1	0.5
無職（小計）	725	25.9	15.7	10.2	10.6	63.0	16.0	47.0	0.4
主婦	416	22.8	14.2	8.7	10.6	66.3	18.3	48.1	0.2
その他の無職	309	30.1	17.8	12.3	10.7	58.6	12.9	45.6	0.6

## (2) 「がん」を予防するための実践

「がん」を予防するために日頃からどんなことを実践しているか聞いたところ、「たばこを吸わないようにする」を挙げた者の割合が 41.4%、「偏食をせず栄養面でバランスのよい食事をする」を挙げた者の割合が 38.8%、「焦げた部分は避ける」を挙げた者の割合が 38.4%、「カビの生えたものに注意する」を挙げた者の割合が 34.5%、「塩辛いものは少なくする」を挙げた者の割合が 31.4%などの順となっている。(複数回答, 上位5項目)

都市規模別に見ると、「焦げた部分は避ける」、「カビの生えたものに注意する」を挙げた者の割合は中都市で高くなっている。

性別に見ると、「偏食をせず栄養面でバランスのよい食事をする」、「焦げた部分は避ける」、「カビの生えたものに注意する」、「塩辛いものは少なめにする」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「たばこを吸わないようにする」を挙げた者の割合は 70 歳以上で、「偏食をせず栄養面でバランスのよい食事をする」、「カビの生えたものに注意する」を挙げた者の割合は 60 歳代で、「塩辛いものは少なめにする」を挙げた者の割合は 60 歳代, 70 歳以上で, それぞれ高くなっている。

(図2, 表2)

図2 「がん」を予防するための実践

(複数回答)

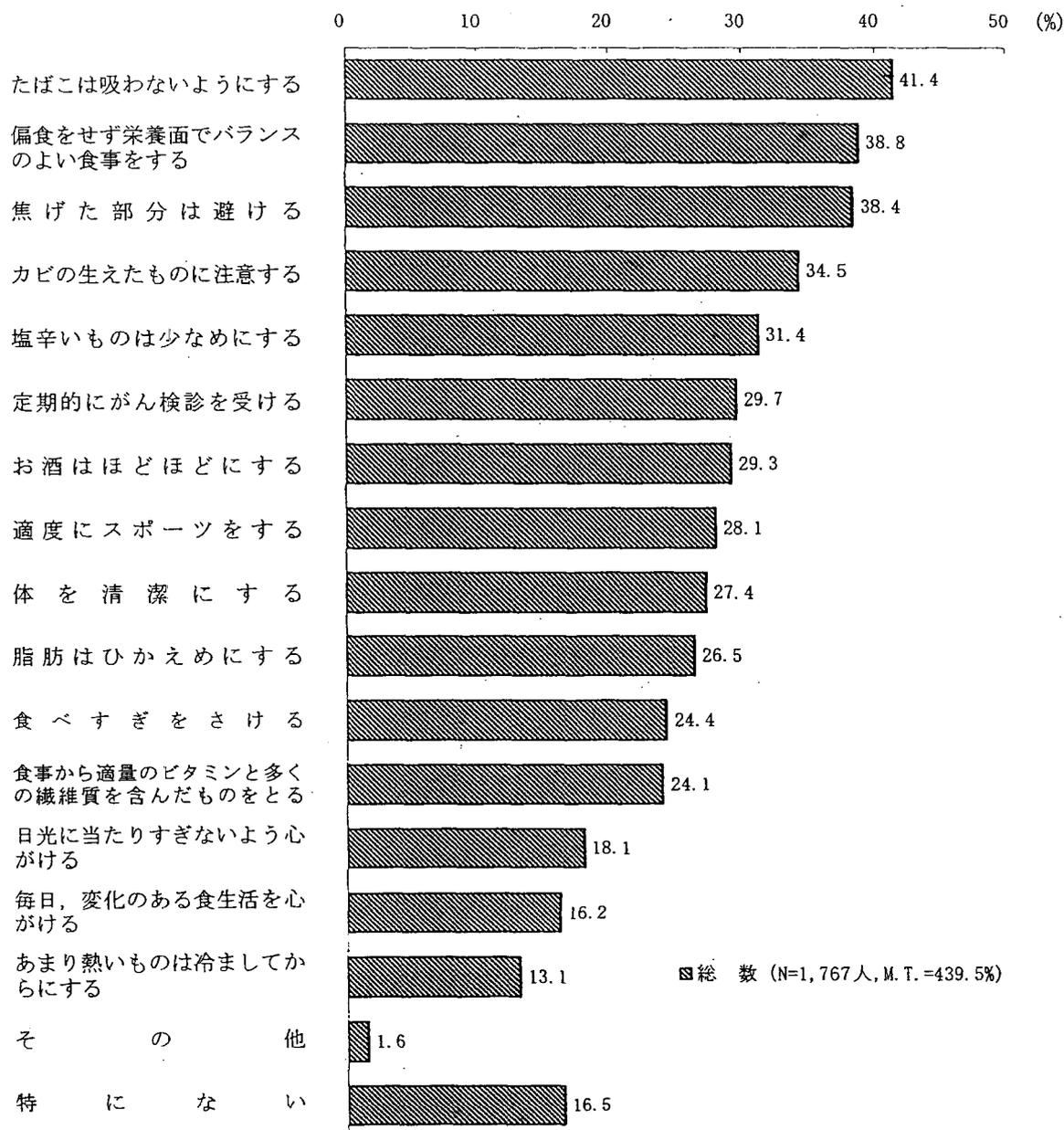


表2 「がん」を予防

	該 当 者 数	た ば こ は 吸 わ な い よ う に す る	よ い 食 事 を す る 偏 食 を せ ず 栄 養 面 で バ ラ ン ス の	焦 げ た 部 分 は 避 け る	カ ビ の 生 え た も の に 注 意 す る	塩 辛 い も の は 少 な め に す る	定 期 的 に が ん 検 診 を 受 け る	お 酒 は ほ ど ほ ど に す る	適 度 に ス ポ ー ツ を す る
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 [都 市 規 数 大 都 市 (小 計) 東 京 都 区 部 政 令 指 定 都 市 中 小 町 都 市 町 村 性 性 [年 性 年 性 20 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上 ( 男 性 ) 20 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上 ( 女 性 ) 20 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上 [職 業 自 営 業 主 家 族 従 業 者 雇 用 者 (小 計) 管理・専門技術・事務職 労 務 職 無 職 (小 計) 主 婦 そ の 他 の 無 職	1,767	41.4	38.8	38.4	34.5	31.4	29.7	29.3	28.1
	388	39.4	38.4	38.9	30.9	31.2	23.2	25.8	26.3
	96	34.4	36.5	42.7	33.3	35.4	22.9	21.9	20.8
	292	41.1	39.0	37.7	30.1	29.8	23.3	27.1	28.1
	731	42.5	40.9	41.3	38.6	33.4	31.3	31.1	31.2
	423	39.7	38.5	33.6	32.6	29.1	32.9	28.4	25.8
	225	44.0	32.9	36.9	30.7	29.3	29.8	31.1	25.8
	820	42.0	28.0	28.8	26.7	23.5	25.9	28.8	30.7
	947	40.9	48.0	46.7	41.2	38.1	33.1	29.7	25.9
	166	45.8	24.7	44.6	34.9	17.5	4.2	28.9	28.3
	294	42.9	32.3	40.8	28.9	23.8	23.1	24.5	25.5
	268	41.0	40.7	37.3	33.2	26.5	37.3	27.2	27.2
	353	31.2	39.1	35.1	30.9	24.6	33.1	22.1	22.1
	381	40.4	45.1	36.5	39.1	39.6	35.7	33.3	34.1
	305	50.8	42.6	39.7	39.0	47.9	31.8	39.0	30.8
	72	33.3	15.3	34.7	30.6	12.5	1.4	26.4	33.3
	121	29.8	17.4	25.6	19.8	10.7	16.5	9.9	21.5
	135	36.3	23.7	29.6	25.9	14.8	27.4	23.7	30.4
	156	34.0	26.3	25.0	21.2	19.2	27.6	21.8	23.7
	187	45.5	36.4	27.8	28.9	28.9	30.5	36.4	37.4
	149	65.1	38.3	32.9	34.2	45.0	36.2	47.7	36.2
	94	55.3	31.9	52.1	38.3	21.3	6.4	30.9	24.5
	173	52.0	42.8	51.4	35.3	32.9	27.7	34.7	28.3
	133	45.9	57.9	45.1	40.6	38.3	47.4	30.8	24.1
	197	28.9	49.2	43.1	38.6	28.9	37.6	22.3	20.8
	194	35.6	53.6	44.8	49.0	50.0	40.7	30.4	30.9
	156	37.2	46.8	46.2	43.6	50.6	27.6	30.8	25.6
	176	40.9	34.7	27.8	30.1	28.4	29.0	27.3	26.1
	65	41.5	49.2	38.5	44.6	40.0	29.2	21.5	29.2
	801	40.2	33.2	35.7	29.6	23.8	30.5	25.6	27.8
	397	44.3	37.0	37.3	30.5	23.9	38.5	25.2	29.5
	404	36.1	29.5	34.2	28.7	23.8	22.5	26.0	26.2
	725	42.8	45.0	43.9	40.0	39.6	29.1	34.5	28.8
	416	40.4	52.9	51.0	44.5	43.0	30.8	31.0	28.4
	309	46.0	34.3	34.3	34.0	35.0	26.9	39.2	29.4

するための実践

(複数回答)

体を清潔にする	脂肪はひかえめにする	食べすぎをさける	食事から適量のビタミンと多くの繊維質を含んだものをとる	日光に当たりすぎないよう心がける	毎日、変化のある食生活を心がける	あまり熱いものは冷ましてからにする	その他の	特にない	計 (M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
27.4	26.5	24.4	24.1	18.1	16.2	13.1	1.6	16.5	439.5
27.6	24.0	22.4	22.9	15.5	15.5	11.3	2.1	17.5	412.9
25.0	27.1	24.0	18.8	17.7	13.5	13.5	3.1	17.7	408.3
28.4	22.9	21.9	24.3	14.7	16.1	10.6	1.7	17.5	414.4
30.6	27.8	26.1	24.4	22.0	18.1	15.9	1.9	15.0	472.1
26.5	28.1	24.8	24.1	16.5	16.1	12.1	1.4	17.5	427.7
18.7	23.6	21.3	25.3	12.9	12.0	9.3	0.4	17.8	401.8
22.8	22.9	23.3	16.8	11.2	12.0	10.5	1.5	20.6	376.0
31.5	29.6	25.3	30.4	24.1	20.0	15.4	1.8	13.0	494.5
27.1	13.9	14.5	12.7	13.3	10.2	6.6	-	18.7	345.8
22.1	20.4	12.9	15.6	15.0	12.6	5.4	0.3	17.0	363.3
29.9	23.9	20.9	27.2	15.7	12.7	8.6	1.1	13.1	423.5
23.5	23.2	18.4	22.9	17.6	16.1	11.3	0.8	21.0	393.2
28.1	31.8	34.6	26.2	19.2	19.2	16.5	2.4	12.6	494.5
34.4	38.7	38.0	34.4	25.2	22.6	25.9	4.3	17.7	563.0
20.8	16.7	13.9	11.1	8.3	5.6	4.2	-	25.0	293.1
15.7	10.7	8.3	4.1	7.4	6.6	3.3	0.8	29.8	238.0
24.4	19.3	20.7	17.0	6.7	8.1	4.4	2.2	17.8	332.6
19.2	20.5	17.9	15.4	8.3	12.2	7.7	0.6	25.0	325.6
20.9	26.7	31.6	17.6	12.3	16.0	13.4	1.1	15.5	426.7
34.2	36.9	37.6	30.2	21.5	17.4	24.2	3.4	15.4	556.4
31.9	11.7	14.9	13.8	17.0	13.8	8.5	-	13.8	386.2
26.6	27.2	16.2	23.7	20.2	16.8	6.9	-	8.1	450.9
35.3	28.6	21.1	37.6	24.8	17.3	12.8	-	8.3	515.8
26.9	25.4	18.8	28.9	24.9	19.3	14.2	1.0	17.8	446.7
35.1	36.6	37.6	34.5	25.8	22.2	19.6	3.6	9.8	559.8
34.6	40.4	38.5	38.5	28.8	27.6	27.6	5.1	19.9	569.2
25.0	25.0	29.0	22.7	13.1	13.6	11.4	2.8	23.3	410.2
26.2	27.7	24.6	32.3	13.8	16.9	18.5	-	15.4	469.2
24.8	21.6	19.0	19.0	14.1	13.0	8.5	0.6	16.7	383.8
23.9	22.2	19.6	18.9	15.6	15.4	7.8	0.3	12.6	402.5
25.7	21.0	18.3	19.1	12.6	10.6	9.2	1.0	20.8	365.3
31.0	32.1	29.2	29.4	24.1	20.4	18.2	2.6	14.8	505.5
32.0	34.1	27.2	32.9	26.9	22.1	19.0	1.9	13.0	531.0
29.8	29.4	32.0	24.6	20.4	18.1	17.2	3.6	17.2	471.2

(3) 「がん」に関する情報源

「がん」関連の原因、予防など一般的な情報について、どのようなところから情報を得ているか聞いたところ、「テレビ・ラジオ番組」を挙げた者の割合が70.5%と最も高く、以下、「新聞」(48.0%)、「友人、知人」(31.6%)、「(病院内などの)ポスター、パンフレット」(25.6%)などの順となっている。(複数回答、上位4項目)

性別に見ると、「テレビ・ラジオ番組」、「友人、知人」、「(病院内などの)ポスター、パンフレット」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「新聞」を挙げた者の割合は40歳代、60歳代で、「友人、知人」を挙げた者の割合は50歳代、60歳代で、それぞれ高くなっている。(図3、表3)

図3 「がん」に関する情報源

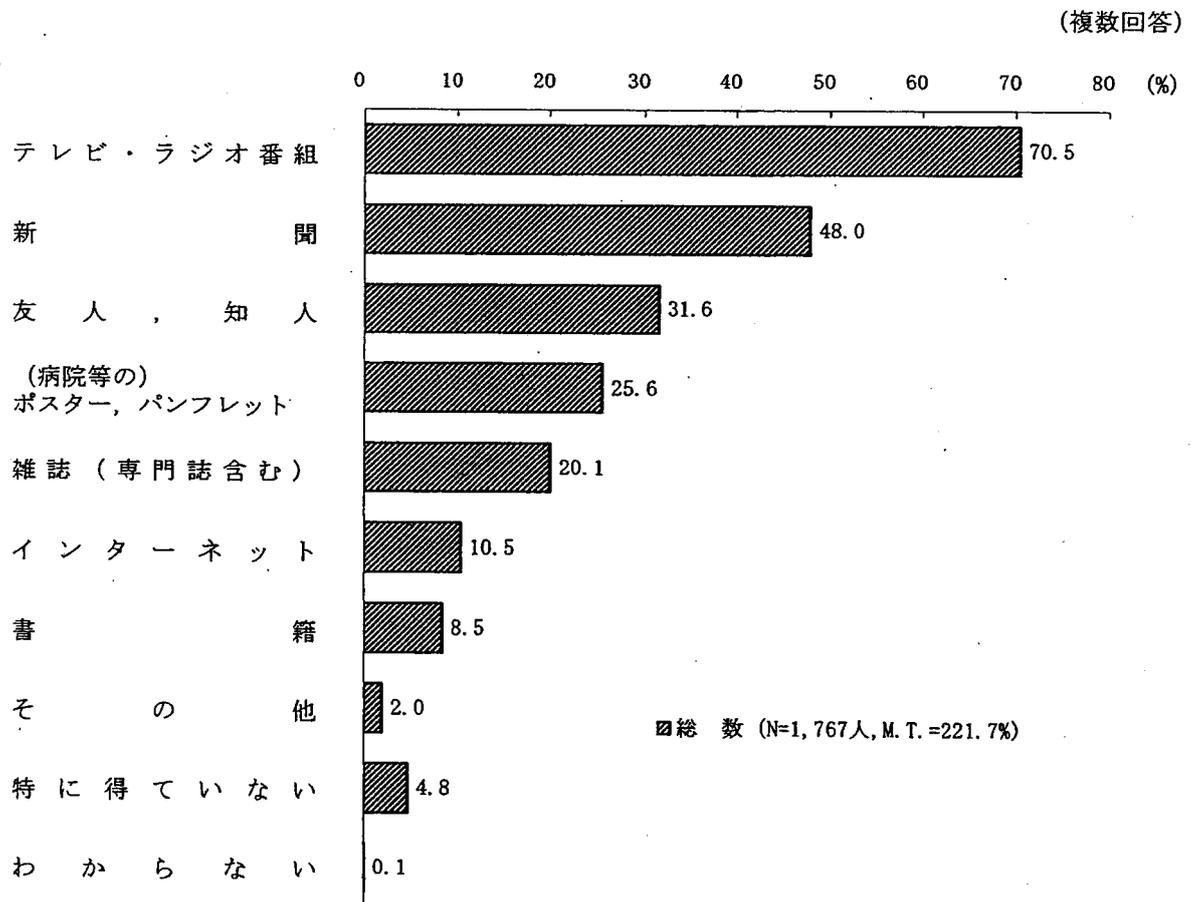


表3 「がん」に関する情報源

(複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ ・ ラ ジ オ 番 組	新 聞	友 人 、 知 人	タ ー (病 院 内 な ど の) パ ン フ レ ッ ト ポ ス ト	雑 誌 (専 門 誌 含 む)	イ ン タ ー ネ ッ ト	書 籍	そ の 他	特 に 得 て い な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	70.5	48.0	31.6	25.6	20.1	10.5	8.5	2.0	4.8	0.1	221.7
[都市規模]												
大都市(小計)	388	69.3	49.7	27.8	22.4	20.4	13.7	8.2	0.5	4.6	-	216.8
東京都区部	96	72.9	47.9	26.0	17.7	22.9	11.5	9.4	1.0	7.3	-	216.7
政令指定都市	292	68.2	50.3	28.4	24.0	19.5	14.4	7.9	0.3	3.8	-	216.8
中小都市	731	71.0	48.2	32.8	26.4	21.1	11.1	10.9	2.2	5.1	-	228.7
町	423	69.5	45.6	34.5	27.4	19.1	9.7	6.1	2.1	5.0	-	219.1
村	225	72.4	49.3	28.4	24.9	18.2	4.9	5.8	4.0	3.6	0.4	212.0
[性別]												
男性	820	67.0	48.3	24.1	21.2	17.3	11.8	7.8	2.0	5.9	-	205.4
女性	947	73.5	47.8	38.0	29.4	22.5	9.4	9.2	2.1	3.8	0.1	235.8
[年齢]												
20～29歳	166	73.5	28.3	19.3	20.5	13.3	17.5	4.2	1.8	6.0	-	184.3
30～39歳	294	67.3	43.2	25.5	26.5	24.1	21.8	8.8	1.4	2.4	-	221.1
40～49歳	268	67.2	56.0	32.1	30.2	17.5	15.7	11.6	0.4	4.5	-	235.1
50～59歳	353	71.7	51.3	37.4	28.6	23.5	8.2	10.8	1.7	3.4	-	236.5
60～69歳	381	72.4	52.8	37.8	24.7	21.0	5.0	6.8	1.3	5.8	-	227.6
70歳以上	305	70.8	46.9	29.2	21.0	17.0	1.0	7.5	5.6	6.9	0.3	206.2
[性別・年齢]												
(男性) 20～29歳	72	72.2	30.6	12.5	13.9	8.3	16.7	2.8	2.8	5.6	-	165.3
(男性) 30～39歳	121	64.5	43.8	17.4	21.5	18.2	19.8	6.6	1.7	4.1	-	197.5
(男性) 40～49歳	135	63.0	56.3	22.2	20.0	15.6	19.3	8.1	-	5.9	-	210.4
(男性) 50～59歳	156	67.3	48.7	28.8	26.9	23.7	10.3	12.2	1.9	4.5	-	224.4
(男性) 60～69歳	187	64.7	50.3	29.9	17.6	18.7	8.6	8.0	1.1	9.1	-	208.0
(男性) 70歳以上	149	72.5	50.3	24.8	24.2	14.1	2.0	6.0	4.7	4.7	-	203.4
(女性) 20～29歳	94	74.5	26.6	24.5	25.5	17.0	18.1	5.3	1.1	6.4	-	198.9
(女性) 30～39歳	173	69.4	42.8	31.2	30.1	28.3	23.1	10.4	1.2	1.2	-	237.6
(女性) 40～49歳	133	71.4	55.6	42.1	40.6	19.5	12.0	15.0	0.8	3.0	-	260.2
(女性) 50～59歳	197	75.1	53.3	44.2	29.9	23.4	6.6	9.6	1.5	2.5	-	246.2
(女性) 60～69歳	194	79.9	55.2	45.4	31.4	23.2	1.5	5.7	1.5	2.6	-	246.4
(女性) 70歳以上	156	69.2	43.6	33.3	17.9	19.9	-	9.0	6.4	9.0	0.6	209.0
[職業]												
自営業主	176	67.0	51.1	35.2	23.9	19.9	4.5	8.5	0.6	5.1	-	215.9
家族従業者	65	72.3	49.2	41.5	26.2	21.5	6.2	4.6	3.1	-	-	224.6
雇用者(小計)	801	67.0	46.6	28.5	27.6	20.1	16.2	8.5	1.4	4.4	-	220.2
管理・専門技術・事務職	397	63.5	53.4	25.2	30.5	24.2	21.9	11.3	1.3	3.3	-	234.5
労務職	404	70.5	39.9	31.7	24.8	16.1	10.6	5.7	1.5	5.4	-	206.2
無職(小計)	725	74.9	48.8	33.2	23.7	20.0	6.1	9.0	3.0	5.5	0.1	224.4
主婦	416	77.4	52.4	39.4	27.2	24.0	6.0	9.9	2.9	4.3	-	243.5
その他の無職	309	71.5	44.0	24.9	19.1	14.6	6.1	7.8	3.2	7.1	0.3	198.7

(4) 国からインターネットによるがん情報サービスの認知・利用度

国立がんセンターでは、「がん」の原因、予防だけでなく、病院や治療法などについても、インターネットによる「がん情報サービス」を通じて提供しているが、このことを知っているか聞いたところ、「知っている」とする者の割合が 20.1%（「活用したことがある」2.7%+「活用したことはないが、知っている」17.4%）、「知らない」と答えた者の割合が 78.9%となっている。

性別に見ると、大きな差異は見られない。

年齢別に見ると、「知っている」とする者の割合は 70 歳以上で、「知らない」と答えた者の割合は 20 歳代、30 歳代で、それぞれ高くなっている。（図 4、表 4）

図 4 国からインターネットによるがん情報サービスの認知・利用度

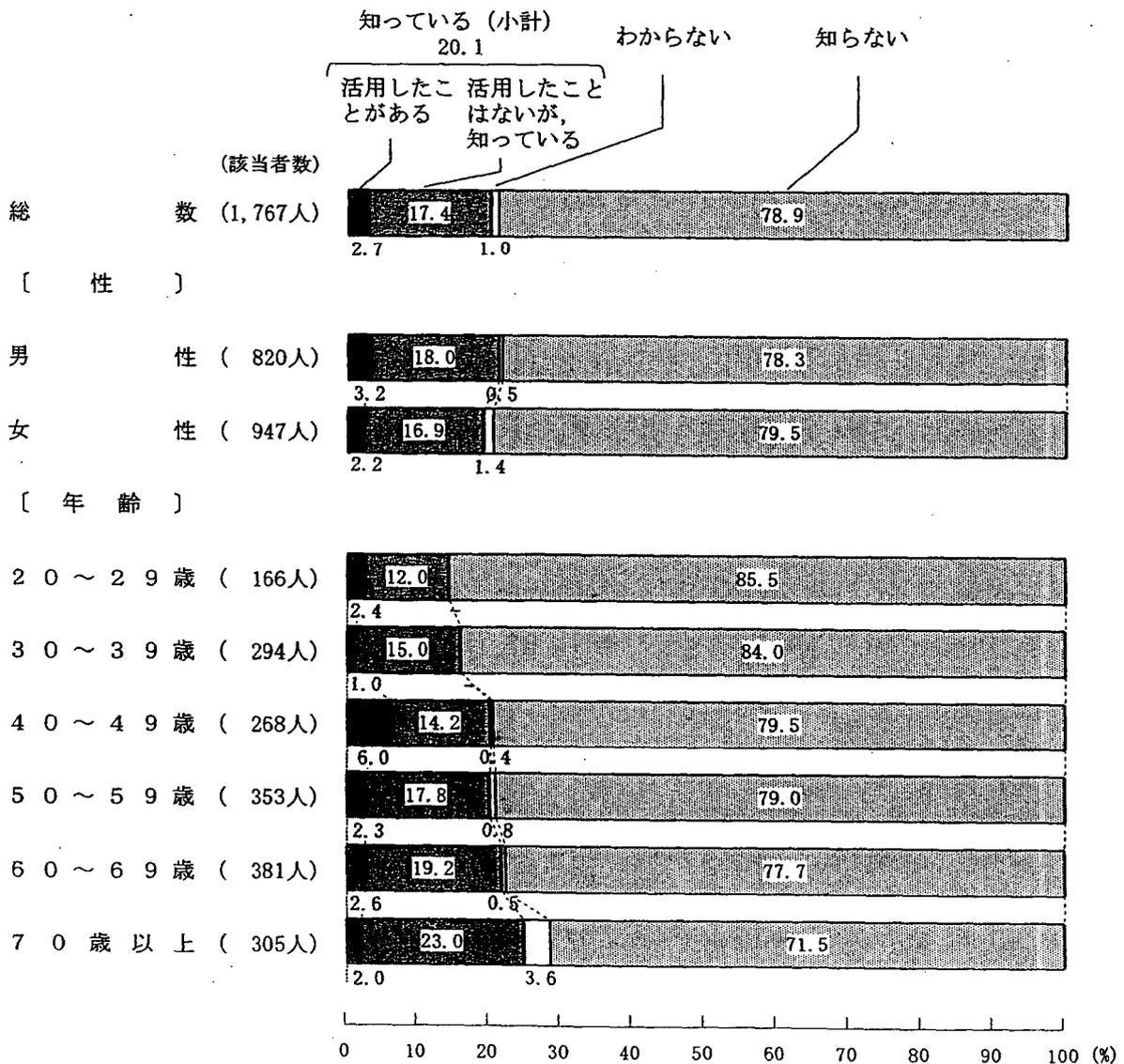


表4 国からインターネットによるがん情報サービスの認知・利用度

	該 当 者 数	知 つ て い る (小計)	活 用 し た こ と が あ る		知 ら な い	わ か ら な い
			%	%		
総数	1,767	20.1	2.7	17.4	78.9	1.0
[都市規模]						
大都市(小計)	388	19.6	2.1	17.5	79.4	1.0
東京都	96	26.0	1.0	25.0	72.9	1.0
政令指定都市	292	17.5	2.4	15.1	81.5	1.0
中都市	731	21.3	2.9	18.5	77.4	1.2
小都市	423	20.3	3.3	17.0	79.2	0.5
町	225	16.4	1.8	14.7	82.7	0.9
[性別]						
男性	820	21.2	3.2	18.0	78.3	0.5
女性	947	19.1	2.2	16.9	79.5	1.4
[年齢]						
20～29歳	166	14.5	2.4	12.0	85.5	-
30～39歳	294	16.0	1.0	15.0	84.0	-
40～49歳	268	20.1	6.0	14.2	79.5	0.4
50～59歳	353	20.1	2.3	17.8	79.0	0.8
60～69歳	381	21.8	2.6	19.2	77.7	0.5
70歳以上	305	24.9	2.0	23.0	71.5	3.6
[性別・年齢]						
(男性) 20～29歳	72	18.1	2.8	15.3	81.9	-
(男性) 30～39歳	121	13.2	-	13.2	86.8	-
(男性) 40～49歳	135	19.3	5.2	14.1	80.0	0.7
(男性) 50～59歳	156	21.8	3.2	18.6	76.9	1.3
(男性) 60～69歳	187	24.1	4.3	19.8	75.9	-
(男性) 70歳以上	149	26.8	2.7	24.2	72.5	0.7
(女性) 20～29歳	94	11.7	2.1	9.6	88.3	-
(女性) 30～39歳	173	17.9	1.7	16.2	82.1	-
(女性) 40～49歳	133	21.1	6.8	14.3	78.9	-
(女性) 50～59歳	197	18.8	1.5	17.3	80.7	0.5
(女性) 60～69歳	194	19.6	1.0	18.6	79.4	1.0
(女性) 70歳以上	156	23.1	1.3	21.8	70.5	6.4
[職業]						
営業主	176	21.0	2.3	18.8	78.4	0.6
家族従業者	65	24.6	1.5	23.1	73.8	1.5
雇用者(小計)	801	20.7	3.4	17.4	79.0	0.2
管理・専門技術・事務職	397	21.4	5.0	16.4	78.6	-
労務職	404	20.0	1.7	18.3	79.5	0.5
無職(小計)	725	18.8	2.1	16.7	79.4	1.8
主婦	416	17.1	1.7	15.4	81.0	1.9
その他の無職	309	21.0	2.6	18.4	77.3	1.6

2 がん検診に関する意識について

(1) がん検診の関心度について

がん検診は、がんの早期発見、早期治療につながる重要な検査だと思うか聞いたところ、「重要と思う」とする者の割合が 94.7%（「そう思う」81.9%+「どちらかといえば、そう思う」12.8%）、「どちらともいえない」と答えた者の割合が 2.7%、「重要と思わない」とする者の割合が 2.1%（「どちらかといえば、そう思わない」1.2%+「全くそう思わない」0.9%）となっている。

性別に見ると、大きな差異は見られない。

(図5, 表5)

図5 がん検診の関心度について

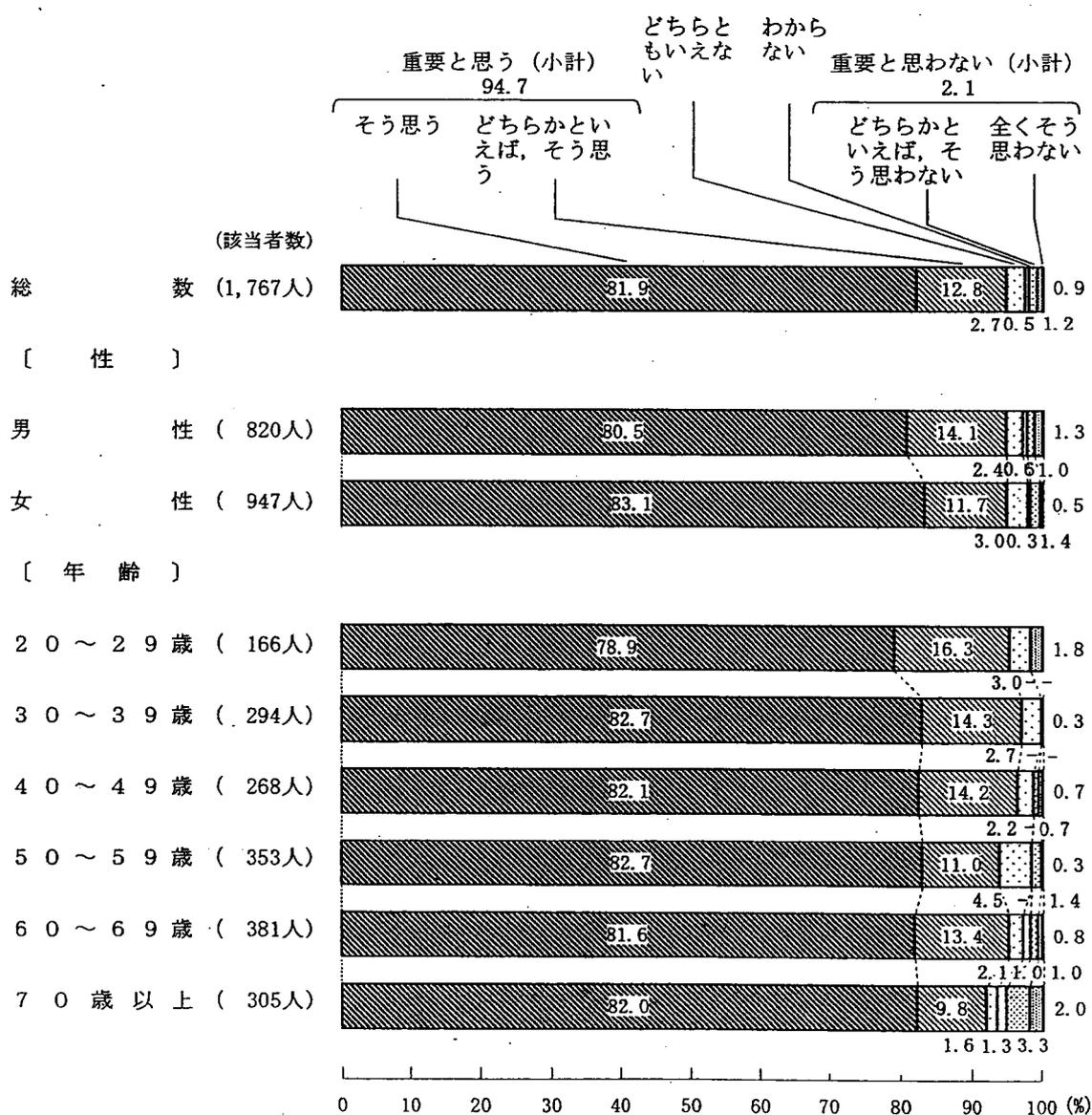


表5 がん検診の関心度について

	該 当 者 数	重 要 と 思 う (小計)	そ	ど	ど	重	な	全	わ
			う	ちら	ちら	要	い	く	か
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	94.7	81.9	12.8	2.7	2.1	1.2	0.9	0.5
[大都市(小計)]	388	93.6	81.2	12.4	3.6	2.3	1.5	0.8	0.5
東京都	96	92.7	77.1	15.6	4.2	3.1	1.0	2.1	-
政令指定都市	292	93.8	82.5	11.3	3.4	2.1	1.7	0.3	0.7
中小都市	731	94.9	79.8	15.2	2.2	2.2	1.1	1.1	0.7
町	423	94.3	83.5	10.9	3.3	2.4	1.4	0.9	-
村	225	96.9	87.1	9.8	1.8	0.9	0.4	0.4	0.4
[性別]									
男性	820	94.6	80.5	14.1	2.4	2.3	1.0	1.3	0.6
女性	947	94.8	83.1	11.7	3.0	1.9	1.4	0.5	0.3
[年齢]									
20～29歳	166	95.2	78.9	16.3	3.0	1.8	-	1.8	-
30～39歳	294	96.9	82.7	14.3	2.7	0.3	-	0.3	-
40～49歳	268	96.3	82.1	14.2	2.2	1.5	0.7	0.7	-
50～59歳	353	93.8	82.7	11.0	4.5	1.7	1.4	0.3	-
60～69歳	381	95.0	81.6	13.4	2.1	1.8	1.0	0.8	1.0
70歳以上	305	91.8	82.0	9.8	1.6	5.2	3.3	2.0	1.3
[性別・年齢]									
(男性) 20～29歳	72	93.1	73.6	19.4	4.2	2.8	-	2.8	-
(男性) 30～39歳	121	94.2	76.9	17.4	5.0	0.8	-	0.8	-
(男性) 40～49歳	135	97.0	79.3	17.8	0.7	2.2	0.7	1.5	-
(男性) 50～59歳	156	93.6	82.1	11.5	3.8	2.6	1.9	0.6	-
(男性) 60～69歳	187	95.2	80.7	14.4	1.1	2.7	1.1	1.6	1.1
(男性) 70歳以上	149	94.0	85.9	8.1	1.3	2.7	1.3	1.3	2.0
(女性) 20～29歳	94	96.8	83.0	13.8	2.1	1.1	-	1.1	-
(女性) 30～39歳	173	98.8	86.7	12.1	1.2	-	-	-	-
(女性) 40～49歳	133	95.5	85.0	10.5	3.8	0.8	0.8	-	-
(女性) 50～59歳	197	93.9	83.2	10.7	5.1	1.0	1.0	-	-
(女性) 60～69歳	194	94.8	82.5	12.4	3.1	1.0	1.0	-	1.0
(女性) 70歳以上	156	89.7	78.2	11.5	1.9	7.7	5.1	2.6	0.6
[職業]									
営業主	176	96.6	85.2	11.4	1.1	2.3	1.7	0.6	-
家族従業者	65	93.8	84.6	9.2	4.6	1.5	1.5	-	-
雇用者(小計)	801	95.1	81.0	14.1	3.0	1.7	0.9	0.9	0.1
管理・専門技術・事務職	397	95.5	82.6	12.8	3.3	1.0	0.5	0.5	0.3
労働職	404	94.8	79.5	15.3	2.7	2.5	1.2	1.2	-
無職(小計)	725	93.9	81.8	12.1	2.6	2.5	1.4	1.1	1.0
主婦	416	94.2	81.3	13.0	3.6	1.7	1.2	0.5	0.5
その他の無職	309	93.5	82.5	11.0	1.3	3.6	1.6	1.9	1.6

(2) がん検診の受診状況 (胃がん検診)

胃がん検診 (バリウムによるレントゲン撮影, 内視鏡検査など含む) について, 最近受けた時期を聞いたところ, 「2年以内に受診」とする者の割合が 37.5% (「1年以内に受診」29.5% + 「2年以内に受診」7.9%), 「2年以上前に受診」と答えた者の割合が 15.9%, 「今まで受けたことはない」と答えた者の割合が 46.2%となっている。

都市規模別に見ると, 「2年以内に受診」とする者の割合は町村で, 「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は大都市で, それぞれ高くなっている。

性別に見ると, 「2年以内に受診」とする者の割合は男性で高くなっている。

年齢別に見ると, 「2年以内に受診」とする者の割合は 40 歳代から 60 歳代で, 「2年以上前に受診」と答えた者の割合は 60 歳代, 70 歳以上で, 「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は 20 歳代, 30 歳代で, それぞれ高くなっている。 (図 6, 表 6)

図 6 がん検診の受診状況 (胃がん検診)

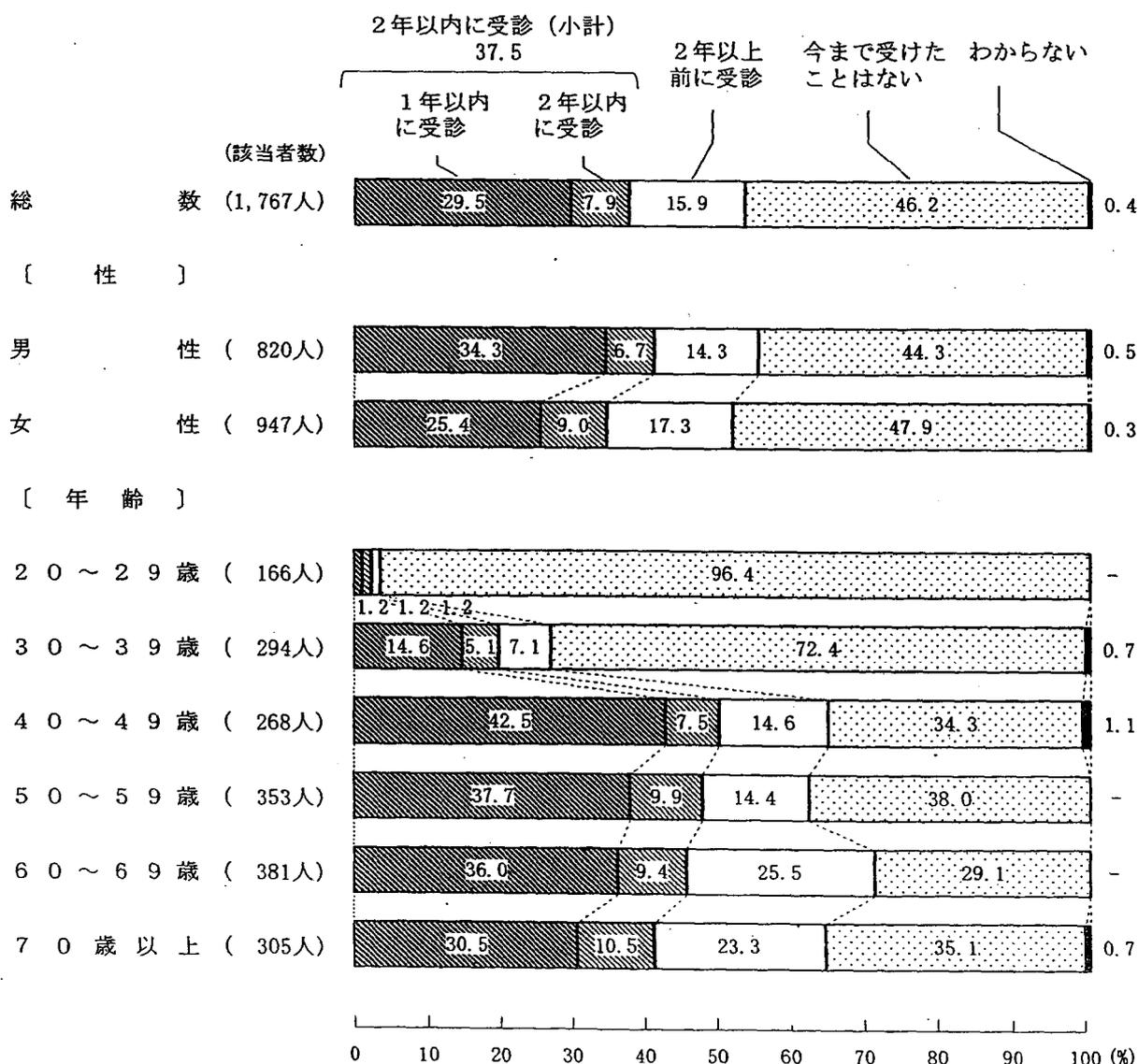


表6 がん検診の受診状況（胃がん検診）

	該 当 者 数	2年以内				今 ま で 受 け た こ と は な い	わ か ら な い
		2 年 以 内 に 受 診 （ 小 計 ）	1 年 以 内 に 受 診	2 年 以 内 に 受 診	2 年 以 上 前 に 受 診		
	人	%	%	%	%	%	
総数	1,767	37.5	29.5	7.9	15.9	46.2	0.4
[都市規模]							
大都市（小計）	388	28.6	23.2	5.4	14.4	56.7	0.3
東京都	96	28.1	22.9	5.2	16.7	55.2	-
政令指定都市	292	28.8	23.3	5.5	13.7	57.2	0.3
中都市	731	38.9	31.2	7.7	16.8	43.6	0.7
小都市	423	39.0	29.8	9.2	15.4	45.6	-
町	225	45.3	34.7	10.7	16.4	37.8	0.4
[性別]							
男性	820	41.0	34.3	6.7	14.3	44.3	0.5
女性	947	34.4	25.4	9.0	17.3	47.9	0.3
[年齢]							
20～29歳	166	2.4	1.2	1.2	1.2	96.4	-
30～39歳	294	19.7	14.6	5.1	7.1	72.4	0.7
40～49歳	268	50.0	42.5	7.5	14.6	34.3	1.1
50～59歳	353	47.6	37.7	9.9	14.4	38.0	-
60～69歳	381	45.4	36.0	9.4	25.5	29.1	-
70歳以上	305	41.0	30.5	10.5	23.3	35.1	0.7
[性別・年齢]							
(男性)							
20～29歳	72	1.4	-	1.4	2.8	95.8	-
30～39歳	121	28.1	22.3	5.8	5.0	65.3	1.7
40～49歳	135	53.3	48.1	5.2	13.3	32.6	0.7
50～59歳	156	51.9	44.9	7.1	10.3	37.8	-
60～69歳	187	45.5	36.4	9.1	23.0	31.6	-
70歳以上	149	42.3	34.2	8.1	21.5	35.6	0.7
(女性)							
20～29歳	94	3.2	2.1	1.1	-	96.8	-
30～39歳	173	13.9	9.2	4.6	8.7	77.5	-
40～49歳	133	46.6	36.8	9.8	15.8	36.1	1.5
50～59歳	197	44.2	32.0	12.2	17.8	38.1	-
60～69歳	194	45.4	35.6	9.8	27.8	26.8	-
70歳以上	156	39.7	26.9	12.8	25.0	34.6	0.6
[職業]							
営業主	176	42.0	33.5	8.5	21.0	36.4	0.6
家族従業者	65	36.9	26.2	10.8	23.1	40.0	-
雇用者（小計）	801	40.2	33.8	6.4	10.4	49.1	0.4
管理・専門技術・事務職	397	52.4	43.3	9.1	8.1	39.5	-
労務職	404	28.2	24.5	3.7	12.6	58.4	0.7
無職（小計）	725	33.4	24.1	9.2	20.1	46.1	0.4
主婦	416	32.7	22.6	10.1	19.7	47.4	0.2
その他の無職	309	34.3	26.2	8.1	20.7	44.3	0.6

(3) がん検診の受診状況（肺がん検診）

肺がん検診（胸の単純X線撮影，喀痰検査など含む）について，最近受けた時期を聞いたところ，「2年以内に受診」とする者の割合が39.2%（「1年以内に受診」34.7%+「2年以内に受診」4.5%），「2年以上前に受診」と答えた者の割合が8.0%，「今まで受けたことはない」と答えた者の割合が52.0%となっている。

都市規模別に見ると，「2年以内に受診」とする者の割合は中都市，町村で，「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は大都市で，それぞれ高くなっている。

性別に見ると，「2年以内に受診」とする者の割合は男性で，「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は女性で，それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると，「2年以内に受診」とする者の割合は40歳代から60歳代で，「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は20歳代，30歳代で，それぞれ高くなっている。

(図7，表7)

図7 がん検診の受診状況（肺がん検診）

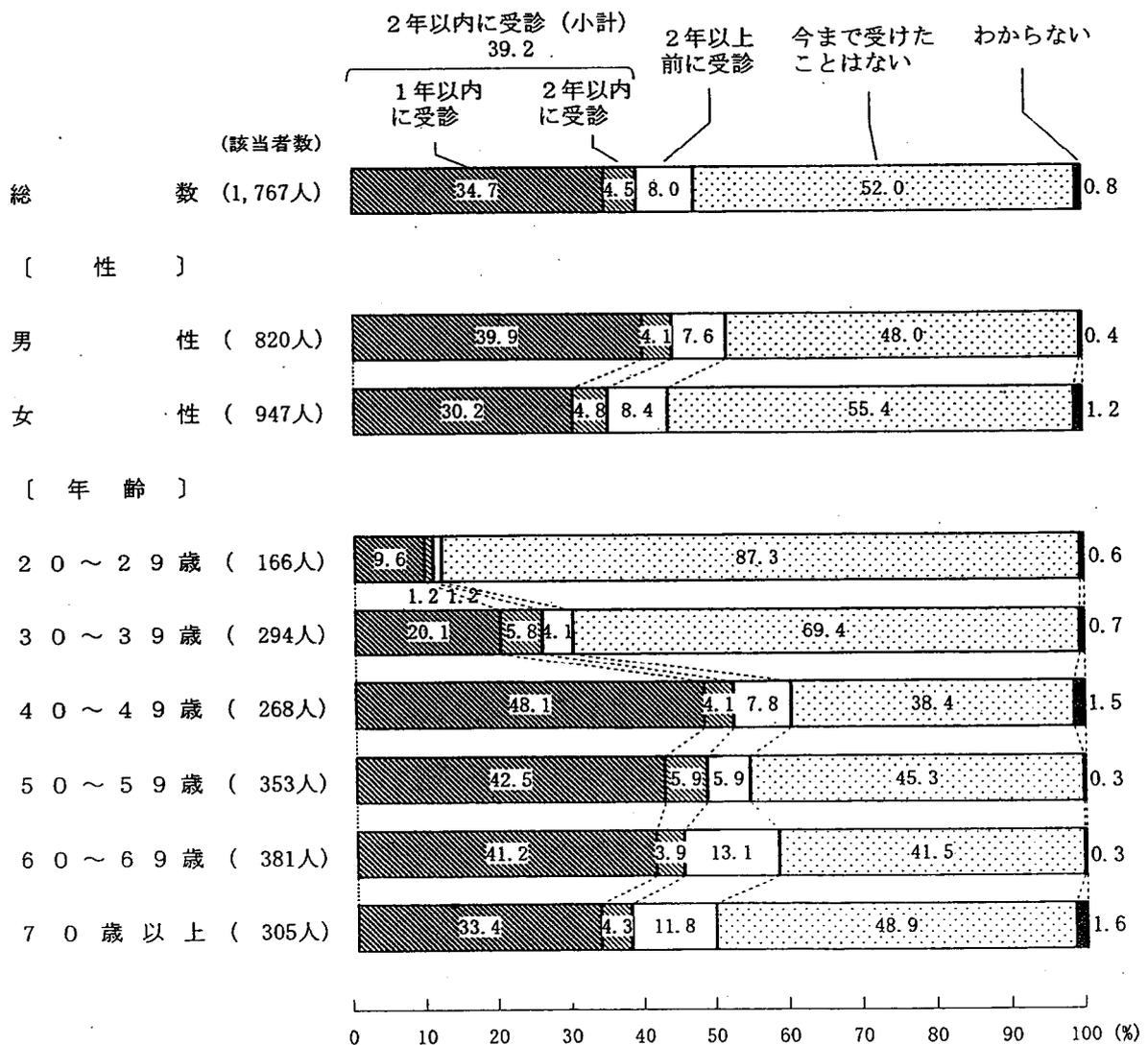


表7 がん検診の受診状況（肺がん検診）

	該 当 者 数	2 年 以 内 に 受 診 ( 小 計 )	1	2	2	今 ま で 受 け た こ と は な い	わ か ら な い
			年 以 内 に 受 診	年 以 内 に 受 診	年 以 上 前 に 受 診		
	人	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	39.2	34.7	4.5	8.0	52.0	0.8
[都市規模]							
大都市(小計)	388	29.4	25.5	3.9	7.2	62.1	1.3
東京都	96	29.2	27.1	2.1	8.3	60.4	2.1
政令指定都市	292	29.5	25.0	4.5	6.8	62.7	1.0
中都市	731	42.0	37.3	4.7	8.3	49.1	0.5
小都市	423	37.6	33.8	3.8	7.6	53.9	0.9
町	225	49.8	43.6	6.2	9.3	40.4	0.4
[性別]							
男性	820	44.0	39.9	4.1	7.6	48.0	0.4
女性	947	35.0	30.2	4.8	8.4	55.4	1.2
[年齢]							
20～29歳	166	10.8	9.6	1.2	1.2	87.3	0.6
30～39歳	294	25.9	20.1	5.8	4.1	69.4	0.7
40～49歳	268	52.2	48.1	4.1	7.8	38.4	1.5
50～59歳	353	48.4	42.5	5.9	5.9	45.3	0.3
60～69歳	381	45.1	41.2	3.9	13.1	41.5	0.3
70歳以上	305	37.7	33.4	4.3	11.8	48.9	1.6
[性別・年齢]							
(男性)							
20～29歳	72	9.7	8.3	1.4	1.4	88.9	-
30～39歳	121	37.2	28.9	8.3	3.3	58.7	0.8
40～49歳	135	54.1	51.9	2.2	6.7	38.5	0.7
50～59歳	156	55.8	50.0	5.8	4.5	39.7	-
60～69歳	187	44.4	41.2	3.2	12.8	42.8	-
70歳以上	149	44.3	40.9	3.4	11.4	43.6	0.7
(女性)							
20～29歳	94	11.7	10.6	1.1	1.1	86.2	1.1
30～39歳	173	17.9	13.9	4.0	4.6	76.9	0.6
40～49歳	133	50.4	44.4	6.0	9.0	38.3	2.3
50～59歳	197	42.6	36.5	6.1	7.1	49.7	0.5
60～69歳	194	45.9	41.2	4.6	13.4	40.2	0.5
70歳以上	156	31.4	26.3	5.1	12.2	53.8	2.6
[職業]							
営業主	176	37.5	34.1	3.4	10.8	51.1	0.6
家族従業者	65	46.2	36.9	9.2	15.4	36.9	1.5
雇用者(小計)	801	43.9	40.1	3.9	3.7	51.6	0.7
管理・専門技術・事務職	397	54.7	50.1	4.5	3.5	41.1	0.8
労務職	404	33.4	30.2	3.2	4.0	61.9	0.7
無職(小計)	725	33.7	28.7	5.0	11.4	54.1	0.8
主婦	416	30.5	25.0	5.5	12.0	56.7	0.7
その他の無職	309	37.9	33.7	4.2	10.7	50.5	1.0

(4) がん検診の受診状況 (大腸がん検診)

大腸がん検診 (便潜血反応検査 (検便) など) について, 最近受けた時期を聞いたところ, 「2年以内に受診」とする者の割合が 32.4% (「1年以内に受診」27.1%+「2年以内に受診」5.3%), 「2年以上前に受診」と答えた者の割合が 12.0%, 「今まで受けたことはない」と答えた者の割合が 54.7%となっている。

都市規模別に見ると, 「2年以内に受診」とする者の割合は町村で, 「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は大都市で, それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると, 「2年以内に受診」とする者の割合は 40 歳代から 60 歳代で, 「2年以上前に受診」と答えた者の割合は 60 歳代, 70 歳以上で, 「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は 20 歳代, 30 歳代で, それぞれ高くなっている。 (図 8, 表 8)

図 8 がん検診の受診状況 (大腸がん検診)

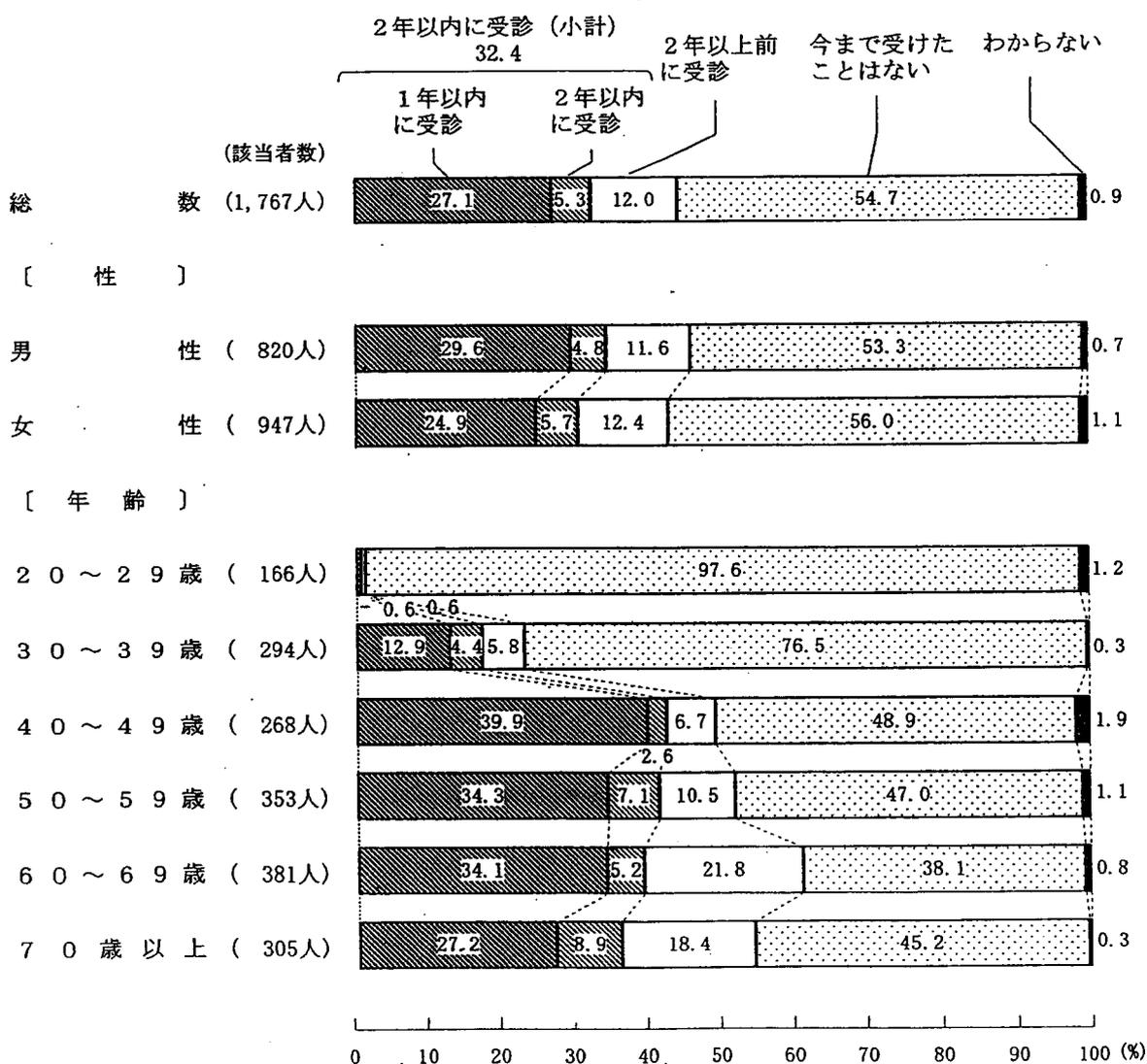


表8 がん検診の受診状況（大腸がん検診）

	該 当 者 数	2 年 以 内 に 受 診 (小計)	1	2	2	今 ま で 受 け た こ と は な い	わ か ら な い
			年 以 内 に 受 診	年 以 内 に 受 診	年 以 上 前 に 受 診		
	人	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	32.4	27.1	5.3	12.0	54.7	0.9
[都市規模]							
大都市(小計)	388	25.8	21.6	4.1	11.1	61.3	1.8
東京都	96	27.1	20.8	6.3	7.3	64.6	1.0
政令指定都市	292	25.3	21.9	3.4	12.3	60.3	2.1
中都市	731	34.1	28.2	5.9	11.2	54.3	0.4
小都市	423	32.2	27.7	4.5	14.4	53.0	0.5
町	225	38.7	32.0	6.7	11.6	48.0	1.8
[性別]							
男性	820	34.4	29.6	4.8	11.6	53.3	0.7
女性	947	30.6	24.9	5.7	12.4	56.0	1.1
[年齢]							
20～29歳	166	0.6	-	0.6	0.6	97.6	1.2
30～39歳	294	17.3	12.9	4.4	5.8	76.5	0.3
40～49歳	268	42.5	39.9	2.6	6.7	48.9	1.9
50～59歳	353	41.4	34.3	7.1	10.5	47.0	1.1
60～69歳	381	39.4	34.1	5.2	21.8	38.1	0.8
70歳以上	305	36.1	27.2	8.9	18.4	45.2	0.3
[性別・年齢]							
(男性) 20～29歳	72	-	-	-	-	100.0	-
(男性) 30～39歳	121	24.0	19.0	5.0	5.8	70.2	-
(男性) 40～49歳	135	41.5	38.5	3.0	7.4	49.6	1.5
(男性) 50～59歳	156	42.9	38.5	4.5	9.0	46.8	1.3
(男性) 60～69歳	187	36.9	32.1	4.8	21.4	40.6	1.1
(男性) 70歳以上	149	40.9	32.2	8.7	16.1	43.0	-
(女性) 20～29歳	94	1.1	-	1.1	1.1	95.7	2.1
(女性) 30～39歳	173	12.7	8.7	4.0	5.8	80.9	0.6
(女性) 40～49歳	133	43.6	41.4	2.3	6.0	48.1	2.3
(女性) 50～59歳	197	40.1	31.0	9.1	11.7	47.2	1.0
(女性) 60～69歳	194	41.8	36.1	5.7	22.2	35.6	0.5
(女性) 70歳以上	156	31.4	22.4	9.0	20.5	47.4	0.6
[職業]							
営業主	176	35.2	30.1	5.1	15.3	47.2	2.3
家族従業者	65	32.3	26.2	6.2	16.9	47.7	3.1
雇用者(小計)	801	32.8	29.1	3.7	8.2	58.4	0.5
管理・専門技術・事務職	397	41.6	37.0	4.5	7.8	50.1	0.5
労務職	404	24.3	21.3	3.0	8.7	66.6	0.5
無職(小計)	725	31.2	24.3	6.9	14.9	53.1	0.8
主婦	416	31.3	24.3	7.0	15.1	52.2	1.4
その他の無職	309	31.1	24.3	6.8	14.6	54.4	-

(5) がん検診の受診状況 (子宮がん検診 (女性のみ))

子宮がん検診について、女性のみを対象に、最近受けた時期を聞いたところ、「2年以内に受診」とする者の割合が39.0%（「1年以内に受診」29.1%+「2年以内に受診」9.8%）、「2年以上前に受診」と答えた者の割合が22.4%、「今まで受けたことはない」と答えた者の割合が37.9%となっている。（図9、表9）

図9 がん検診の受診状況 (子宮がん検診 (女性のみ))

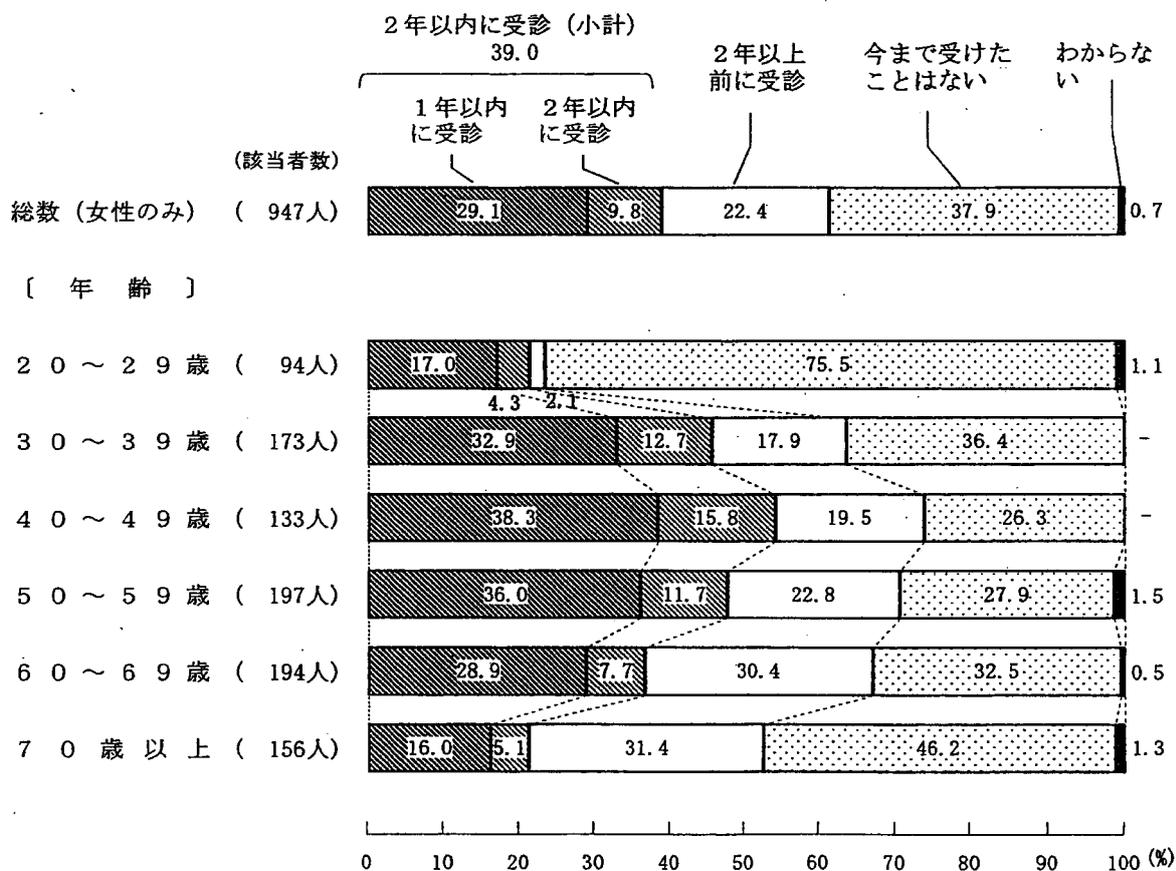


表9 がん検診の受診状況（子宮がん検診（女性のみ））

	該 当 者 数	2年以内			2 年 以 上 前 に 受 診	今 ま で 受 け た こ と は な い	わ か ら な い
		2 年 以 内 に 受 診 （ 小 計 ）	1 年 以 内 に 受 診	2 年 以 内 に 受 診			
	人	%	%	%	%	%	%
総数（女性のみ）	947	39.0	29.1	9.8	22.4	37.9	0.7
[都市規模]							
大都市（小計）	217	35.0	25.8	9.2	21.7	42.4	0.9
東京都区部	59	33.9	22.0	11.9	18.6	47.5	-
政令指定都市	158	35.4	27.2	8.2	22.8	40.5	1.3
中都市	398	37.4	28.1	9.3	24.9	37.2	0.5
小都市	213	43.7	32.9	10.8	17.4	38.5	0.5
町	119	42.9	31.9	10.9	24.4	31.1	1.7
[年齢]							
20～29歳	94	21.3	17.0	4.3	2.1	75.5	1.1
30～39歳	173	45.7	32.9	12.7	17.9	36.4	-
40～49歳	133	54.1	38.3	15.8	19.5	26.3	-
50～59歳	197	47.7	36.0	11.7	22.8	27.9	1.5
60～69歳	194	36.6	28.9	7.7	30.4	32.5	0.5
70歳以上	156	21.2	16.0	5.1	31.4	46.2	1.3
[職業]							
営業主	38	42.1	31.6	10.5	23.7	31.6	2.6
家族従業者	47	40.4	27.7	12.8	17.0	40.4	2.1
雇用者（小計）	357	46.5	36.4	10.1	18.2	35.0	0.3
管理・専門技術・事務職	171	56.1	46.2	9.9	14.6	29.2	-
労務職	186	37.6	27.4	10.2	21.5	40.3	0.5
無職（小計）	505	33.3	24.0	9.3	25.7	40.2	0.8
主婦	416	37.3	26.4	10.8	27.9	34.6	0.2
その他の無職	89	14.6	12.4	2.2	15.7	66.3	3.4

(6) がん検診の受診状況 (乳がん検診 (女性のみ))

乳がん検診について、女性のみを対象に、最近受けた時期を聞いたところ、「2年以内に受診」とする者の割合が32.4%（「1年以内に受診」23.7%+「2年以内に受診」8.8%）、「2年以上前に受診」と答えた者の割合が16.3%、「今まで受けたことはない」と答えた者の割合が50.2%となっている。

都市規模別に見ると、「2年以内に受診」とする者の割合は小都市で、「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は大都市で、それぞれ高くなっている。 (図10, 表10)

図10 がん検診の受診状況 (乳がん検診 (女性のみ))

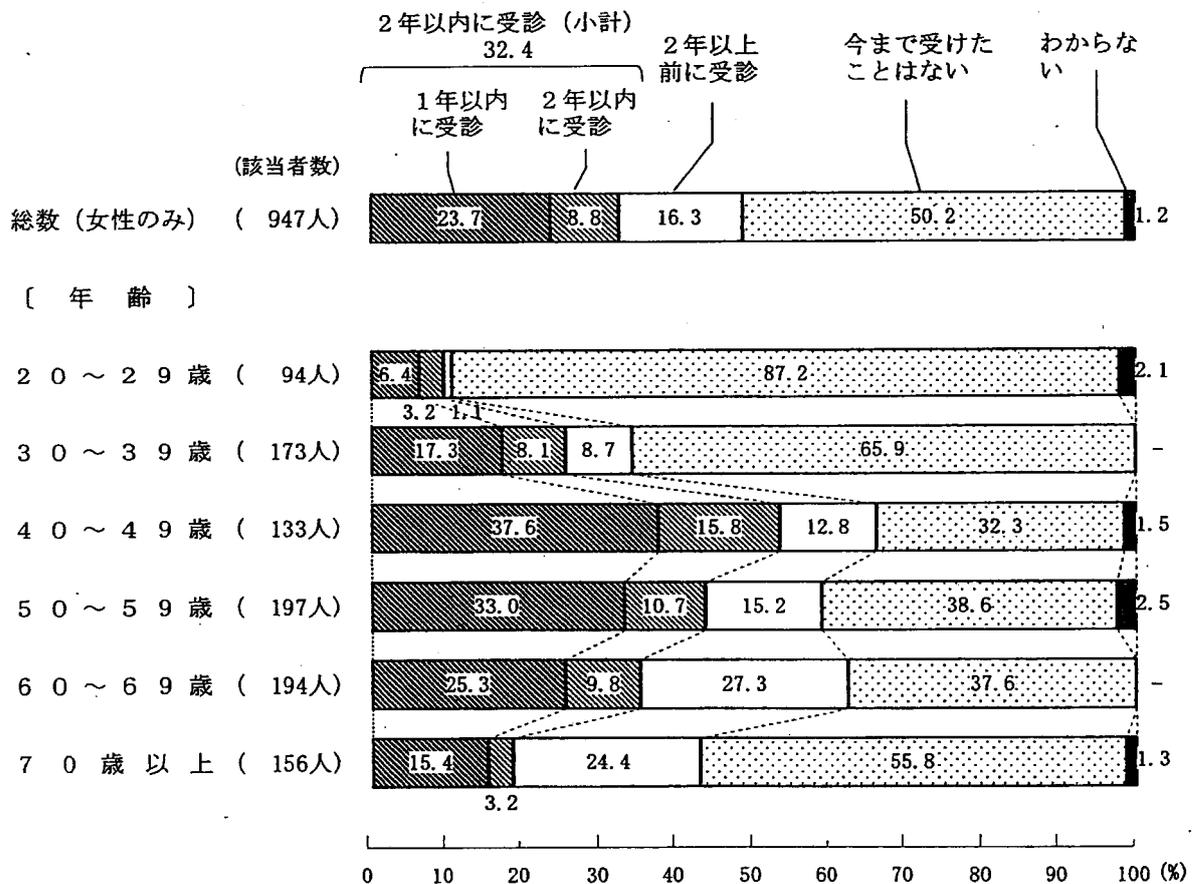


表 10 がん検診の受診状況（乳がん検診（女性のみ））

	該 当 者 数	2 年 以 内 に 受 診 （ 小 計 ）	1 年 以 内 に 受 診	2 年 以 内 に 受 診	2 年 以 上 前 に 受 診	今 ま で 受 け た こ と は な い	わ か ら な い
		人	%	%	%	%	%
総数（女性のみ）	947	32.4	23.7	8.8	16.3	50.2	1.2
[都市規模]							
大都市（小計）	217	26.3	16.6	9.7	14.3	57.6	1.8
東京都区部	59	30.5	16.9	13.6	15.3	52.5	1.7
政令指定都市	158	24.7	16.5	8.2	13.9	59.5	1.9
中都市	398	31.2	21.6	9.5	18.3	49.7	0.8
小都市	213	38.0	31.5	6.6	14.1	46.9	0.9
町	119	37.8	29.4	8.4	16.8	43.7	1.7
[年齢]							
20～29歳	94	9.6	6.4	3.2	1.1	87.2	2.1
30～39歳	173	25.4	17.3	8.1	8.7	65.9	-
40～49歳	133	53.4	37.6	15.8	12.8	32.3	1.5
50～59歳	197	43.7	33.0	10.7	15.2	38.6	2.5
60～69歳	194	35.1	25.3	9.8	27.3	37.6	-
70歳以上	156	18.6	15.4	3.2	24.4	55.8	1.3
[職業]							
営業主	38	42.1	31.6	10.5	13.2	44.7	-
家族従業者	47	36.2	23.4	12.8	14.9	44.7	4.3
雇用者（小計）	357	38.1	28.6	9.5	14.8	45.7	1.4
管理・専門技術・事務職	171	44.4	34.5	9.9	14.0	40.9	0.6
労務職	186	32.3	23.1	9.1	15.6	50.0	2.2
無職（小計）	505	27.3	19.6	7.7	17.6	54.3	0.8
主婦	416	29.1	20.7	8.4	18.8	51.9	0.2
その他の無職	89	19.1	14.6	4.5	12.4	65.2	3.4

(7) がん検診の受診状況 (その他のがん検診)

その他のがん検診について、最近受けた時期を聞いたところ、「2年以内に受診」とする者の割合が 10.4% (「1年以内に受診」9.1%+「2年以内に受診」1.4%)、「2年以上前に受診」と答えた者の割合が 3.7%、「今まで受けたことはない」と答えた者の割合が 78.7%となっている。

性別に見ると、「2年以内に受診」とする者の割合は男性で、「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「2年以内に受診」とする者の割合は 50 歳代から 70 歳以上で、「今まで受けたことはない」と答えた者の割合は 20 歳代、30 歳代で、それぞれ高くなっている。

(図 11, 表 11)

図 11 がん検診の受診状況 (その他のがん検診)

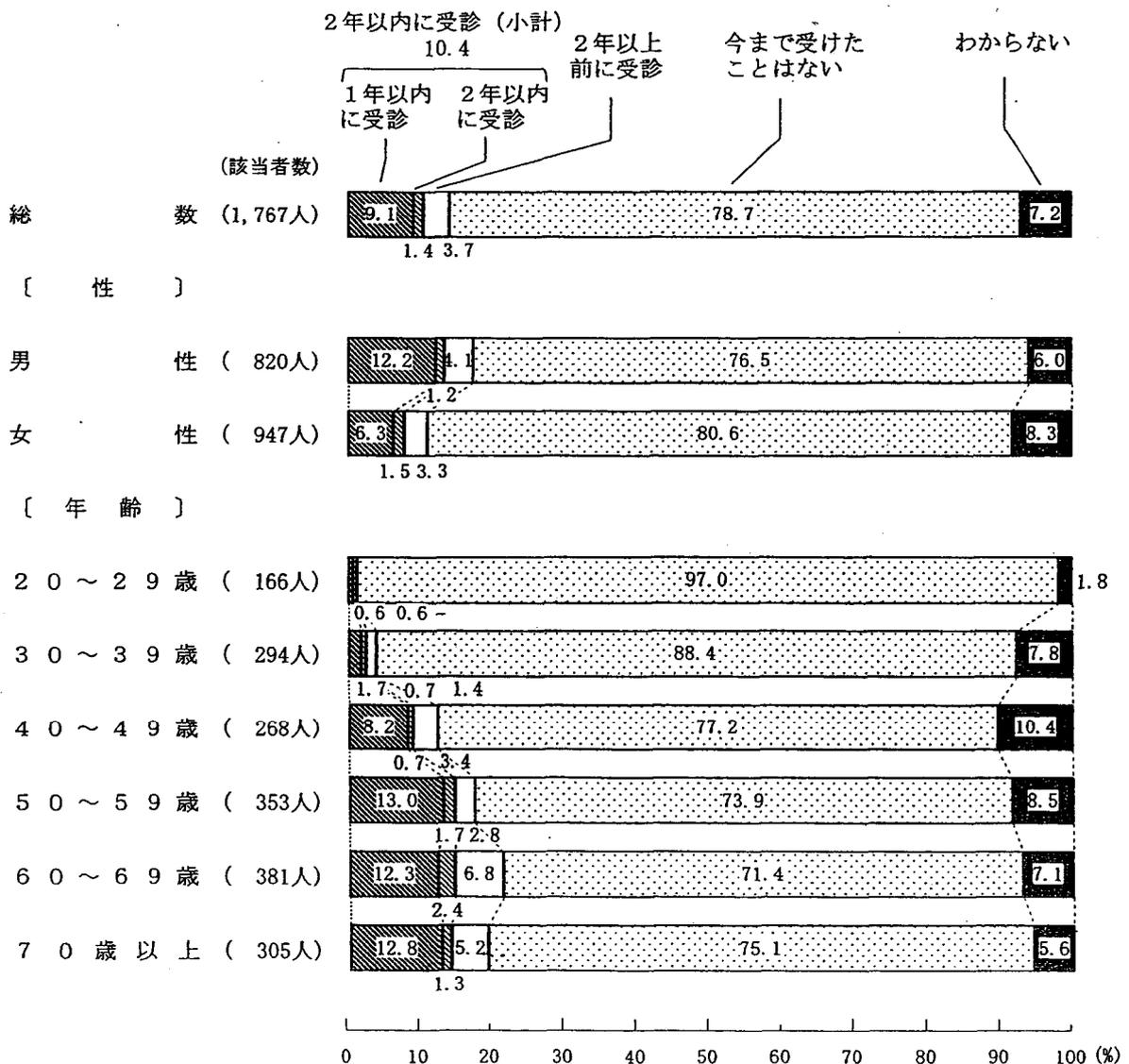


表 11 がん検診の受診状況（その他のがん検診）

	該 当 者 数	2年以内				2 年 以 上 前 に 受 診	今 ま で 受 け た こ と は な い	わ か ら な い
		2 年 以 内 に 受 診 (小計)	1 年 以 内 に 受 診	2 年 以 内 に 受 診	2 年 以 上 前 に 受 診			
	人	%	%	%	%	%	%	
総数	1,767	10.4	9.1	1.4	3.7	78.7	7.2	
[都市規模]								
大都市(小計)	388	7.7	6.7	1.0	4.1	81.7	6.4	
東京都	96	10.4	8.3	2.1	2.1	77.1	10.4	
政令指定都市	292	6.8	6.2	0.7	4.8	83.2	5.1	
中都市	731	10.4	8.8	1.6	3.4	79.8	6.4	
小都市	423	11.3	10.4	0.9	3.8	75.7	9.2	
町	225	13.3	11.6	1.8	3.6	75.6	7.6	
[性別]								
男性	820	13.4	12.2	1.2	4.1	76.5	6.0	
女性	947	7.8	6.3	1.5	3.3	80.6	8.3	
[年齢]								
20～29歳	166	1.2	0.6	0.6	-	97.0	1.8	
30～39歳	294	2.4	1.7	0.7	1.4	88.4	7.8	
40～49歳	268	9.0	8.2	0.7	3.4	77.2	10.4	
50～59歳	353	14.7	13.0	1.7	2.8	73.9	8.5	
60～69歳	381	14.7	12.3	2.4	6.8	71.4	7.1	
70歳以上	305	14.1	12.8	1.3	5.2	75.1	5.6	
[性別・年齢]								
(男性) 20～29歳	72	-	-	-	-	100.0	-	
(男性) 30～39歳	121	0.8	-	0.8	1.7	88.4	9.1	
(男性) 40～49歳	135	12.6	12.6	-	2.2	74.8	10.4	
(男性) 50～59歳	156	18.6	17.3	1.3	4.5	71.2	5.8	
(男性) 60～69歳	187	17.6	15.5	2.1	7.0	69.5	5.9	
(男性) 70歳以上	149	20.1	18.1	2.0	6.0	71.1	2.7	
(女性) 20～29歳	94	2.1	1.1	1.1	-	94.7	3.2	
(女性) 30～39歳	173	3.5	2.9	0.6	1.2	88.4	6.9	
(女性) 40～49歳	133	5.3	3.8	1.5	4.5	79.7	10.5	
(女性) 50～59歳	197	11.7	9.6	2.0	1.5	76.1	10.7	
(女性) 60～69歳	194	11.9	9.3	2.6	6.7	73.2	8.2	
(女性) 70歳以上	156	8.3	7.7	0.6	4.5	78.8	8.3	
[職業]								
自営業	176	13.1	11.9	1.1	5.7	73.3	8.0	
家族従業者	65	10.8	9.2	1.5	4.6	73.8	10.8	
雇用者(小計)	801	8.9	7.7	1.1	2.9	80.4	7.9	
管理・専門技術・事務職	397	11.6	10.3	1.3	3.0	76.8	8.6	
労務職	404	6.2	5.2	1.0	2.7	83.9	7.2	
無職(小計)	725	11.4	9.8	1.7	4.0	78.5	6.1	
主婦	416	8.4	6.5	1.9	3.1	80.8	7.7	
その他の無職	309	15.5	14.2	1.3	5.2	75.4	3.9	

ア がん検診の受診場所

一度でも何らかのがんに関する検診を受診した者（1,253人）に、主にどのような機会に受診したか聞いたところ、「市区町村の集団検診（検診バスなど）」を挙げた者の割合が28.7%、「職場での集団検診（検診バス）」を挙げた者の割合が27.8%と高く、以下、「かかりつけ医で勧められて受診」を挙げた者の割合が25.2%などの順となっている。（複数回答、上位3項目）

都市規模別に見ると、「市区町村の集団検診（検診バスなど）」を挙げた者の割合は小都市、町村で高くなっている。

性別に見ると、「職場での集団検診（検診バス）」を挙げた者の割合は男性で、「市区町村の集団検診（検診バスなど）」、「かかりつけ医で勧められて受診」を挙げた者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。（図12、表12）

図12 がん検診の受診場所

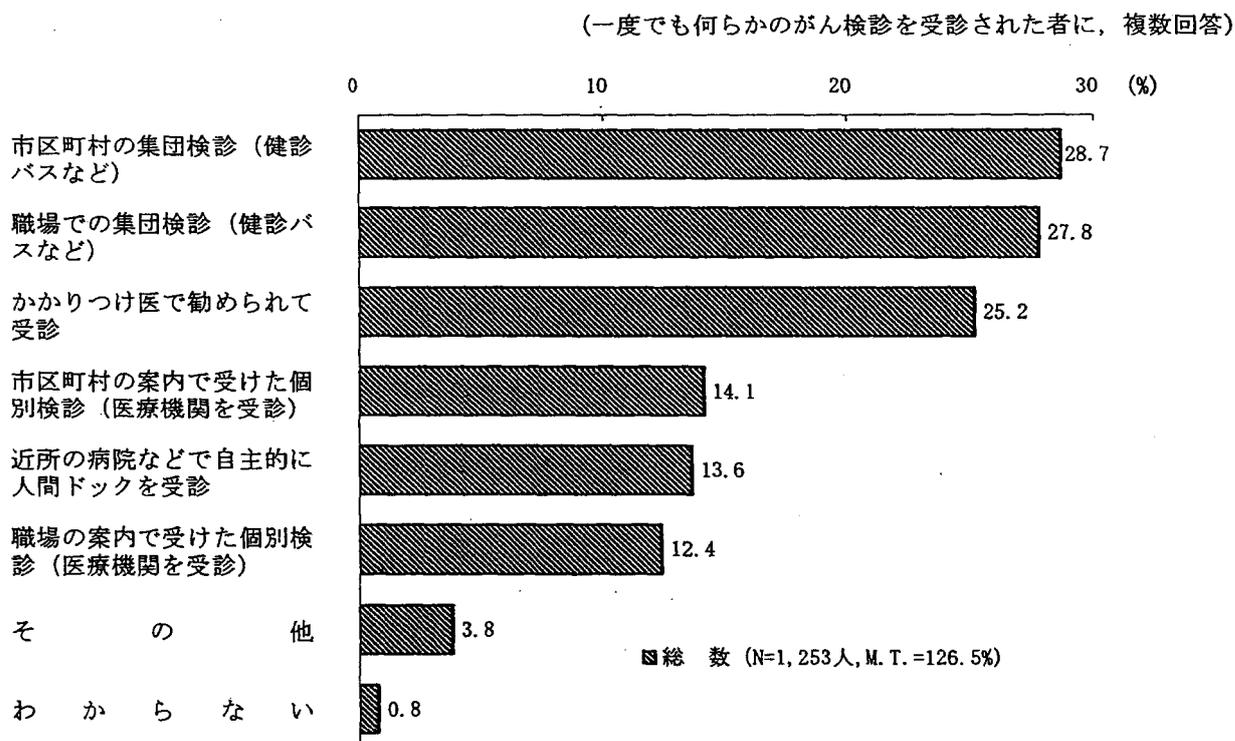


表 12 がん検診の受診場所

(一度でも何らかのがん検診を受診された者に、複数回答)

該 当 者 数	市 区 町 村 の 集 団 検 診 ( 健 診 バ ス な ど )	職 場 で の 集 団 検 診 ( 健 診 バ ス な ど )	か か り つ け 医 で 勧 め ら れ て 受 診	市 区 町 村 の 案 内 で 受 け た 個 別 検 診 ( 医 療 機 関 を 受 診 )	近 所 の 病 院 な ど で 自 主 的 に 人 間 ド ク を 受 診	別 職 場 の 案 内 で 受 け た 個 別 検 診 ( 医 療 機 関 を 受 診 )	そ の 他	わ か ら な い	計 ( M. T. )	
										人
総数	1,253	28.7	27.8	25.2	14.1	13.6	12.4	3.8	0.8	126.5
[大都市] 規模	243	17.7	26.3	26.3	14.8	15.2	14.4	5.3	1.2	121.4
東京都	57	17.5	21.1	21.1	22.8	24.6	12.3	7.0	-	126.3
政令指定都市	186	17.7	28.0	28.0	12.4	12.4	15.1	4.8	1.6	119.9
中小都市	540	23.1	29.3	26.7	16.1	15.2	13.7	3.9	0.6	128.5
町村	299	39.5	26.8	22.4	13.4	11.4	11.4	2.7	0.3	127.8
[性]	171	43.3	26.9	24.0	8.2	10.5	7.0	3.5	1.8	125.1
男性	524	20.6	39.5	20.6	9.4	14.9	13.9	3.1	0.8	122.7
女性	729	34.6	19.3	28.5	17.6	12.8	11.2	4.4	0.8	129.2
[年齢]										
20歳～29歳	44	2.3	31.8	31.8	6.8	20.5	11.4	6.8	-	111.4
30歳～39歳	180	13.3	32.8	23.9	15.6	15.0	16.1	5.6	-	122.2
40歳～49歳	215	23.7	46.0	16.3	10.7	7.4	20.5	3.7	0.9	129.3
50歳～59歳	277	27.1	32.1	19.5	11.9	15.5	16.6	2.2	0.7	125.6
60歳～69歳	309	39.8	20.1	26.5	14.6	13.9	8.1	3.2	1.0	127.2
70歳以上	228	37.7	11.0	38.6	19.7	14.5	2.6	4.8	1.3	130.3
[性別・年齢]										
20歳～29歳 男性	10	-	50.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-	100.0
30歳～39歳 男性	56	7.1	64.3	7.1	3.6	7.1	19.6	5.4	-	114.3
40歳～49歳 男性	98	10.2	61.2	12.2	2.0	7.1	21.4	1.0	2.0	117.3
50歳～59歳 男性	111	16.2	45.0	12.6	4.5	20.7	20.7	0.9	-	120.7
60歳～69歳 男性	140	27.9	25.7	27.9	10.7	18.6	10.0	3.6	-	124.3
70歳以上 男性	109	33.9	18.3	34.9	22.0	15.6	2.8	4.6	1.8	133.9
20歳～29歳 女性	34	2.9	26.5	38.2	5.9	23.5	11.8	5.9	-	114.7
30歳～39歳 女性	124	16.1	18.5	31.5	21.0	18.5	14.5	5.6	-	125.8
40歳～49歳 女性	117	35.0	33.3	19.7	17.9	7.7	19.7	6.0	-	139.3
50歳～59歳 女性	166	34.3	23.5	24.1	16.9	12.0	13.9	3.0	1.2	128.9
60歳～69歳 女性	169	49.7	15.4	25.4	17.8	10.1	6.5	3.0	1.8	129.6
70歳以上 女性	119	41.2	4.2	42.0	17.6	13.4	2.5	5.0	0.8	126.9
[職業]										
自営業主	123	43.9	9.8	25.2	17.9	23.6	4.1	4.1	-	128.5
家族従業者	50	52.0	12.0	24.0	14.0	8.0	4.0	10.0	-	124.0
雇用者(小計)	541	17.2	48.8	15.9	10.4	11.6	20.1	2.2	0.6	126.8
管理・専門技術・事務職	299	9.7	54.2	13.0	7.0	12.7	27.1	2.0	0.3	126.1
労務職	242	26.4	42.1	19.4	14.5	10.3	11.6	2.5	0.8	127.7
無職(小計)	539	34.7	12.2	34.7	17.1	13.9	7.2	4.8	1.3	126.0
主婦	337	37.1	9.5	32.9	18.4	13.9	7.7	4.2	1.2	124.9
その他の無職	202	30.7	16.8	37.6	14.9	13.9	6.4	5.9	1.5	127.7

#### イ 最近、未受診の理由

何らかのがんに関する検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者(1,584人)に、最近がん検診を受けない理由はおもに何が理由か聞いたところ、「たまたま受けていない」を挙げた者の割合が28.8%と最も高く、以下、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」(17.3%)、「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」(16.9%)、「時間がなかったから」(15.9%)、「面倒だから」(15.4%)などの順となっている。

(複数回答、上位5項目)

都市規模別に見ると、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」を挙げた者の割合は小都市で高くなっている。

性別に見ると、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」を挙げた者の割合は男性で高くなっている。

年齢別に見ると、「たまたま受けていない」を挙げた者の割合は30歳代で、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」、「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」を挙げた者の割合は70歳以上で、「時間がなかったから」を挙げた者の割合は30歳代、40歳代で、それぞれ高くなっている。

(図13, 表13)

図 13 最近、未受診の理由

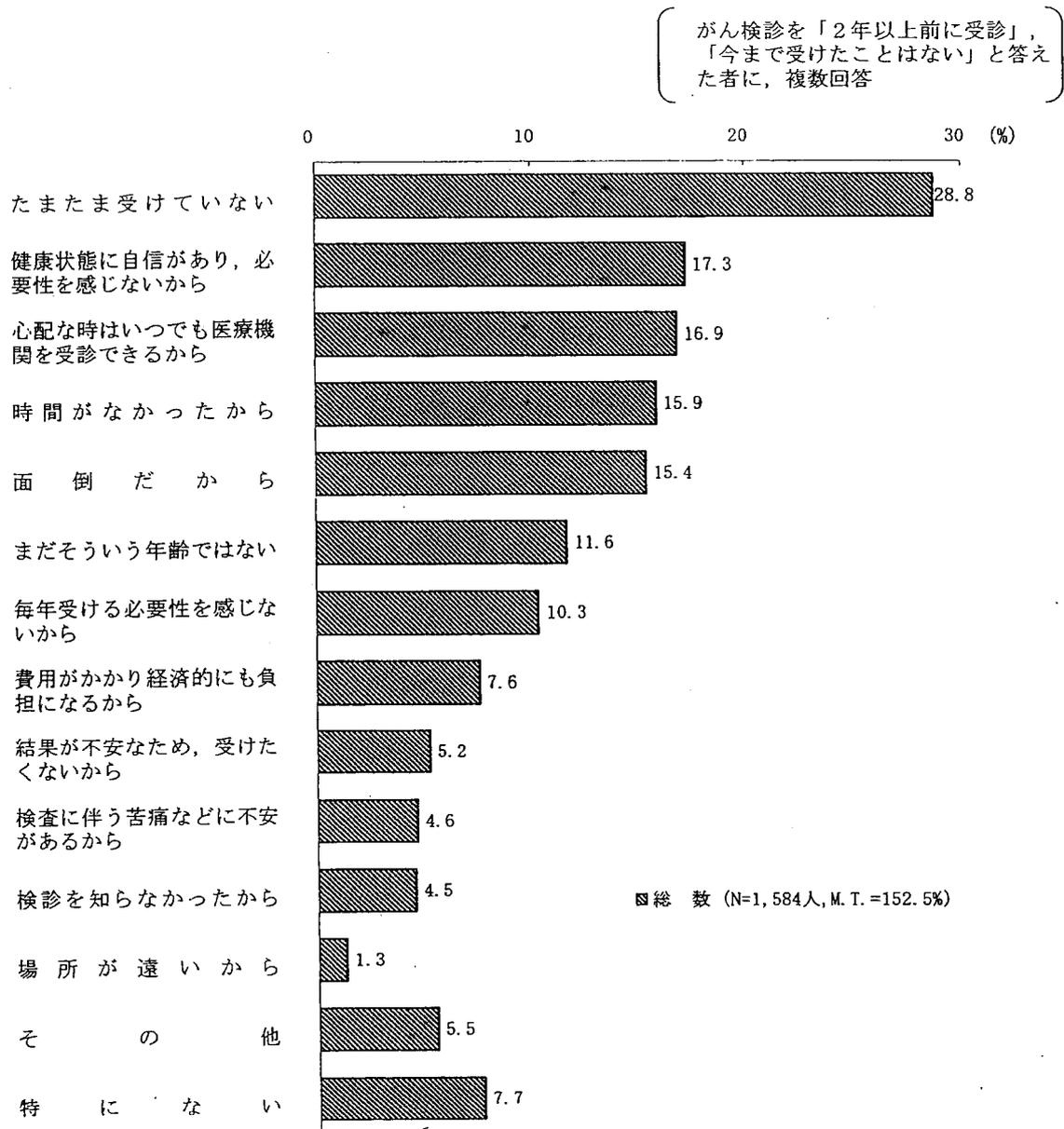


表 13 最近、未受診

	該 当 者 数	た ま た ま 受 け て い な い	健 康 状 態 に 自 信 が あ り、 必 要 性 を 感 じ な い か ら	機 関 配 な 時 は い つ で も 医 療 を 受 診 で き る か ら	時 間 が な か っ た か ら	面 倒 だ か ら	い ま だ そ う い う 年 齢 で は な い
	人	%	%	%	%	%	%
総 [都 市 規 模] 大 都 市 (小 計)	1,584	28.8	17.3	16.9	15.9	15.4	11.6
東 京 都 区 部 市	358	32.1	13.7	15.4	13.4	13.7	14.8
政 令 指 定 都 市	88	33.0	12.5	15.9	12.5	12.5	14.8
中 小 都 市 市 村	270	31.9	14.1	15.2	13.7	14.1	14.8
町 都 市 市 村	660	27.0	17.1	18.6	17.3	15.6	10.9
[性 性]	371	31.5	20.8	16.2	14.8	16.7	11.9
男 性	195	23.6	17.9	14.9	17.9	15.4	7.7
女 性	712	27.7	19.8	15.4	15.3	15.0	12.1
[年 性 齢]	872	29.7	15.3	18.0	16.4	15.7	11.2
20 ~ 29 歳	165	25.5	18.2	6.1	16.4	15.2	49.1
30 ~ 39 歳	281	34.2	13.9	10.7	23.5	14.9	27.4
40 ~ 49 歳	232	33.2	12.1	15.1	26.7	15.5	5.6
50 ~ 59 歳	299	33.1	17.4	17.1	15.7	18.4	1.3
60 ~ 69 歳	333	25.8	19.8	18.0	11.7	16.2	2.1
70 歳 以 上	274	20.4	21.5	29.6	4.0	11.7	0.7
[性 性 年 齢]							
( 男 性 )							
20 ~ 29 歳	72	22.2	25.0	5.6	18.1	19.4	51.4
30 ~ 39 歳	114	33.3	14.0	12.3	13.2	11.4	30.7
40 ~ 49 歳	113	30.1	15.0	16.8	31.0	15.0	6.2
50 ~ 59 歳	128	29.7	21.1	14.8	15.6	18.0	1.6
60 ~ 69 歳	159	28.9	20.8	15.1	13.8	15.1	3.1
70 歳 以 上	126	19.8	23.8	23.8	3.2	12.7	-
( 女 性 )							
20 ~ 29 歳	93	28.0	12.9	6.5	15.1	11.8	47.3
30 ~ 39 歳	167	34.7	13.8	9.6	30.5	17.4	25.1
40 ~ 49 歳	119	36.1	9.2	13.4	22.7	16.0	5.0
50 ~ 59 歳	171	35.7	14.6	18.7	15.8	18.7	1.2
60 ~ 69 歳	174	23.0	19.0	20.7	9.8	17.2	1.1
70 歳 以 上	148	20.9	19.6	34.5	4.7	10.8	1.4
[職 業]							
自 営 業 主	154	22.7	22.7	21.4	18.2	16.9	3.2
家 族 従 業 者	56	17.9	19.6	25.0	19.6	21.4	7.1
雇 用 者 (小 計)	715	33.1	16.6	12.9	21.5	12.6	16.4
管 理 ・ 専 門 技 術 ・ 事 務 職	341	35.2	13.8	14.4	18.5	9.1	17.0
労 務 職	374	31.3	19.3	11.5	24.3	15.8	15.8
無 職 (小 計)	659	26.4	16.5	19.4	9.0	17.6	8.8
主 婦	388	29.1	13.7	20.1	12.9	16.5	7.5
そ の 他 の 無 職	271	22.5	20.7	18.5	3.3	19.2	10.7

の理由

〔がん検診を「2年以上前に受診」、「今まで受けたことはない」と答えた者に、複数回答〕

毎年受ける必要性を感じないから	費用がかかるから経済的にも	結果が不安なため、受けたくないから	検査に伴う苦痛などに不安があるから	検診を知らなかったから	場所が遠いから	その他	特にな	計 (M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%
10.3	7.6	5.2	4.6	4.5	1.3	5.5	7.7	152.5
10.6	8.9	3.4	2.8	4.7	1.4	5.3	6.1	146.4
5.7	9.1	5.7	2.3	5.7	1.1	4.5	4.5	139.8
12.2	8.9	2.6	3.0	4.4	1.5	5.6	6.7	148.5
10.2	8.0	7.1	5.3	4.2	1.2	6.8	7.6	157.0
9.7	6.7	5.1	5.4	4.3	0.8	4.6	8.4	156.9
11.3	5.1	2.1	4.1	5.1	2.1	3.1	9.7	140.0
10.1	7.7	3.1	1.7	5.8	1.0	5.9	10.0	150.6
10.4	7.5	6.9	7.0	3.4	1.5	5.2	5.8	154.0
9.7	12.1	1.8	3.6	15.2	2.4	1.2	2.4	178.8
9.6	12.1	5.3	6.0	6.0	1.8	2.5	1.8	169.8
10.3	10.8	3.9	5.2	5.2	0.9	3.0	7.3	154.7
9.4	6.0	6.4	6.4	2.0	1.0	4.7	8.0	146.8
11.4	4.2	5.7	3.0	2.4	0.6	10.2	10.8	142.0
10.9	3.3	6.2	3.3	1.1	1.5	8.4	13.1	135.8
12.5	12.5	1.4	2.8	19.4	1.4	1.4	2.8	195.8
7.9	12.3	0.9	-	7.9	2.6	3.5	1.8	151.8
11.5	11.5	1.8	1.8	6.2	-	2.7	6.2	155.8
8.6	5.5	4.7	2.3	2.3	0.8	3.9	13.3	142.2
11.9	5.7	3.8	2.5	3.1	-	9.4	13.8	147.2
8.7	2.4	4.8	0.8	2.4	1.6	11.1	16.7	131.7
7.5	11.8	2.2	4.3	11.8	3.2	1.1	2.2	165.6
10.8	12.0	8.4	10.2	4.8	1.2	1.8	1.8	182.0
9.2	10.1	5.9	8.4	4.2	1.7	3.4	8.4	153.8
9.9	6.4	7.6	9.4	1.8	1.2	5.3	4.1	150.3
10.9	2.9	7.5	3.4	1.7	1.1	10.9	8.0	137.4
12.8	4.1	7.4	5.4	-	1.4	6.1	10.1	139.2
11.0	4.5	2.6	1.9	0.6	1.3	5.2	15.6	148.1
10.7	7.1	8.9	7.1	7.1	1.8	8.9	5.4	167.9
10.1	9.2	3.9	5.3	5.9	1.5	3.6	5.5	158.2
10.9	9.1	2.1	5.3	5.3	1.2	4.4	5.6	151.6
9.4	9.4	5.6	5.3	6.4	1.9	2.9	5.3	164.2
10.3	6.5	6.8	4.2	3.6	0.9	7.3	8.5	146.0
10.8	7.2	7.2	6.2	3.1	1.0	7.0	4.9	147.2
9.6	5.5	6.3	1.5	4.4	0.7	7.7	13.7	144.3

3 「がん」に関する情報について

(1) セカンド・オピニオンの認知度

がん治療にあたって「セカンド・オピニオン」という方法があることを知っているか聞いたところ、「知っている」とする者の割合が53.3%（「よく知っている」29.5%+「言葉だけは知っている」23.8%）、「知らない」と答えた者の割合が46.2%となっている。

都市規模別に見ると、「知っている」とする者の割合は大都市，中都市で、「知らない」と答えた者の割合は小都市，町村で，それぞれ高くなっている。

性別に見ると、「知っている」とする者の割合は女性で、「知らない」と答えた者の割合は男性で，それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「知っている」とする者の割合は30歳代から50歳代で、「知らない」と答えた者の割合は60歳代，70歳以上で，それぞれ高くなっている。 (図14，表14)

図14 セカンド・オピニオンの認知度

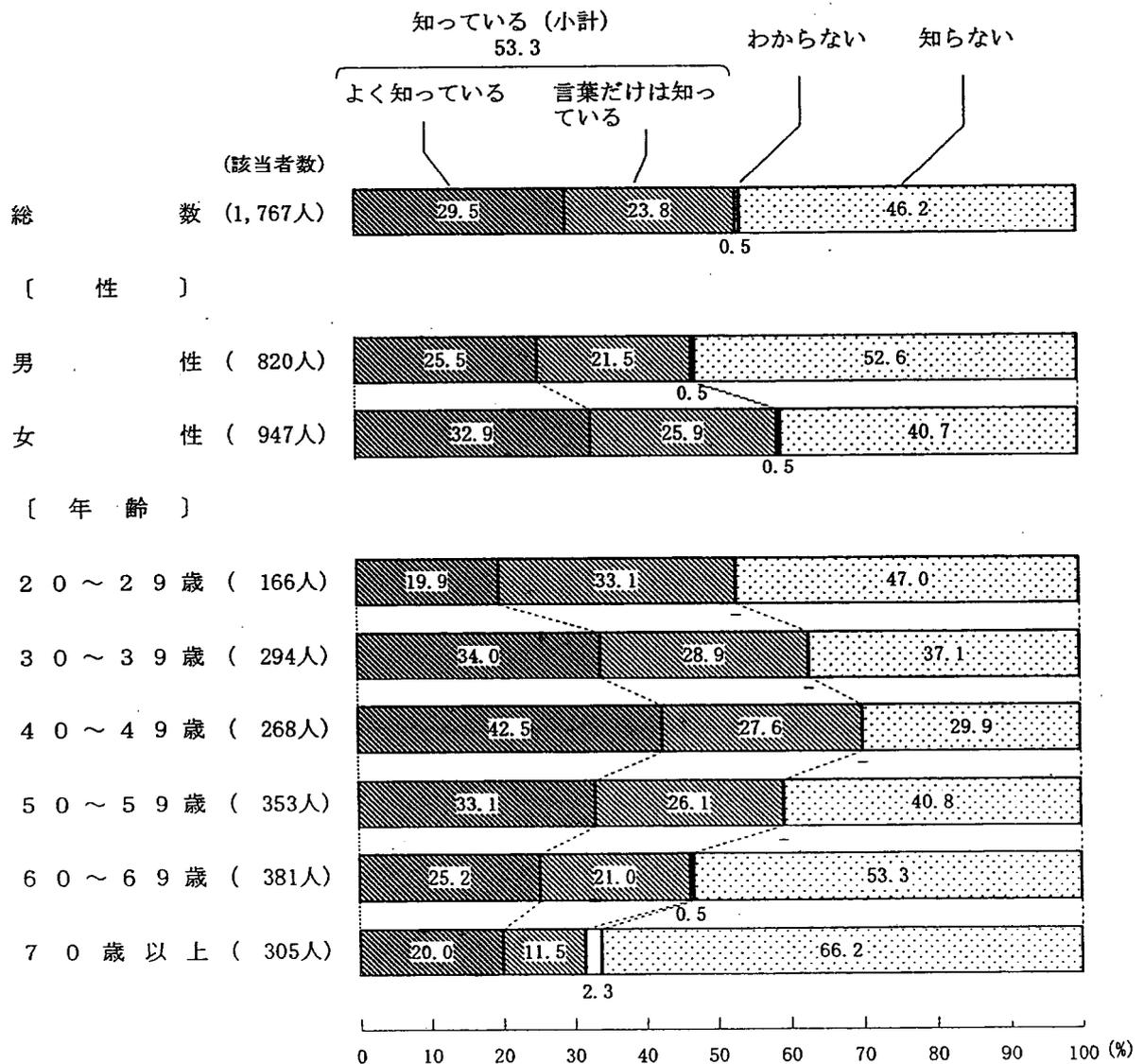


表 14 セカンド・オピニオンの認知度

	該 当 者 数	知 っ て い る (小計)	知 ら な い		わ か ら な い
			よ く 知 っ て い る	言 葉 だ け は 知 っ て い る	
	人	%	%	%	%
総数	1,767	53.3	29.5	23.8	0.5
[都市規模]					
大都市(小計)	388	61.1	39.2	21.9	0.3
東京都	96	65.6	39.6	26.0	1.0
政令指定都市	292	59.6	39.0	20.5	-
中都市	731	56.2	29.8	26.4	0.1
小都市	423	48.2	24.8	23.4	0.7
町村	225	40.0	20.4	19.6	1.8
[性別]					
男性	820	47.0	25.5	21.5	0.5
女性	947	58.8	32.9	25.9	0.5
[年齢]					
20～29歳	166	53.0	19.9	33.1	-
30～39歳	294	62.9	34.0	28.9	-
40～49歳	268	70.1	42.5	27.6	-
50～59歳	353	59.2	33.1	26.1	-
60～69歳	381	46.2	25.2	21.0	0.5
70歳以上	305	31.5	20.0	11.5	2.3
[性別・年齢]					
(男性) 20～29歳	72	41.7	16.7	25.0	-
(男性) 30～39歳	121	51.2	24.8	26.4	-
(男性) 40～49歳	135	66.7	38.5	28.1	-
(男性) 50～59歳	156	51.3	30.1	21.2	-
(男性) 60～69歳	187	41.2	21.4	19.8	-
(男性) 70歳以上	149	30.9	18.8	12.1	2.7
(女性) 20～29歳	94	61.7	22.3	39.4	-
(女性) 30～39歳	173	71.1	40.5	30.6	-
(女性) 40～49歳	133	73.7	46.6	27.1	-
(女性) 50～59歳	197	65.5	35.5	29.9	-
(女性) 60～69歳	194	51.0	28.9	22.2	1.0
(女性) 70歳以上	156	32.1	21.2	10.9	1.9
[職業]					
営業主	176	38.6	24.4	14.2	1.7
家族従業者	65	56.9	38.5	18.5	-
雇用者(小計)	801	59.9	30.8	29.1	-
管理・専門技術・事務職	397	70.5	40.6	30.0	-
労務職	404	49.5	21.3	28.2	-
無職(小計)	725	49.2	28.4	20.8	0.8
主婦	416	57.9	33.4	24.5	0.7
その他の無職	309	37.5	21.7	15.9	1.0

(2) セカンド・オピニオンに対する意向

もしもがんと診断され治療を行う場合、「セカンド・オピニオン」が必要だと思うか聞いたところ、「必要と思う」とする者の割合が 81.5%（「必要と思う」63.8%+「どちらかといえば、必要と思う」17.7%）、「どちらともいえない」と答えた者の割合が 8.9%、「必要と思わない」とする者の割合が 5.6%（「どちらかといえば、必要ではない」3.1%+「必要ではない」2.5%）となっている。

都市規模別に見ると、「必要と思う」とする者の割合は大都市で高くなっている。

性別に見ると、「必要と思う」とする者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「必要と思う」とする者の割合は 30 歳代、40 歳代で高くなっている。

(図 15, 表 15)

図 15 セカンド・オピニオンに対する意向

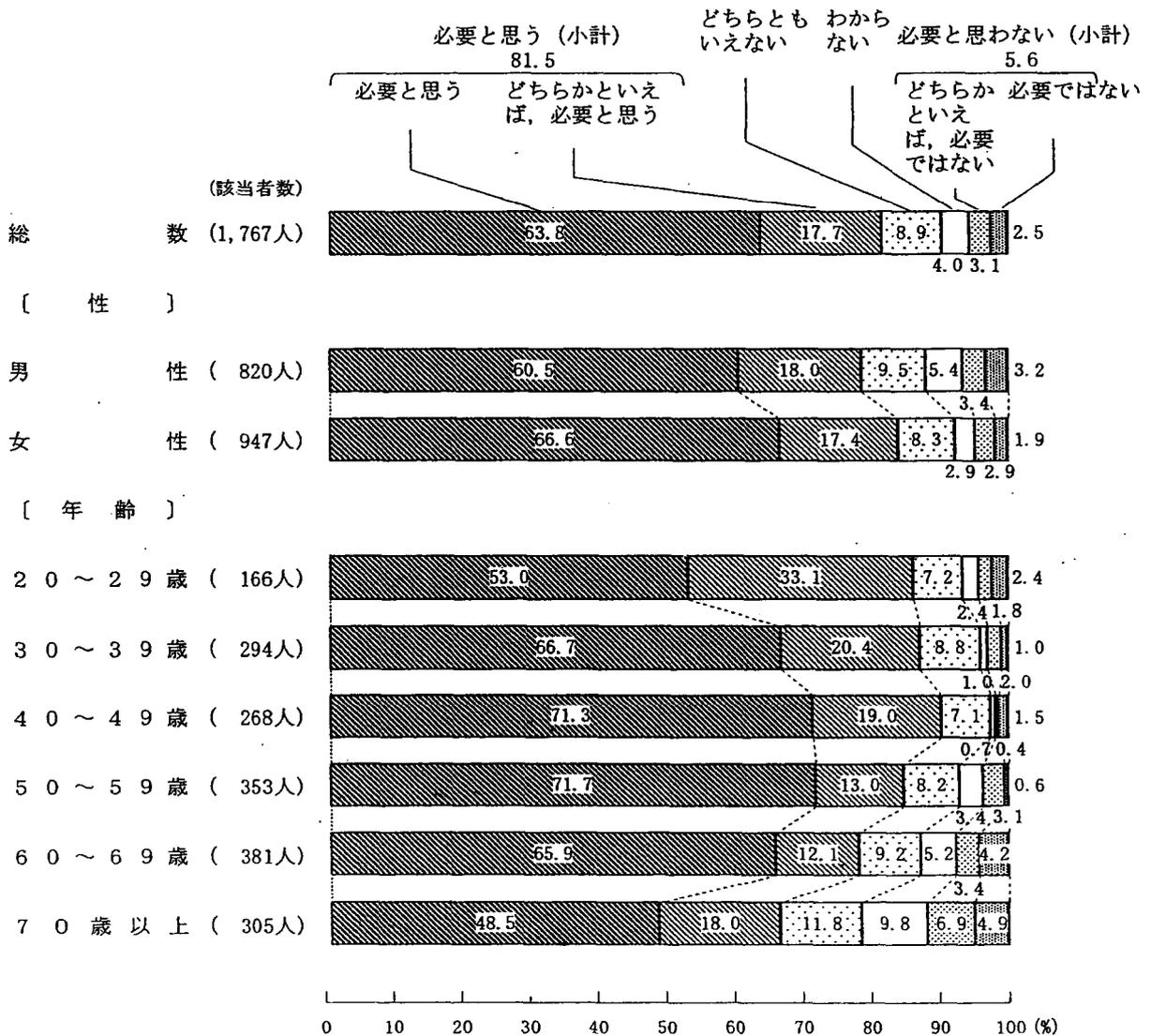


表 15 セカンド・オピニオンに対する意向

	該 当 者 数	必 要 と 思 う (小計)	必 要 と 思 う	ど ち ら か と い え ば、 必 要 と 思 う	ど ち ら と も い え な い	必 要 と 思 わ な い (小計)	ど ち ら か と い え ば、 必 要 で は な い	必 要 で は な い	わ か ら な い
総数	1,767	81.5	63.8	17.7	8.9	5.6	3.1	2.5	4.0
[都市規模]									
大都市(小計)	388	85.8	66.2	19.6	7.0	4.1	2.1	2.1	3.1
東京都都区部	96	83.3	62.5	20.8	8.3	4.2	2.1	2.1	4.2
政令指定都市	292	86.6	67.5	19.2	6.5	4.1	2.1	2.1	2.7
中核都市	731	82.9	65.8	17.1	8.8	4.7	2.5	2.2	3.7
小都市	423	76.4	61.0	15.4	11.1	7.3	4.5	2.8	5.2
町	225	79.1	58.2	20.9	8.4	8.0	4.4	3.6	4.4
[性別]									
男性	820	78.5	60.5	18.0	9.5	6.6	3.4	3.2	5.4
女性	947	84.1	66.6	17.4	8.3	4.8	2.9	1.9	2.9
[年齢]									
20歳～29歳	166	86.1	53.0	33.1	7.2	4.2	1.8	2.4	2.4
30歳～39歳	294	87.1	66.7	20.4	8.8	3.1	2.0	1.0	1.0
40歳～49歳	268	90.3	71.3	19.0	7.1	1.9	0.4	1.5	0.7
50歳～59歳	353	84.7	71.7	13.0	8.2	3.7	3.1	0.6	3.4
60歳～69歳	381	78.0	65.9	12.1	9.2	7.6	3.4	4.2	5.2
70歳以上	305	66.6	48.5	18.0	11.8	11.8	6.9	4.9	9.8
[性別・年齢]									
(男性) 20歳～29歳	72	84.7	51.4	33.3	8.3	4.2	2.8	1.4	2.8
(男性) 30歳～39歳	121	84.3	62.0	22.3	9.1	5.0	3.3	1.7	1.7
(男性) 40歳～49歳	135	85.9	68.1	17.8	8.9	3.7	0.7	3.0	1.5
(男性) 50歳～59歳	156	78.8	66.7	12.2	10.9	3.8	3.8	-	6.4
(男性) 60歳～69歳	187	75.9	62.0	13.9	9.6	8.0	2.7	5.3	6.4
(男性) 70歳以上	149	67.1	48.3	18.8	9.4	12.8	6.7	6.0	10.7
(女性) 20歳～29歳	94	87.2	54.3	33.0	6.4	4.3	1.1	3.2	2.1
(女性) 30歳～39歳	173	89.0	69.9	19.1	8.7	1.7	1.2	0.6	0.6
(女性) 40歳～49歳	133	94.7	74.4	20.3	5.3	-	-	-	-
(女性) 50歳～59歳	197	89.3	75.6	13.7	6.1	3.6	2.5	1.0	1.0
(女性) 60歳～69歳	194	79.9	69.6	10.3	8.8	7.2	4.1	3.1	4.1
(女性) 70歳以上	156	66.0	48.7	17.3	14.1	10.9	7.1	3.8	9.0
[職業]									
営業主	176	77.3	65.3	11.9	9.1	7.4	1.7	5.7	6.3
家族従業者	65	86.2	75.4	10.8	4.6	4.6	3.1	1.5	4.6
雇用者(小計)	801	85.4	66.3	19.1	9.1	3.5	2.0	1.5	2.0
管理・専門技術・事務職	397	88.2	66.8	21.4	7.3	3.0	1.8	1.3	1.5
労務職	404	82.7	65.8	16.8	10.9	4.0	2.2	1.7	2.5
無職(小計)	725	77.8	59.6	18.2	9.0	7.6	4.7	2.9	5.7
主婦	416	83.4	65.1	18.3	8.9	4.3	2.6	1.7	3.4
その他の無職	309	70.2	52.1	18.1	9.1	12.0	7.4	4.5	8.7

(3) 拠点病院・相談支援センターの認知・利用度

がん診療連携拠点病院の相談支援センターについて知っているか聞いたところ、「知っている」とする者の割合が20.1%（「利用したことがある」1.1%+「利用したことはないが、知っている」19.1%）、「知らない」と答えた者の割合が78.8%となっている。

性別に見ると、「知っている」とする者の割合は女性で、「知らない」と答えた者の割合は男性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「知っている」とする者の割合は70歳以上で、「知らない」と答えた者の割合は30歳以上で、それぞれ高くなっている。（図16，表16）

図16 拠点病院・相談支援センターの認知・利用度

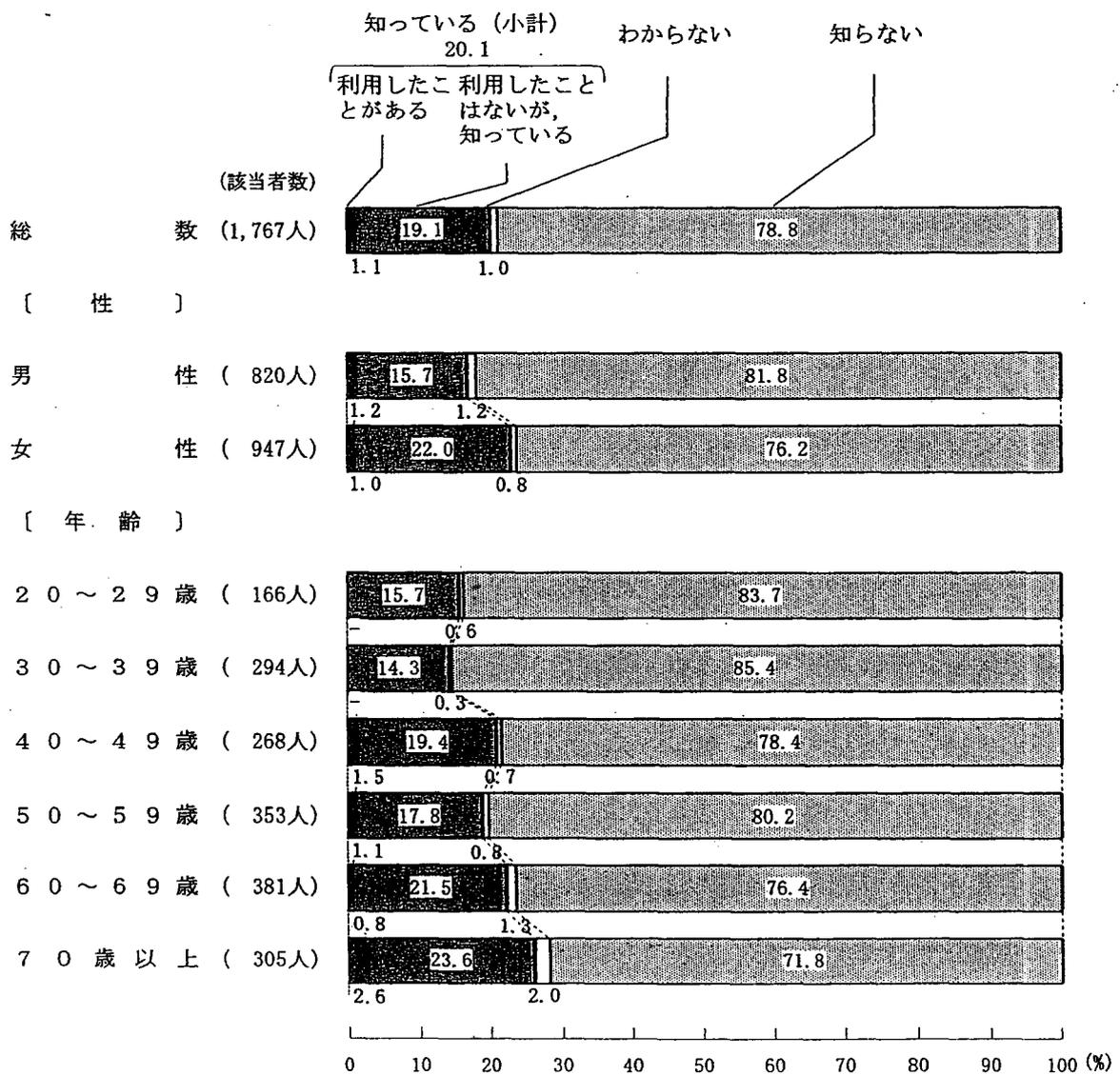


表 16 拠点病院・相談支援センターの認知・利用度

	該 当 者 数	知 っ て い る (小 計)	利用		知 ら な い	わ か ら な い
			した こと が あ る	が、 利用 した こと は な い		
	人	%	%	%	%	%
総数	1,767	20.1	1.1	19.1	78.8	1.0
[大都市規模]						
大都市(小計)	388	19.8	1.0	18.8	78.4	1.8
東京都	96	27.1	-	27.1	67.7	5.2
政令指定都市	292	17.5	1.4	16.1	81.8	0.7
中都市	731	20.2	0.7	19.6	78.9	0.8
小都市	423	19.6	1.4	18.2	79.9	0.5
町	225	21.3	1.8	19.6	77.3	1.3
[性別]						
男性	820	17.0	1.2	15.7	81.8	1.2
女性	947	22.9	1.0	22.0	76.2	0.8
[年齢]						
20～29歳	166	15.7	-	15.7	83.7	0.6
30～39歳	294	14.3	-	14.3	85.4	0.3
40～49歳	268	20.9	1.5	19.4	78.4	0.7
50～59歳	353	19.0	1.1	17.8	80.2	0.8
60～69歳	381	22.3	0.8	21.5	76.4	1.3
70歳以上	305	26.2	2.6	23.6	71.8	2.0
[性別・年齢]						
(男性)						
20～29歳	72	13.9	-	13.9	84.7	1.4
30～39歳	121	9.9	-	9.9	89.3	0.8
40～49歳	135	20.0	1.5	18.5	79.3	0.7
50～59歳	156	15.4	1.9	13.5	83.3	1.3
60～69歳	187	19.3	0.5	18.7	79.7	1.1
70歳以上	149	20.1	2.7	17.4	77.9	2.0
(女性)						
20～29歳	94	17.0	-	17.0	83.0	-
30～39歳	173	17.3	-	17.3	82.7	-
40～49歳	133	21.8	1.5	20.3	77.4	0.8
50～59歳	197	21.8	0.5	21.3	77.7	0.5
60～69歳	194	25.3	1.0	24.2	73.2	1.5
70歳以上	156	32.1	2.6	29.5	66.0	1.9
[職業]						
営業主	176	17.6	2.3	15.3	79.0	3.4
家族従業者	65	26.2	-	26.2	72.3	1.5
雇用者(小計)	801	18.5	0.7	17.7	81.1	0.4
管理・専門技術・事務職	397	20.7	0.8	19.9	79.3	-
労務職	404	16.3	0.7	15.6	82.9	0.7
無職(小計)	725	22.1	1.2	20.8	76.8	1.1
主婦	416	23.6	1.2	22.4	75.5	1.0
その他の無職	309	20.1	1.3	18.8	78.6	1.3

#### (4) 緩和ケアについてのイメージ

「緩和ケア」について、あてはまることを聞いたところ、「よく知らないが、聞いたことはある」を挙げた者の割合が 25.8%、「終末期の患者だけを対象とと思っていた」を挙げた者の割合が 25.1%、「病院、緩和ケア病棟などの限られた場所でしか行われないう思っていた」を挙げた者の割合が 19.7%、「痛みなどの身体症状のみを対象とと思っていた」を挙げた者の割合が 13.2%などの順となっている。(複数回答, 上位4項目)

なお、「知らなかった」と答えた者の割合が 27.8%となっている。

都市規模別に見ると、「終末期の患者だけを対象とと思っていた」、「病院、緩和ケア病棟などの限られた場所でしか行われないう思っていた」を挙げた者の割合は中都市で高くなっている。

性別に見ると、「よく知らないが、聞いたことはある」、「知らなかった」と答えた者の割合は男性で、「終末期の患者だけを対象とと思っていた」、「病院、緩和ケア病棟などの限られた場所でしか行われないう思っていた」、「痛みなどの身体症状のみを対象とと思っていた」を挙げた者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「終末期の患者だけを対象とと思っていた」を挙げた者の割合は 30 歳代で、「知らなかった」と答えた者の割合は 70 歳以上で、それぞれ高くなっている。

(図 17, 表 17)

図 17 緩和ケアについてのイメージ

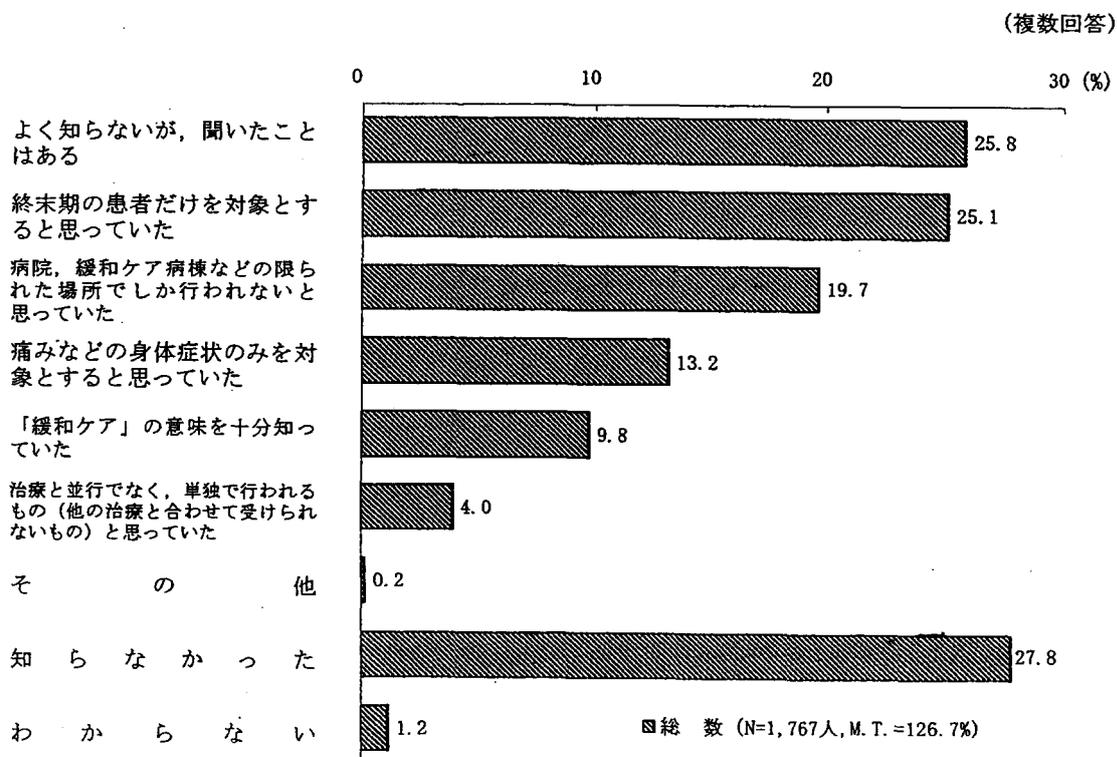


表17 緩和ケアについてのイメージ

(複数回答)

該当者数	イメージ											
	とよく知らないとはいえないが、聞いたことがある	終末期の患者だけを対象とする	限られた場所で行われる	病院、緩和ケア病棟などの	痛みなどの身体症状のみを	「緩和ケア」の意味を十分に	「緩和ケア」の意味を十分に	治療と並行でなく、単独で行われるもの(他の治療と合わせて受けられないもの)と	その他	知らなかった	わからない	計(M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	25.8	25.1	19.7	13.2	9.8	4.0	0.2	27.8	1.2	126.7	
[都市規模]												
大都市(小計)	388	25.5	24.7	15.5	12.9	13.4	3.4	-	24.2	2.1	121.6	
東京都	96	20.8	25.0	14.6	13.5	21.9	2.1	-	20.8	7.3	126.0	
政令指定都市	292	27.1	24.7	15.8	12.7	10.6	3.8	-	25.3	0.3	120.2	
中核市	731	27.6	28.9	24.5	14.5	9.2	5.5	0.3	23.5	0.8	134.7	
小都市	423	23.6	22.0	17.5	13.2	9.0	3.3	0.2	32.9	1.2	122.9	
町村	225	24.4	19.1	15.6	9.3	7.1	1.8	-	38.2	0.9	116.4	
[性別]												
男性	820	28.3	21.3	15.4	10.9	8.7	3.3	0.1	31.3	0.9	120.1	
女性	947	23.7	28.3	23.4	15.2	10.8	4.6	0.2	24.7	1.5	132.4	
[年齢]												
20～29歳	166	28.9	22.3	13.9	8.4	9.6	3.6	-	30.1	0.6	117.5	
30～39歳	294	25.9	29.9	23.1	12.2	9.5	3.4	-	21.4	1.0	126.5	
40～49歳	268	27.6	29.5	23.5	14.6	9.7	4.1	-	22.0	0.4	131.3	
50～59歳	353	25.2	28.9	23.2	15.6	10.5	4.5	0.3	23.5	0.6	132.3	
60～69歳	381	25.2	24.9	20.2	14.2	8.1	4.7	-	28.9	1.3	127.6	
70歳以上	305	23.9	13.8	11.5	11.5	11.5	3.3	0.7	41.3	3.0	120.3	
[性別・年齢]												
(男性) 20～29歳	72	25.0	26.4	15.3	9.7	9.7	4.2	-	29.2	-	119.4	
(男性) 30～39歳	121	28.1	24.8	19.0	9.1	6.6	1.7	-	30.6	0.8	120.7	
(男性) 40～49歳	135	32.6	22.2	18.5	11.9	10.4	3.0	-	24.4	0.7	123.7	
(男性) 50～59歳	156	26.9	22.4	14.1	12.2	9.0	4.5	0.6	27.6	0.6	117.9	
(男性) 60～69歳	187	28.9	19.8	13.9	10.7	7.0	3.2	-	33.2	1.1	117.6	
(男性) 70歳以上	149	26.8	16.1	12.8	10.7	10.1	3.4	-	40.9	1.3	122.1	
(女性) 20～29歳	94	31.9	19.1	12.8	7.4	9.6	3.2	-	30.9	1.1	116.0	
(女性) 30～39歳	173	24.3	33.5	26.0	14.5	11.6	4.6	-	15.0	1.2	130.6	
(女性) 40～49歳	133	22.6	36.8	28.6	17.3	9.0	5.3	-	19.5	-	139.1	
(女性) 50～59歳	197	23.9	34.0	30.5	18.3	11.7	4.6	-	20.3	0.5	143.7	
(女性) 60～69歳	194	21.6	29.9	26.3	17.5	9.3	6.2	-	24.7	1.5	137.1	
(女性) 70歳以上	156	21.2	11.5	10.3	12.2	12.8	3.2	1.3	41.7	4.5	118.6	
[職業]												
自営業	176	21.6	23.9	16.5	14.8	11.9	3.4	-	34.7	1.1	127.8	
家族従業者	65	29.2	21.5	18.5	20.0	6.2	4.6	-	24.6	-	124.6	
雇用者(小計)	801	28.1	28.6	22.6	13.4	9.0	3.5	0.1	23.1	0.5	128.8	
管理・専門技術・事務職	397	27.0	29.7	22.2	13.9	12.8	3.8	0.3	18.9	0.5	129.0	
労務職	404	29.2	27.5	23.0	12.9	5.2	3.2	-	27.2	0.5	128.7	
無職(小計)	725	24.0	21.8	17.4	12.0	10.5	4.7	0.3	31.6	2.1	124.3	
主婦	416	21.6	27.6	21.2	14.7	11.5	5.8	0.2	26.2	1.9	130.8	
その他の無職	309	27.2	13.9	12.3	8.4	9.1	3.2	0.3	38.8	2.3	115.5	

4 がん登録について

(1) がん登録の認知度

がん登録について知っているか聞いたところ、「知っている」とする者の割合が13.4%（「よく知っている」2.8%+「言葉だけは知っている」10.5%）、「知らなかった」と答えた者の割合が85.6%となっている。

性別に見ると、大きな差異は見られない。

年齢別に見ると、「知っている」とする者の割合は70歳以上で、「知らなかった」と答えた者の割合は40歳代で、それぞれ高くなっている。（図18、表18）

図18 がん登録の認知度

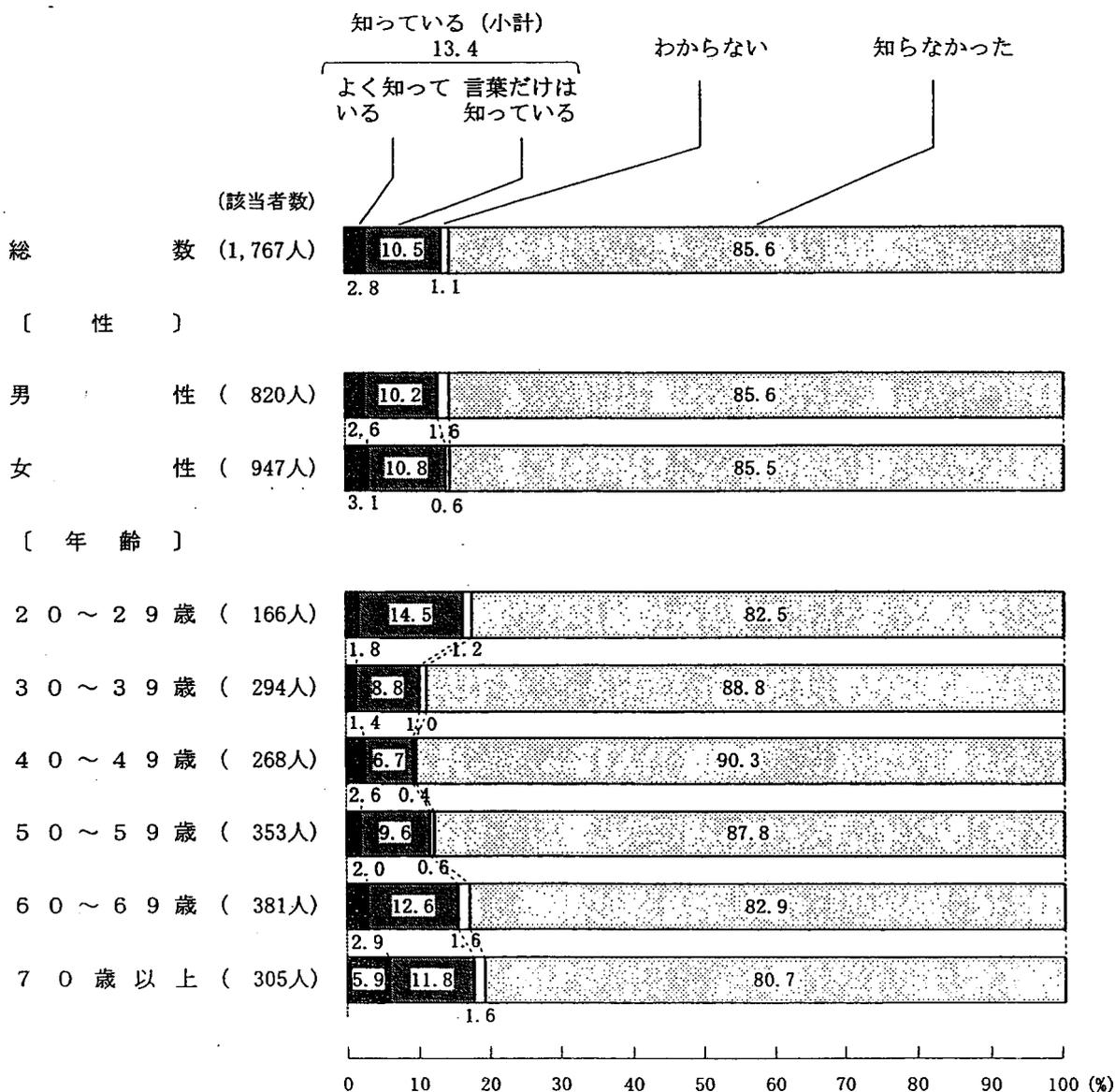


表 18 がん登録の認知度

	該 当 者 数	知 っ て い る (小計)	よ く 知 っ て い る	言 葉 だ け は 知 っ て い る	知 ら な か っ た	わ か ら な い
		人	%	%	%	%
総数	1,767	13.4	2.8	10.5	85.6	1.1
[都市規模]						
大都市(小計)	388	12.9	2.1	10.8	85.8	1.3
東京都区部	96	12.5	2.1	10.4	84.4	3.1
政令指定都市	292	13.0	2.1	11.0	86.3	0.7
中小都市	731	13.3	2.2	11.1	85.9	0.8
町	423	15.1	5.0	10.2	83.9	0.9
村	225	11.1	2.2	8.9	87.1	1.8
[性別]						
男性	820	12.8	2.6	10.2	85.6	1.6
女性	947	13.8	3.1	10.8	85.5	0.6
[年齢]						
20～29歳	166	16.3	1.8	14.5	82.5	1.2
30～39歳	294	10.2	1.4	8.8	88.8	1.0
40～49歳	268	9.3	2.6	6.7	90.3	0.4
50～59歳	353	11.6	2.0	9.6	87.8	0.6
60～69歳	381	15.5	2.9	12.6	82.9	1.6
70歳以上	305	17.7	5.9	11.8	80.7	1.6
[性別・年齢]						
(男性) 20～29歳	72	19.4	2.8	16.7	77.8	2.8
(男性) 30～39歳	121	5.8	-	5.8	92.6	1.7
(男性) 40～49歳	135	11.1	1.5	9.6	88.1	0.7
(男性) 50～59歳	156	12.8	1.3	11.5	86.5	0.6
(男性) 60～69歳	187	15.0	2.7	12.3	82.9	2.1
(男性) 70歳以上	149	14.1	6.7	7.4	83.9	2.0
(女性) 20～29歳	94	13.8	1.1	12.8	86.2	-
(女性) 30～39歳	173	13.3	2.3	11.0	86.1	0.6
(女性) 40～49歳	133	7.5	3.8	3.8	92.5	-
(女性) 50～59歳	197	10.7	2.5	8.1	88.8	0.5
(女性) 60～69歳	194	16.0	3.1	12.9	83.0	1.0
(女性) 70歳以上	156	21.2	5.1	16.0	77.6	1.3
[職業]						
営業主者	176	11.4	2.8	8.5	87.5	1.1
家族従業者	65	10.8	1.5	9.2	87.7	1.5
雇用者(小計)	801	12.4	1.7	10.6	87.0	0.6
管理・専門技術・事務職	397	11.3	0.8	10.6	88.7	-
労務職	404	13.4	2.7	10.6	85.4	1.2
無職(小計)	725	15.2	4.1	11.0	83.3	1.5
主婦	416	14.2	3.8	10.3	85.3	0.5
その他の無職	309	16.5	4.5	12.0	80.6	2.9

(2) がん登録の必要性

アメリカ、デンマーク、スウェーデンなど一部の国では国全体でがん患者の登録が実施され、現在、日本では一部の地域でのみで実施されており、国全体では実施されていない。国全体でのがん登録の実施にあたっては、重複登録の防止や治療終了後の生存状況等について確認するために、氏名や住所等の情報が必要になるが、個人情報保護が徹底されていることを前提とした上で、国全体でがん登録が実施される必要があると思うか聞いたところ、「必要と思う」とする者の割合が54.6%（「必要と思う」28.2%+「どちらかといえば、必要と思う」26.3%）、「どちらともいえない」と答えた者の割合が26.9%、「必要としない」とする者の割合が13.5%（「どちらかといえば、必要ではない」6.2%+「必要ではない」7.4%）となっている。

都市規模別に見ると、「必要と思う」とする者の割合は大都市で、「どちらともいえない」と答えた者の割合は中都市で、それぞれ高くなっている。

性別に見ると、「必要と思う」とする者の割合は男性で、「どちらともいえない」と答えた者の割合は女性で、それぞれ高くなっている。

年齢別に見ると、「必要と思う」とする者の割合は20歳代で、「どちらともいえない」と答えた者の割合は30歳代で、「必要としない」とする者の割合は60歳代で、それぞれ高くなっている。（図19、表19）

図19 がん登録の必要性

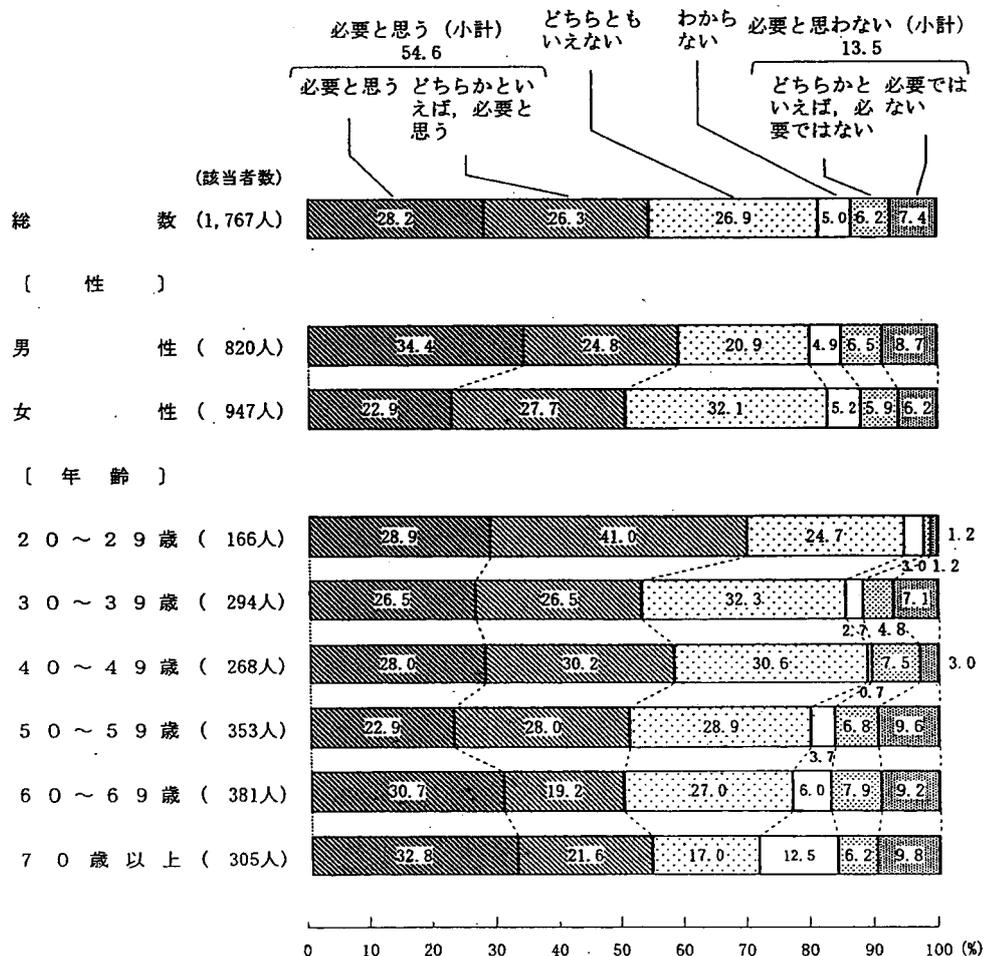


表 19 がん登録の必要性

	該 当 者 数	必要 と 思 う			ど ち ら か と い え ば 、 必 要 と 思 う			ど ち ら か と い え ば 、 必 要 で は な い			わ か ら な い
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数	1,767	54.6	28.2	26.3	26.9	13.5	6.2	7.4	5.0		
[都市規模]											
大都市(小計)	388	59.8	29.9	29.9	24.2	10.8	4.4	6.4	5.2		
東京都区部	96	54.2	26.0	28.1	25.0	11.5	5.2	6.3	9.4		
政令指定都市	292	61.6	31.2	30.5	24.0	10.6	4.1	6.5	3.8		
中都市	731	51.7	27.4	24.4	29.5	13.8	6.4	7.4	4.9		
小都市	423	55.3	30.0	25.3	26.0	13.9	5.9	8.0	4.7		
町村	225	53.3	24.9	28.4	24.4	16.4	8.9	7.6	5.8		
[性別]											
男性	820	59.1	34.4	24.8	20.9	15.1	6.5	8.7	4.9		
女性	947	50.6	22.9	27.7	32.1	12.1	5.9	6.2	5.2		
[年齢]											
20～29歳	166	69.9	28.9	41.0	24.7	2.4	1.2	1.2	3.0		
30～39歳	294	53.1	26.5	26.5	32.3	11.9	4.8	7.1	2.7		
40～49歳	268	58.2	28.0	30.2	30.6	10.4	7.5	3.0	0.7		
50～59歳	353	51.0	22.9	28.0	28.9	16.4	6.8	9.6	3.7		
60～69歳	381	49.9	30.7	19.2	27.0	17.1	7.9	9.2	6.0		
70歳以上	305	54.4	32.8	21.6	17.0	16.1	6.2	9.8	12.5		
[性別・年齢]											
(男性) 20～29歳	72	63.9	29.2	34.7	27.8	2.8	1.4	1.4	5.6		
(男性) 30～39歳	121	55.4	29.8	25.6	24.8	16.5	5.8	10.7	3.3		
(男性) 40～49歳	135	63.0	33.3	29.6	22.2	14.1	8.1	5.9	0.7		
(男性) 50～59歳	156	55.1	30.1	25.0	22.4	17.9	5.1	12.8	4.5		
(男性) 60～69歳	187	57.2	38.0	19.3	20.3	17.6	8.6	9.1	4.8		
(男性) 70歳以上	149	63.1	41.6	21.5	12.1	14.8	6.7	8.1	10.1		
(女性) 20～29歳	94	74.5	28.7	45.7	22.3	2.1	1.1	1.1	1.1		
(女性) 30～39歳	173	51.4	24.3	27.2	37.6	8.7	4.0	4.6	2.3		
(女性) 40～49歳	133	53.4	22.6	30.8	39.1	6.8	6.8	-	0.8		
(女性) 50～59歳	197	47.7	17.3	30.5	34.0	15.2	8.1	7.1	3.0		
(女性) 60～69歳	194	42.8	23.7	19.1	33.5	16.5	7.2	9.3	7.2		
(女性) 70歳以上	156	46.2	24.4	21.8	21.8	17.3	5.8	11.5	14.7		
[職業]											
職業主	176	53.4	29.5	23.9	25.0	17.6	8.0	9.7	4.0		
家族従業者	65	50.8	30.8	20.0	29.2	10.8	4.6	6.2	9.2		
雇用者(小計)	801	56.9	25.5	31.5	27.7	12.9	5.9	7.0	2.5		
管理・専門技術・事務職	397	59.2	25.7	33.5	24.9	14.1	7.3	6.8	1.8		
労務職	404	54.7	25.2	29.5	30.4	11.6	4.5	7.2	3.2		
無職(小計)	725	52.6	30.8	21.8	26.2	13.5	6.2	7.3	7.7		
主婦	416	47.4	24.3	23.1	33.7	12.5	5.8	6.7	6.5		
その他の無職	309	59.5	39.5	20.1	16.2	14.9	6.8	8.1	9.4		

## 5 がん対策に関する政府への要望について

### (1) 政府に対する要望

がん対策について、政府としてどういったことに力を入れてほしいと思うか聞いたところ、「がんの早期発見（がん検診）」を挙げた者の割合が61.3%と最も高く、以下、「がん医療に関わる医療機関の整備（拠点病院の充実など）」（49.1%）、「がんに関する専門的従事者の育成」（45.4%）、「がんに関する相談やその支援」（40.4%）などの順となっている。

（複数回答，上位4項目）

都市規模別に見ると、「がん医療に関わる医療機関の整備（拠点病院の充実など）」、「がんに関する相談やその支援」を挙げた者の割合は中都市で、「がんに関する専門的従事者の育成」を挙げた者の割合は小都市で、それぞれ高くなっている。

性別に見ると、「がんに関する専門的従事者の育成」、「がんに関する相談やその支援」を挙げた者の割合は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「がんの早期発見（がん検診）」を挙げた者の割合は20歳代、30歳代で、「がん医療に関わる医療機関の整備（拠点病院の充実など）」、「がんに関する専門的従事者の育成」を挙げた者の割合は30歳代、40歳代で、「がんに関する相談やその支援」を挙げた者の割合は50歳代で、それぞれ高くなっている。

（図20，表20）

図 20 政府に対する要望

(複数回答)

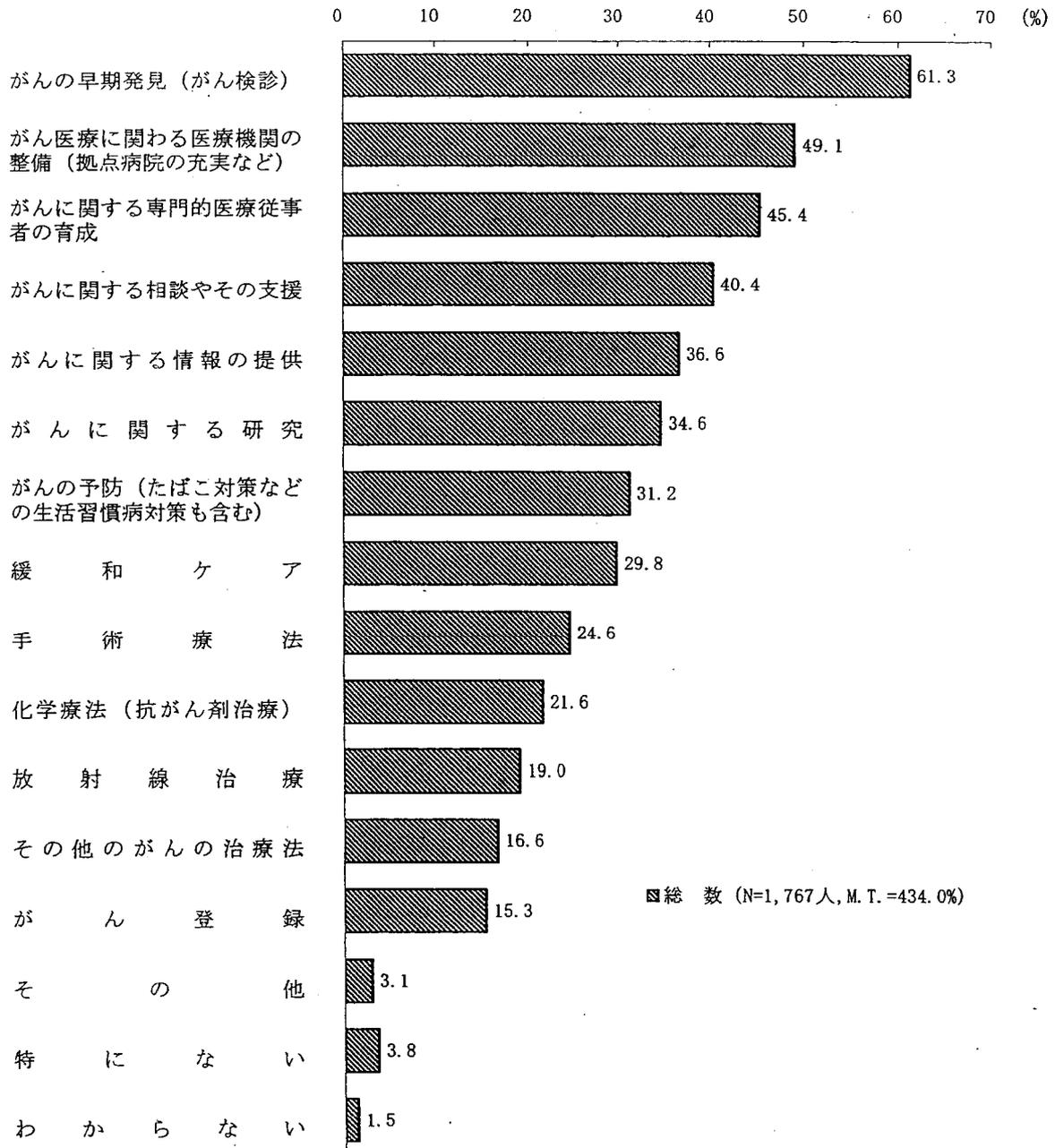


表 20 政府に

	該 当 者 数	がん の 早 期 発 見 （ が ん 検 診）	がん 医 療 に 関 わ る 医 療 機 関 の 充 実 な ど	が ん に 関 する 専 門 的 医 療 従 事 者 の 育 成	が ん に 関 する 相 談 や そ の 支 援	が ん に 関 する 情 報 の 提 供	が ん に 関 する 研 究	が ん の 予 防 （ た ば こ 対 策 な ど の 生 活 習 慣 病 対 策 も 含 む）	緩 和 ケ ア
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,767	61.3	49.1	45.4	40.4	36.6	34.6	31.2	29.8
[大都市規模]	388	60.3	44.8	43.8	38.1	36.6	38.4	33.5	31.2
都政令指定都市	96	60.4	43.8	37.5	37.5	36.5	34.4	32.3	30.2
中小都市	292	60.3	45.2	45.9	38.4	36.6	39.7	33.9	31.5
町	731	61.3	53.1	46.4	43.8	36.8	35.7	30.8	31.5
村	423	62.2	48.7	50.8	39.0	36.4	34.5	31.2	27.9
性	225	61.8	44.4	35.1	35.6	36.0	24.4	28.4	25.3
[性別]	820	59.8	48.3	42.6	34.0	34.6	32.1	30.6	22.7
男	947	62.7	49.8	47.9	45.8	38.2	36.7	31.7	35.9
[年齢]	166	69.9	44.0	38.0	36.1	41.6	41.6	41.0	28.9
20～29歳	294	69.4	54.8	52.4	40.8	40.1	39.5	33.3	36.1
30～39歳	268	63.1	61.9	52.6	44.8	38.8	43.7	31.7	37.3
40～49歳	353	57.2	51.8	45.0	45.3	36.0	36.8	29.2	28.6
50～59歳	381	58.0	43.6	44.6	39.4	32.8	27.0	28.1	27.6
60～69歳	305	56.4	39.0	38.0	33.8	33.8	24.9	29.5	21.6
70歳以上	72	58.3	41.7	44.4	30.6	40.3	41.7	33.3	23.6
[性別・年齢]	121	61.2	53.7	47.9	32.2	34.7	38.0	28.1	27.3
20～29歳	135	63.7	59.3	43.7	37.0	33.3	39.3	30.4	31.9
30～39歳	156	55.8	50.0	39.7	36.5	34.0	37.8	26.3	19.2
40～49歳	187	59.4	41.2	41.2	31.6	32.6	26.2	31.0	20.3
50～59歳	149	60.4	44.3	40.9	34.9	36.2	17.4	35.6	16.8
60～69歳	94	78.7	45.7	33.0	40.4	42.6	41.5	46.8	33.0
70歳以上	173	75.1	55.5	55.5	46.8	43.9	40.5	37.0	42.2
[職業]	133	62.4	64.7	61.7	52.6	44.4	48.1	33.1	42.9
（小計）	197	58.4	53.3	49.2	52.3	37.6	36.0	31.5	36.0
管理・専門技術・事務職	194	56.7	45.9	47.9	46.9	33.0	27.8	25.3	34.5
労働者（小計）	156	52.6	34.0	35.3	32.7	31.4	32.1	23.7	26.3
無職（小計）	176	59.7	44.3	47.2	36.9	33.5	30.7	33.0	26.7
主夫その他	65	49.2	50.8	44.6	43.1	35.4	32.3	32.3	29.2
主婦その他	801	63.5	54.4	46.4	41.6	37.6	36.8	33.3	30.5
その他	397	67.5	61.0	49.6	41.8	38.5	37.8	35.8	31.5
その他	404	59.7	48.0	43.3	41.3	36.6	35.9	30.9	29.5
その他	725	60.4	44.3	44.0	39.6	36.3	33.2	28.3	29.8
その他	416	62.0	48.8	48.8	46.6	40.1	38.2	26.7	37.5
その他	309	58.3	38.2	37.5	30.1	31.1	26.5	30.4	19.4

対する要望

(複数回答)

手術療法	化学療法 (抗がん剤治療)	放射線療法	その他のがんの治療法	がん登録	その他	特にない	わからない	計 (M.T.)
%	%	%	%	%	%	%	%	%
24.6	21.6	19.0	16.6	15.3	3.1	3.8	1.5	434.0
27.6	23.2	20.6	16.5	14.9	1.8	4.6	1.3	437.4
26.0	20.8	20.8	15.6	13.5	2.1	5.2	4.2	420.8
28.1	24.0	20.5	16.8	15.4	1.7	4.5	0.3	442.8
24.6	21.2	19.8	18.1	15.5	3.8	2.6	1.8	446.6
23.9	21.7	18.0	18.2	17.7	3.8	5.2	0.2	439.5
20.9	20.0	15.6	9.3	11.1	1.8	3.6	3.6	376.9
21.0	18.0	16.6	15.1	16.0	3.7	3.8	1.5	400.2
27.8	24.7	21.1	18.0	14.8	2.6	3.8	1.6	463.3
27.7	18.1	13.9	15.1	18.1	1.8	1.8	0.6	438.0
26.2	25.5	19.7	18.7	16.0	1.7	1.4	0.7	476.2
29.1	26.5	24.3	22.0	19.8	1.5	1.1	1.1	499.3
24.4	22.7	18.7	14.4	14.4	4.0	2.3	0.3	431.2
24.1	19.9	19.4	16.5	13.6	5.5	6.3	1.6	408.1
18.4	16.4	16.4	13.4	12.5	2.6	8.2	4.6	369.5
26.4	15.3	12.5	16.7	18.1	2.8	1.4	1.4	408.3
20.7	19.0	19.8	20.7	17.4	2.5	3.3	-	426.4
27.4	23.0	19.3	17.8	17.8	2.2	0.7	1.5	448.1
16.7	16.0	12.2	11.5	16.0	4.5	2.6	-	378.8
18.7	16.6	17.6	15.0	13.9	4.8	7.0	1.6	378.6
20.1	18.1	16.8	11.4	14.8	4.0	5.4	4.0	381.2
28.7	20.2	14.9	13.8	18.1	1.1	2.1	-	460.6
30.1	30.1	19.7	17.3	15.0	1.2	-	1.2	511.0
30.8	30.1	29.3	26.3	21.8	0.8	1.5	0.8	551.1
30.5	27.9	23.9	16.8	13.2	3.6	2.0	0.5	472.6
29.4	23.2	21.1	18.0	13.4	6.2	5.7	1.5	436.6
16.7	14.7	16.0	15.4	10.3	1.3	10.9	5.1	358.3
25.6	21.0	21.6	19.3	15.9	5.1	6.8	1.7	429.0
16.9	21.5	13.8	13.8	13.8	4.6	9.2	3.1	413.8
24.6	21.5	18.1	16.7	15.6	2.4	2.0	0.5	445.6
23.7	22.7	18.1	16.4	14.6	2.0	0.8	0.3	462.0
25.5	20.3	18.1	17.1	16.6	2.7	3.2	0.7	429.5
25.1	21.9	19.9	16.1	15.0	3.3	4.6	2.5	424.3
29.6	25.5	22.1	18.3	17.1	2.9	3.8	1.4	469.5
19.1	17.2	16.8	13.3	12.3	3.9	5.5	3.9	363.4